スーパーロボット大戦α外伝コミック

ACTION COMICS

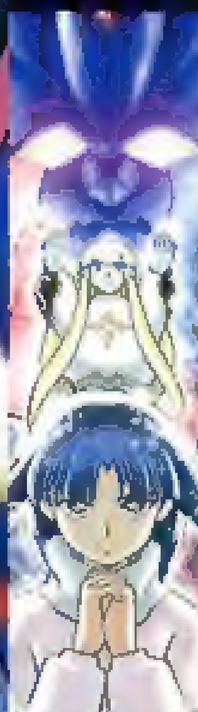
鋼の救世主

富士原昌幸

双葉社



ACTION COMICS
鋼の救世主
スーパーロボット大戦α外伝コミック
富士原昌幸



双葉社



ISBN4-575-93787-8

C9979 ¥952E



雑誌50158-27

定価：本体952円+税

スーパーロボット大戦α外伝コミック

鋼の救世主



©葦プロ ©国際映画社 ©創通エージェンシー・サンライズ
©ダイナミック企画 ©東映
©東北新社 ©ビックウエスト ©BANPRESTO 2001

ACTION COMICS

スーパーロボット大戦α外伝コミック
鋼の救世主

富士原昌幸
Masayuki Fujiwara

FUTABASHA





CONTENTS

第1話　鋼の彷徨人 ―― 3

第2話　SEASIDE PANIC IN FUTURE ―― 45

第3話　勇者対皇帝 ―― 89

第4話　最後の守護神 ―― 134

最終話　THE END OF WAR ―― 172

おまけ　THE MAKING OF ドリル野郎 ―― 213

——新西暦187年——

第1話 鋼の彷徨人

後にバルマー戦役と
呼ばれる外宇宙の脅威との
戦いは

半年後に
太陽系全域を
襲う巨大衝撃波の
発生と

それを防ぐ
イージス計画の
主導権をめぐり
ティターンズと
プリベンター…

人類同士の
争いという
最悪の事態を
迎えていた——



――人はいつも
戦い続ける――

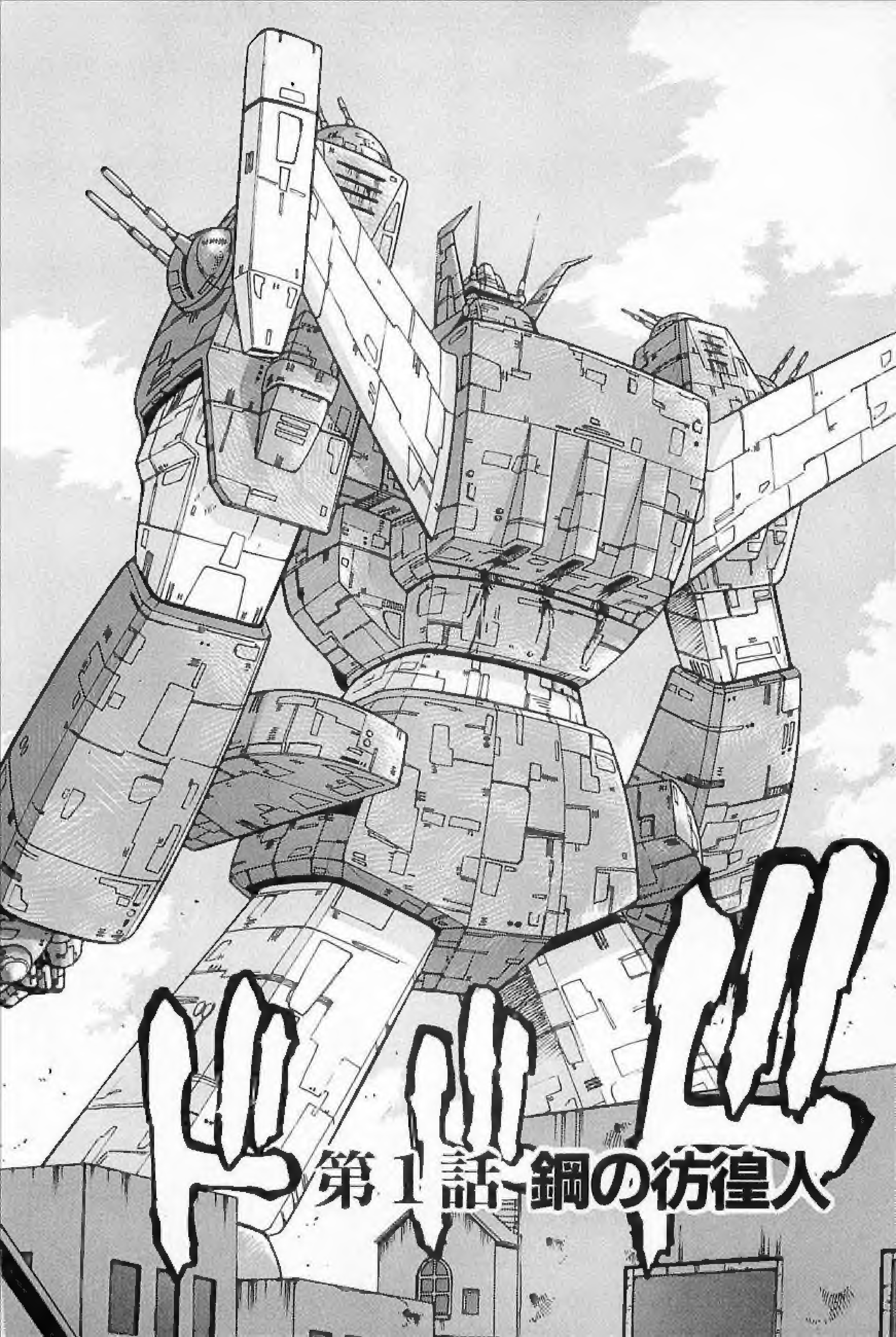
うおっ

わあああっ！

たとえ
どれほど
までに

―舞台が

変わろうともだ…


第1話 鋼の彷徨人


エ…エルチお嬢さん…
むこうも人型に変型しましたよ！
……
まさかあいつが
ブルメ達の言っていた凄腕のブレーカー…？

―そう…
マクロスシティの
戦いにおける
ネオグランゾンの
爆発に巻き込まれた
プリベンターの
戦士たちが
目にしたものは

どこまでも続く
荒れ果てた
広涼たる
大地だった

はたして
ここは
自分たちの知る
地球なのか…

散り散りになった
仲間を捜すため
―

新たな仲間と
出会うため

そして
彼らは
旅に出る

何よりも
元の世界へ
帰るために――

そして
この男も
――

フフ…
この世界で
ブレーカー
稼業を
やってた甲斐が
あったね…

こんな相手に
出会えるなんて…

ああ…

依頼主が言うには
極悪非道
泣く子は殺す
極悪のブレーカー
集団らしいんだが

どうも
裏が
あるようだ

裏と
いうと？

その
変型
ランドシップ
……

…なんだって？

今度の相手は
00m級W・Mに
変型するランドシップ？

アイアン・ギアーと
いうんだが

どうやら
アーガマ

ブライト艦長たちと
行動を共に
しているらしい…

…それを
確かめさせて
もらうよ

それが
事実なら


ぼくたちの旅も
まずは一区切りだからね


世のため人のため
悪の野望をうち砕く
ダイターン3！
この日輪の輝きを
恐れぬならば
かかってこ――


いっ…!


むうっ…!
ちょっとあんた…
ブレーカーのくせして
いきなり人を
痴漢呼ばわりとは
どういう了見よ!
ああ…すまない
口くせなものでね
気にしないでくれ
する!
してやるわよ!
おしょうさん!
行け
コトセット!

はいっ

見せてもらうよ!!

ものか

何でパワーだ

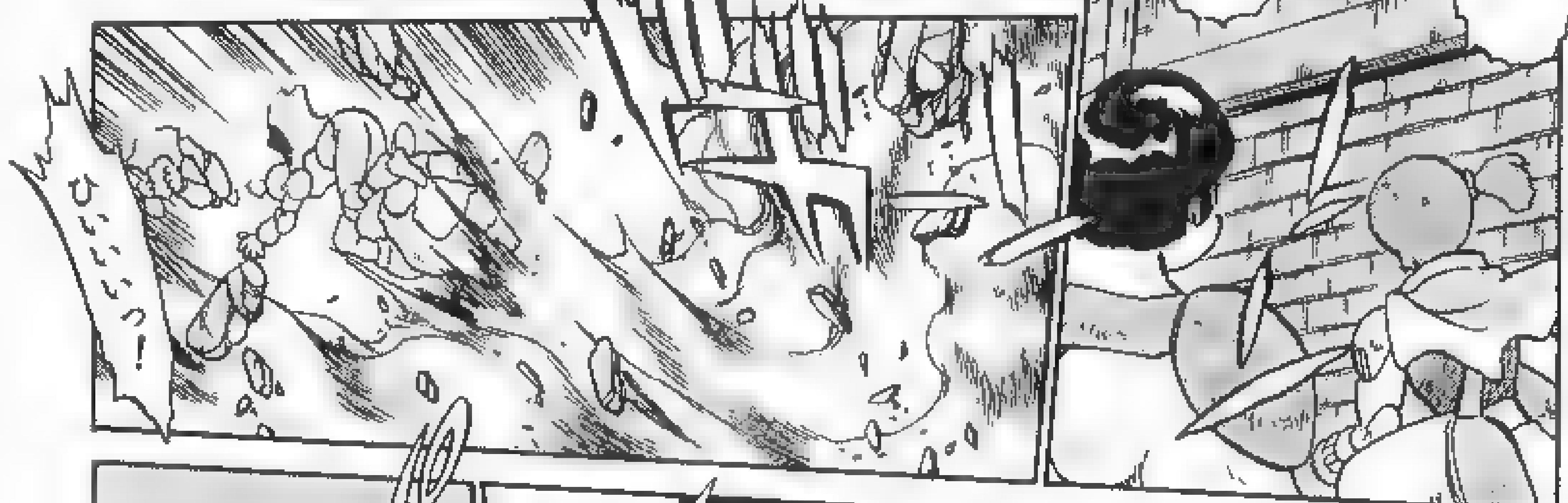
……

負けるんじゃないわよ!

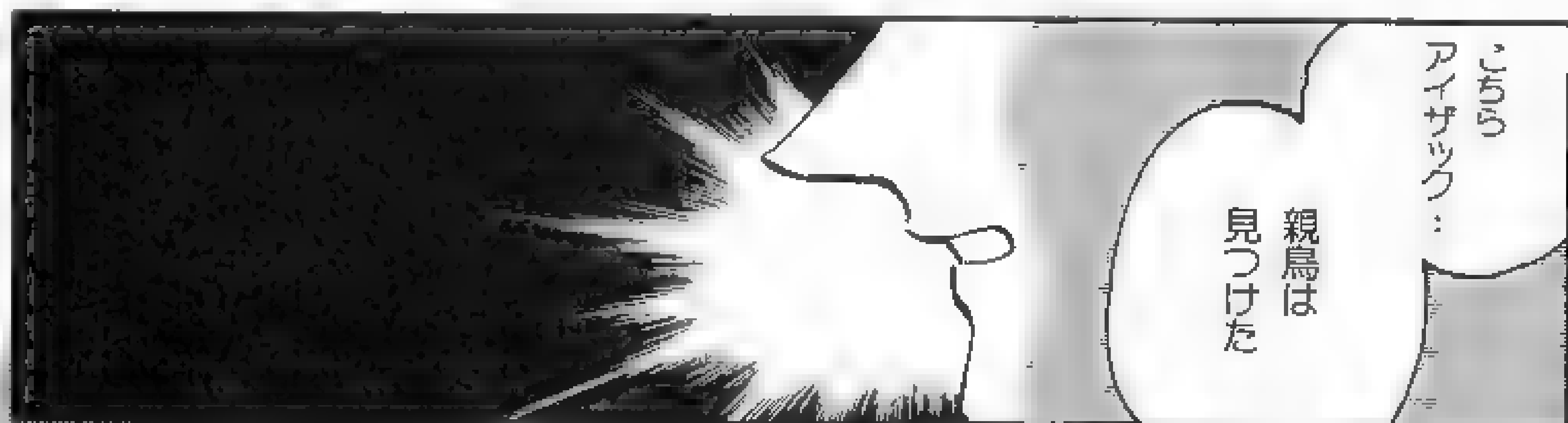
わあああっ

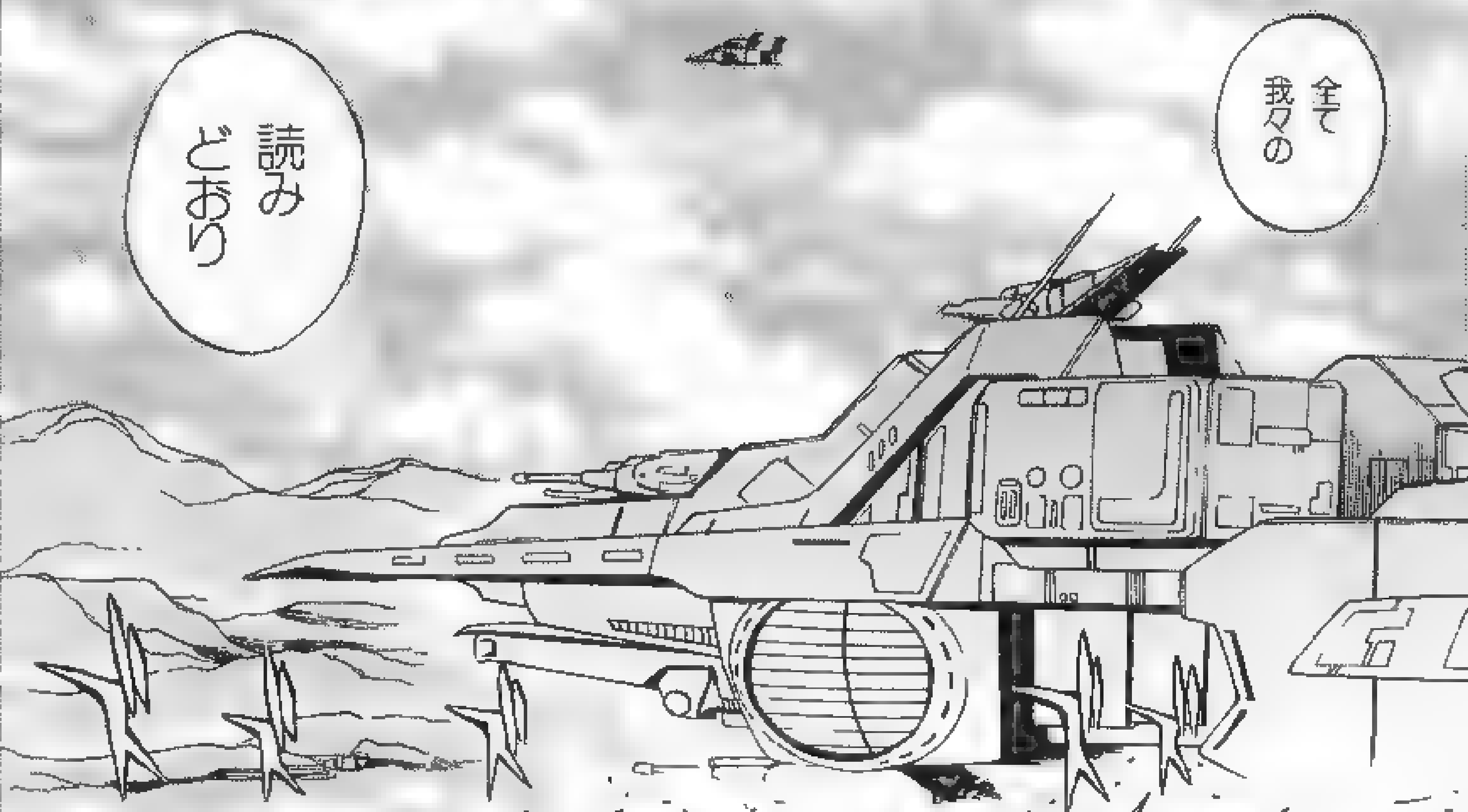

あいつ I・G以上のパワーだぞ…！
早く戻らなくっちゃ…
なあラグ…
何だいブルメ！
あのダイターンってよ…
甲児達の仲間じゃねぇか？


…そういやノリが何となく…
機体の感じも…
豹馬や健一に似てるよーな…


何だありゃあ
うわ…
ひいいいっ！


ち…なかなかやるね
感心してる場合じゃないよ万丈兄ちゃん！
ギャリソン！
アイザック達からの連絡はまだかい！
は…
む…っ


こちら
アイザック…
親鳥は
見つけた


全て
我々の
読み
どおり


なるほど…
ならば
こちらも
計画どおり
行こうかね！
むん！
な
なな…



なな何じゃこりゃ…
動きがとれませんおじょーさん！
ここれは…
たしか古代格闘技必殺技のひとつ！
Pポイントで読んだ文化の本に載ってたわ！
さて…依頼主の方
悪いが手伝ってもらえないかな
意外と手強くてこれが精一杯だよ


ふふ… いやいや
立派な もんだよ
やはり でかぶつには でかぶつって ゆー…
オレの作戦が 大当たりだって ことだな


ティ…
ティンア！
あんた 生きていたの？
ジロンにやられて 死んだと 思ってたのに－
ふふん

大人を
ナメちゃ
いけねぇよ

ぬ

ぬぬぬ
ぬ……

ちょっと
あんた!

世のため
人のためとか
言っといて
あんな奴の手下とは
何事よ!

オレは
不死身
だからな

このボケ!!
カス!!

ふふ…

えらい
言われよーだな
兄ちゃん

そのまま
しっかり
押さえといて
くれよ…

この
ギブロスの
主砲と

こいつらの
攻撃で

あとかたもなく
吹き飛ばして
やるからよ





げ
げげ…
W・Mをこんなに隠してやがったのか……

ヤ
ヤバい…わね
はっきり言って大ピンチですっっっ〃
それは…
ぼくも一緒に…てことかい？

わかってんなら 話は 早ぇぇやな

まあ 別に逃げ出したって いいんだぜ

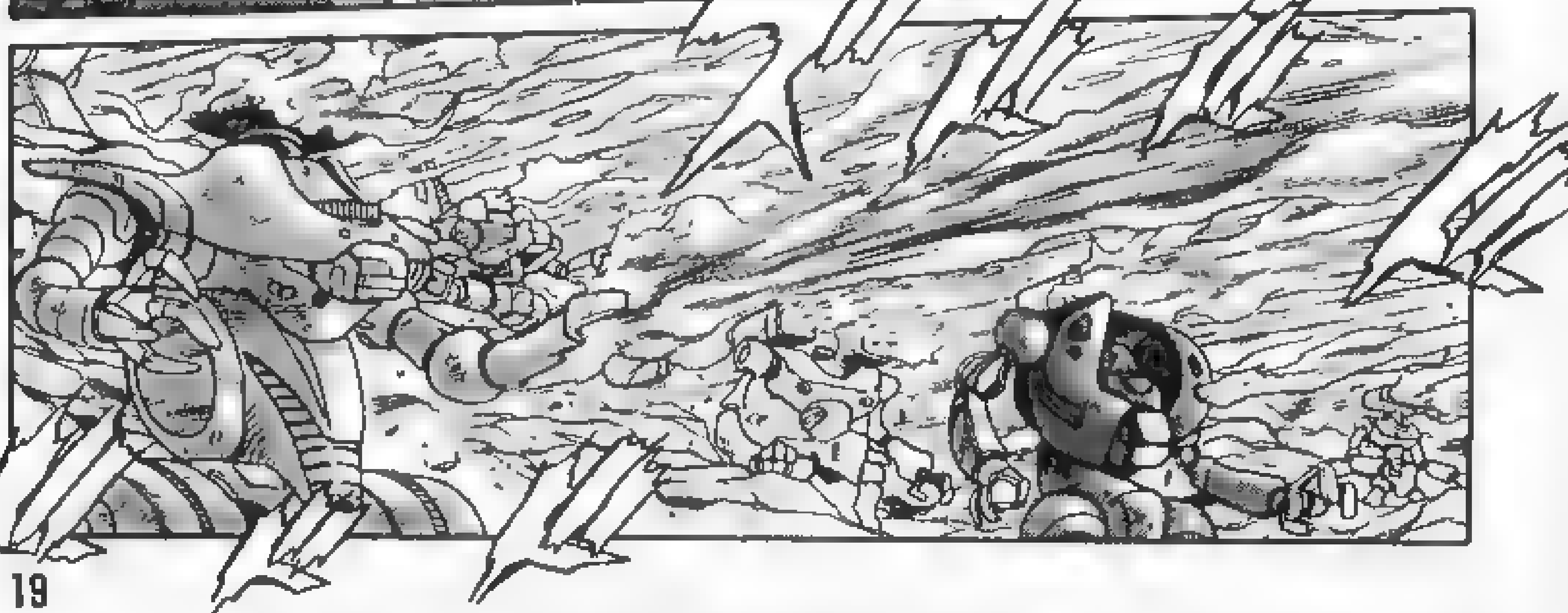
兄ちゃんに

仲間を 見捨てることが できるならな

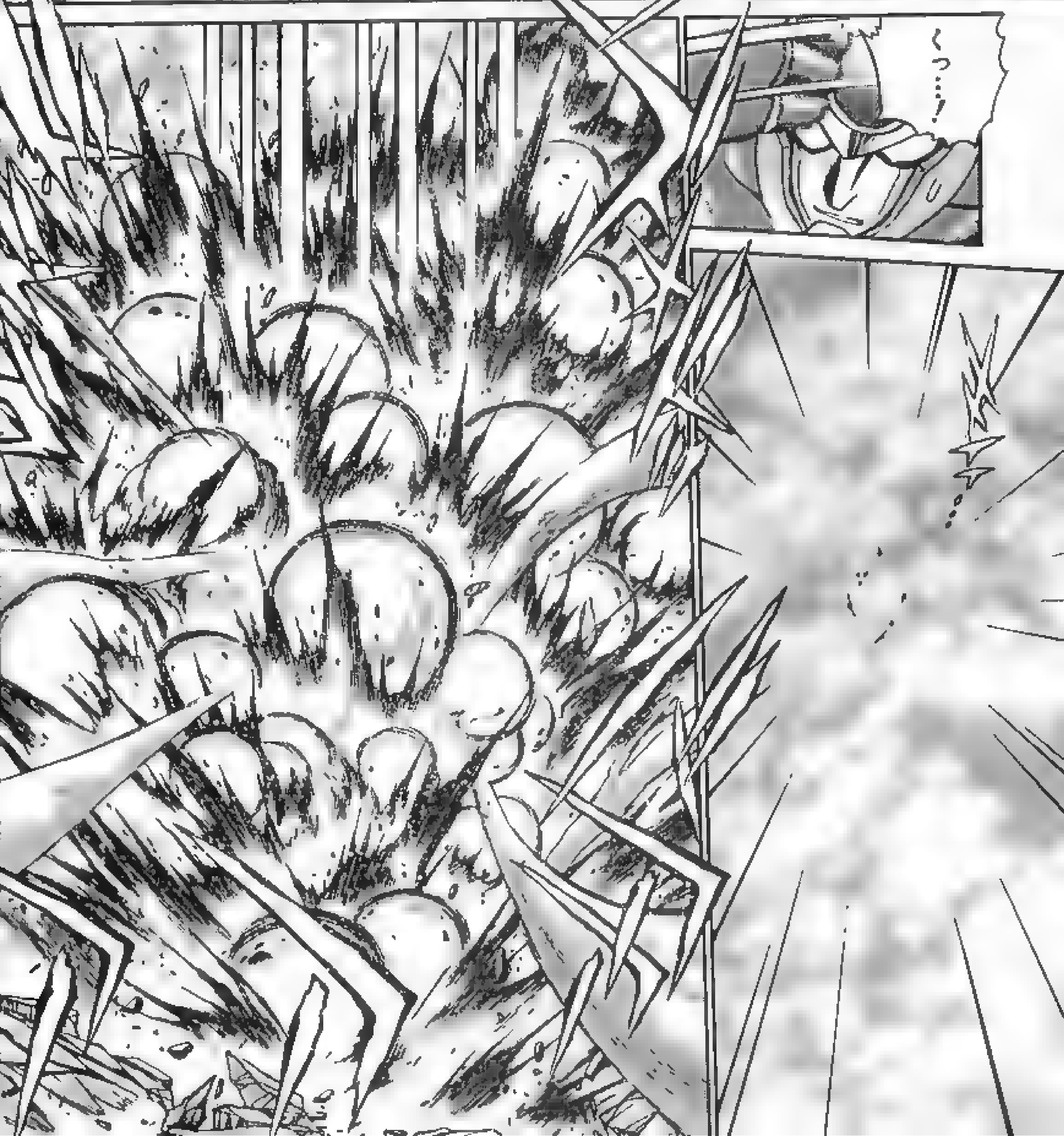
な 何・・・？

仲間・・・？

話は これまでだ 砲撃 開始いっ!!





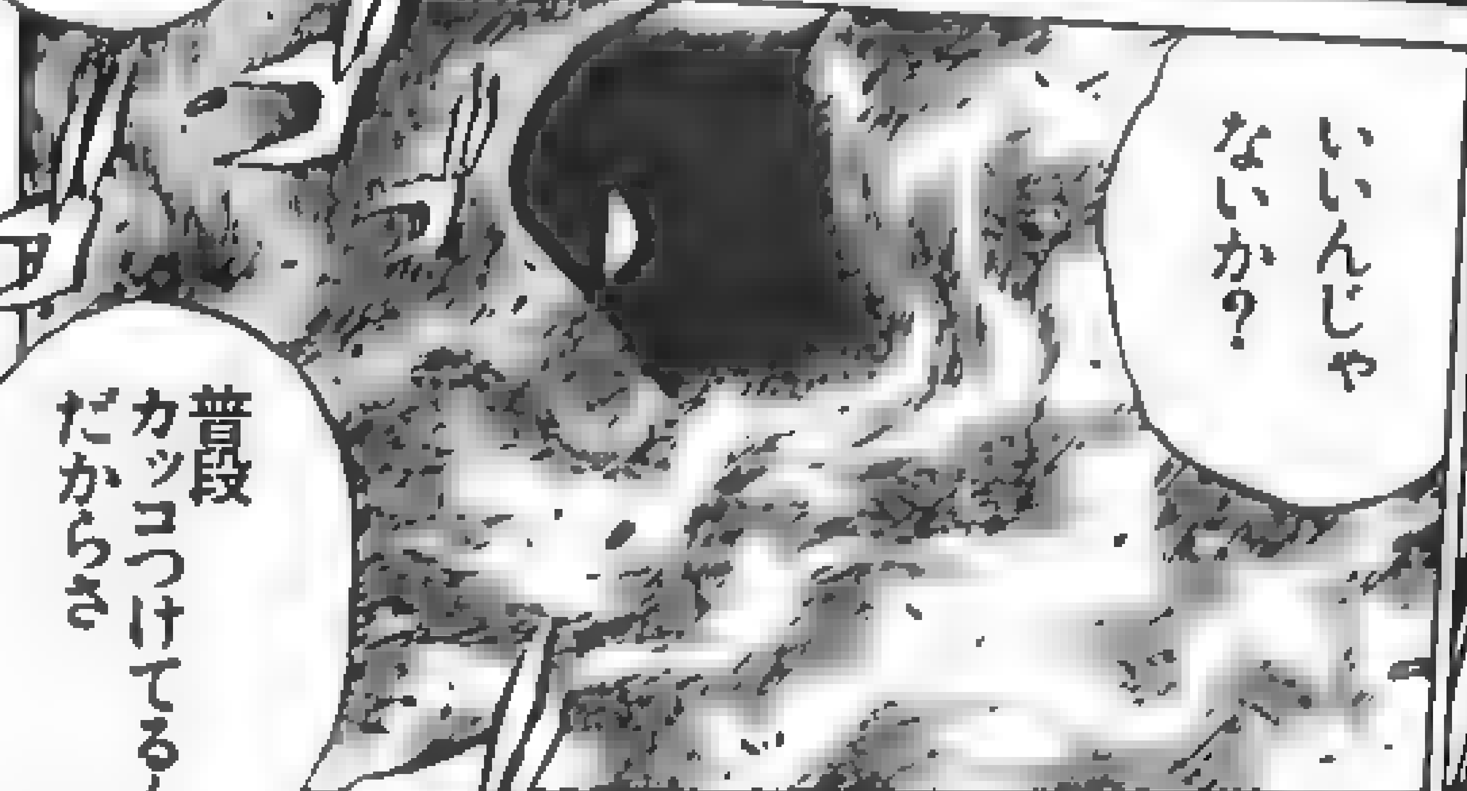

くっ…!


やったか!

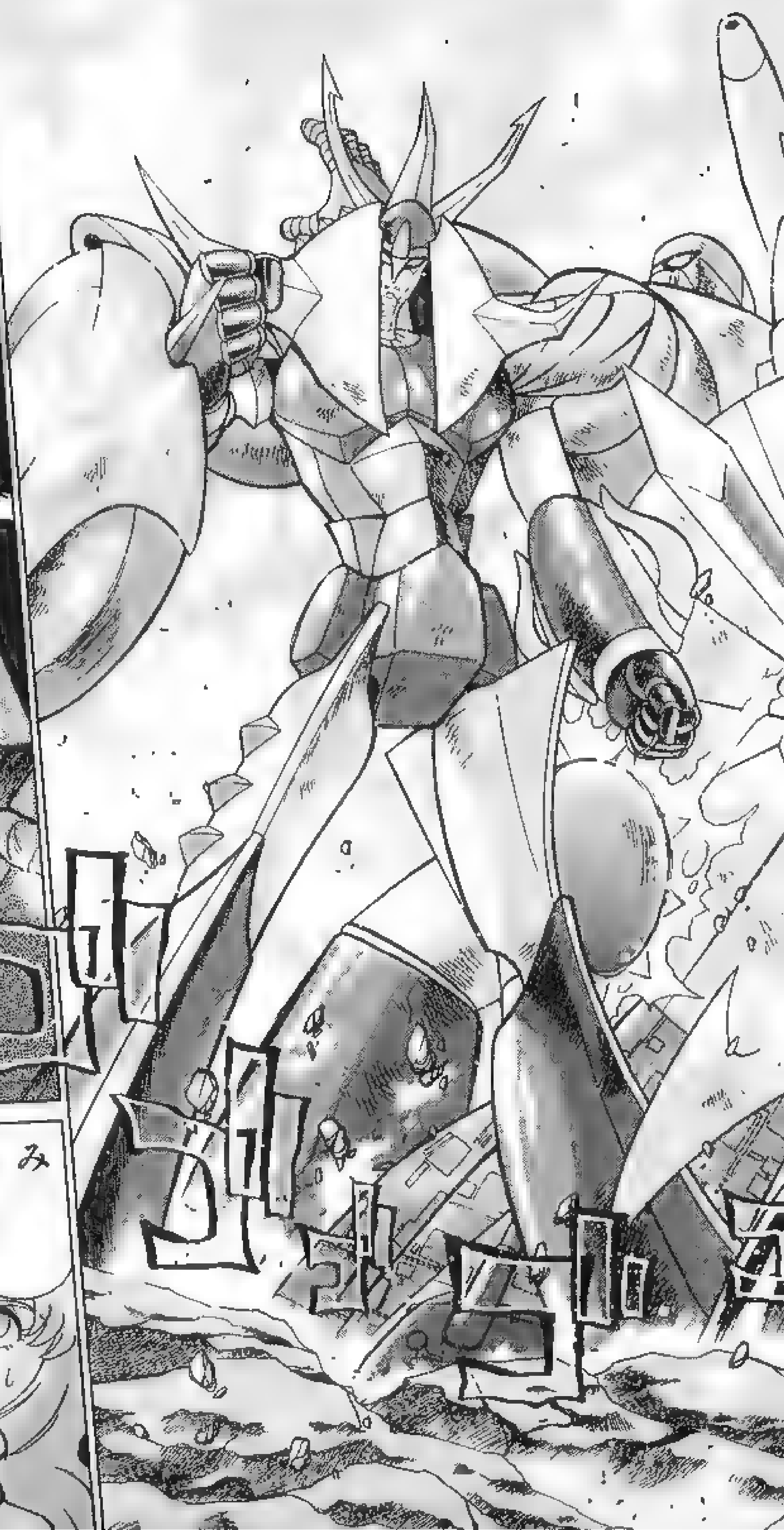

むぬうっ…!?


ふう…何とか
間に合ったみたいだな


それにしてもまあ…
何てかっこうしてんだい
それは言わないでくれないか

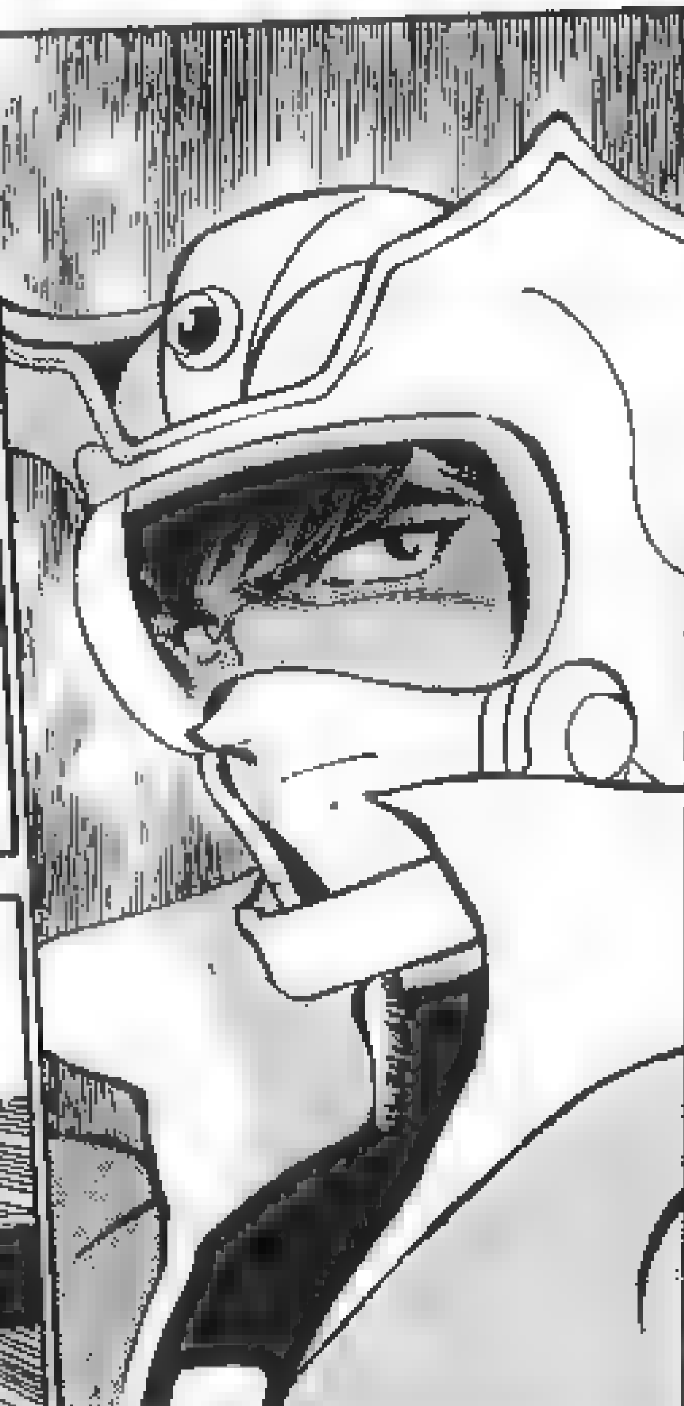

いいんじゃないか?
普段カッコつけてるんだからさ

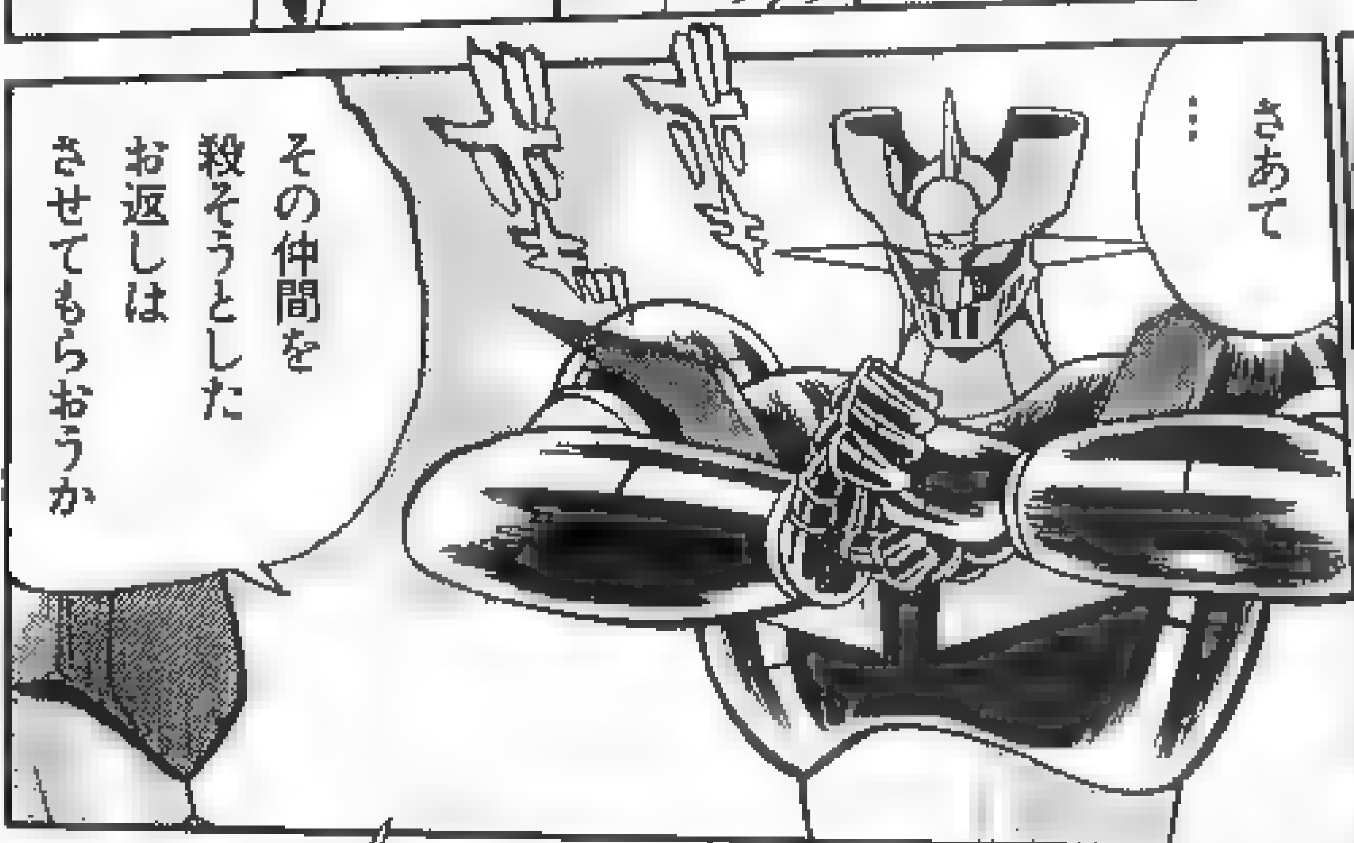

それもそうだな


ぬう
奴ら…
高々度から接近しやがったか…！

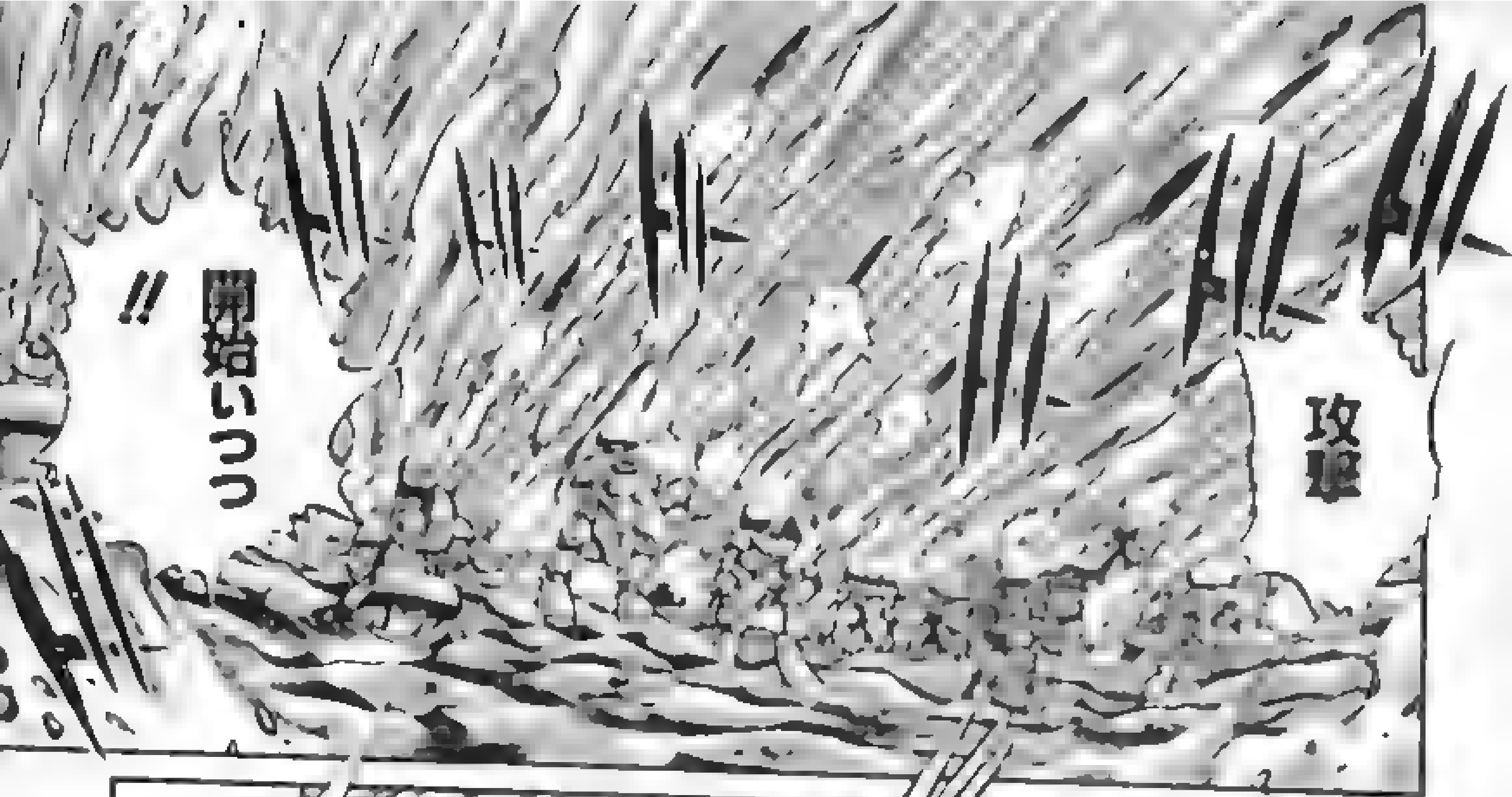

み
みんな…
じゃあ
……まさか
あんたが……！


そう
うわさの破嵐万丈
ずっと昔からの
かけがえの無い仲間さ


さあて…


その仲間を殺そうとしたお返しはさせてもらおうか


ち…
こうなったらしょうがねぇ
まとめて始末してやるぜ!!


攻撃
開始いっっ!!

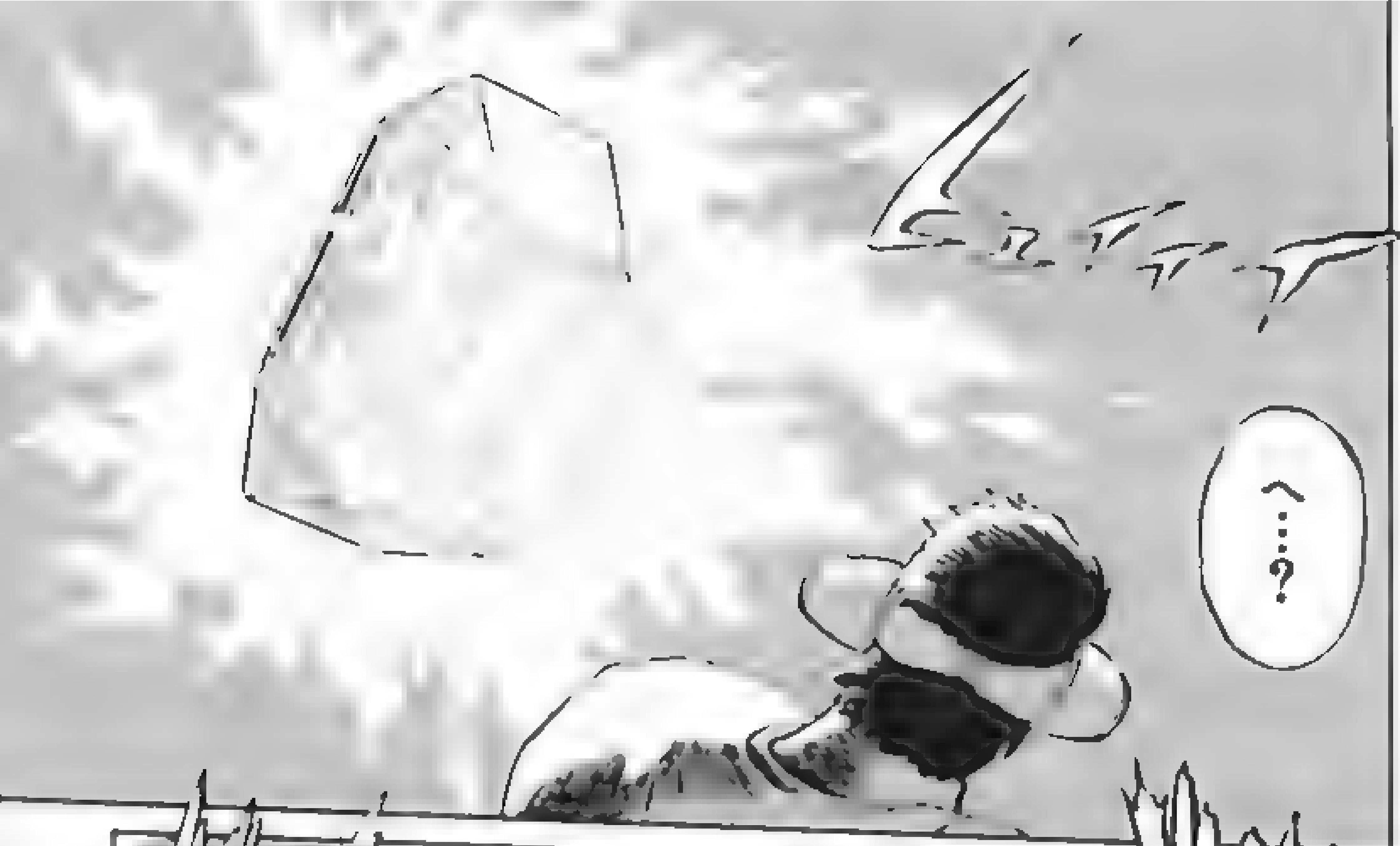

行くぜっ!
ヨーヨー!!
ゴマーーッ!!

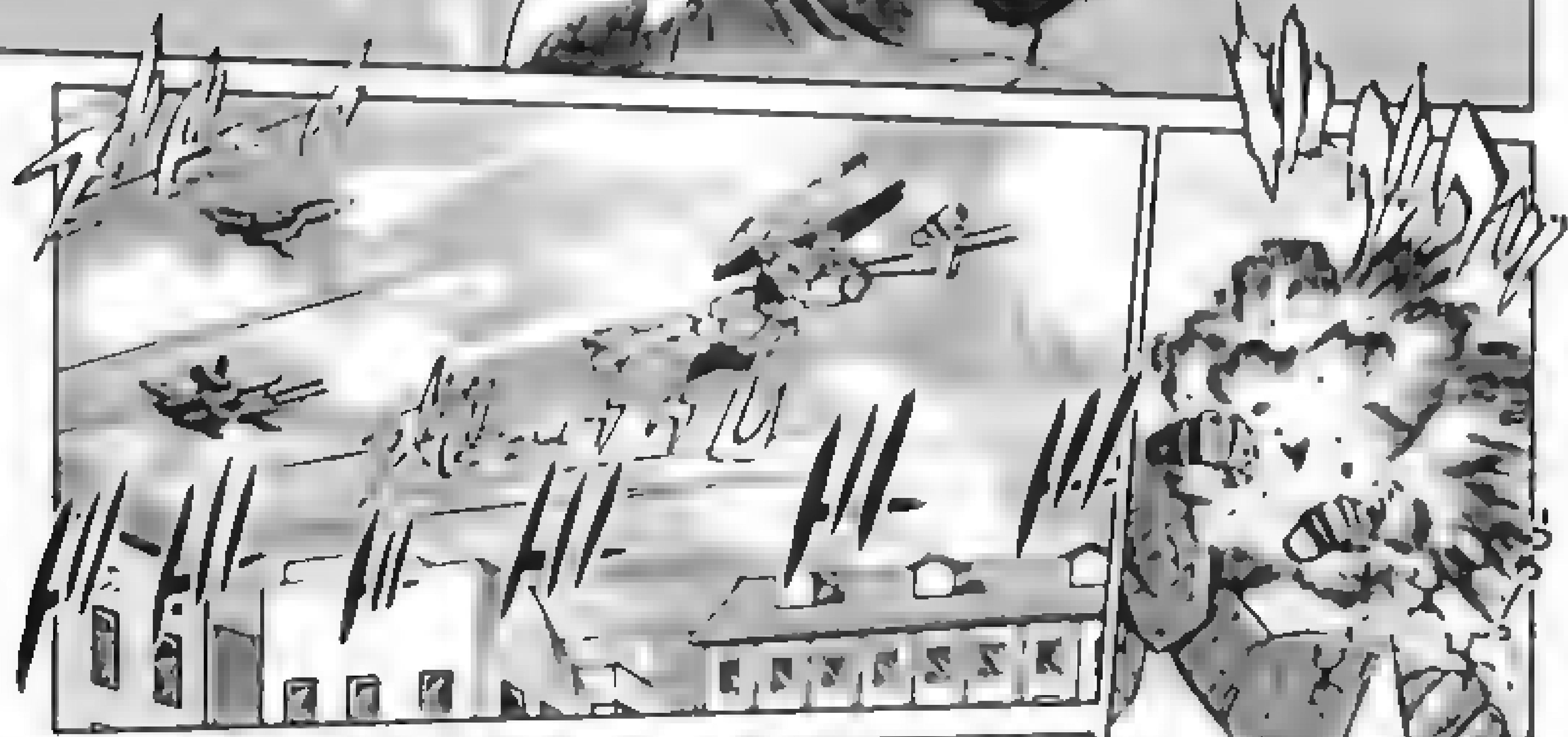



ロケットパーンチ!
サンダーブレーク!!




ちきしょお
しまっ…
なにっ!!
わかった!


へ…？




フィン ファンネル…
アムロ達か！
す すごい…
ホワイトドールが こんなに






ち…後続の連中も追いついてきやがったか…
潮時だな
ギブロス撤退だ!

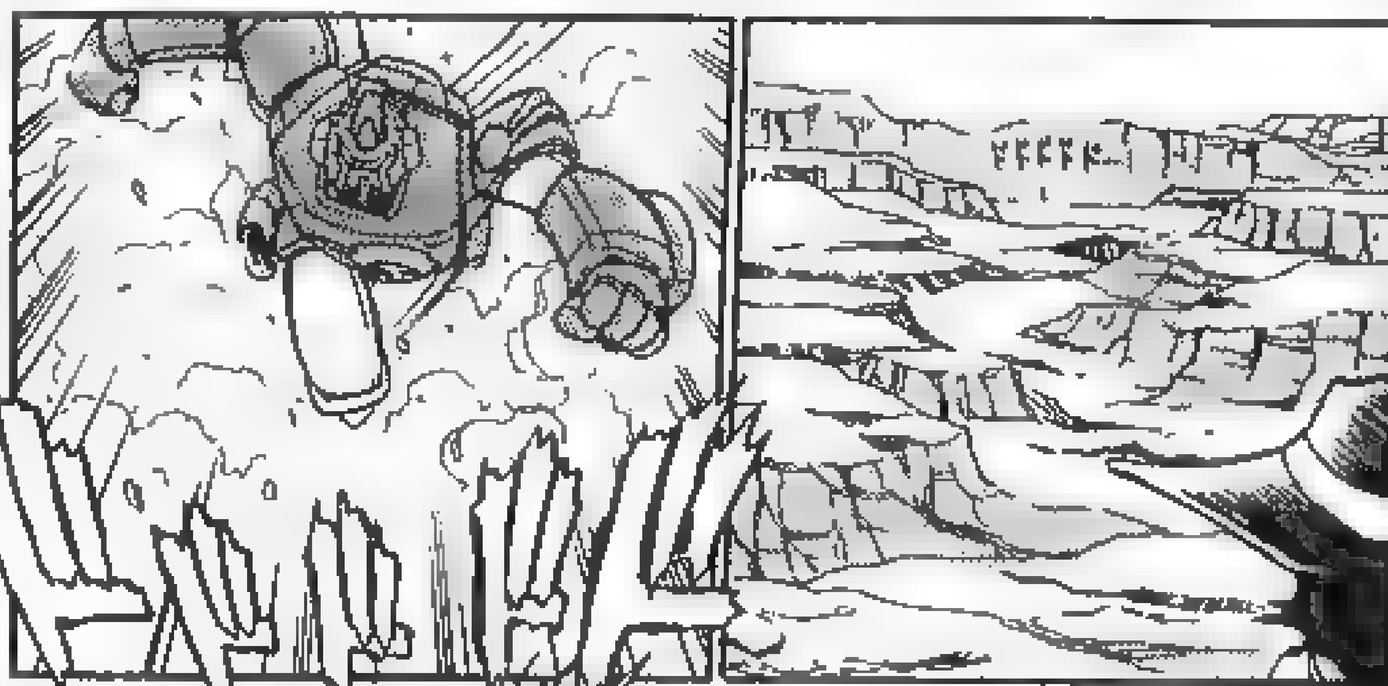

て撤退…
しかしまだ味方のW・Mが…!


だから今のうちにズラかるんだよ…
連中が片づいてあのでけぇW・Mどもがまとめてやってきてみろ


このギブロスだって
あっという間に沈められちまうんだ

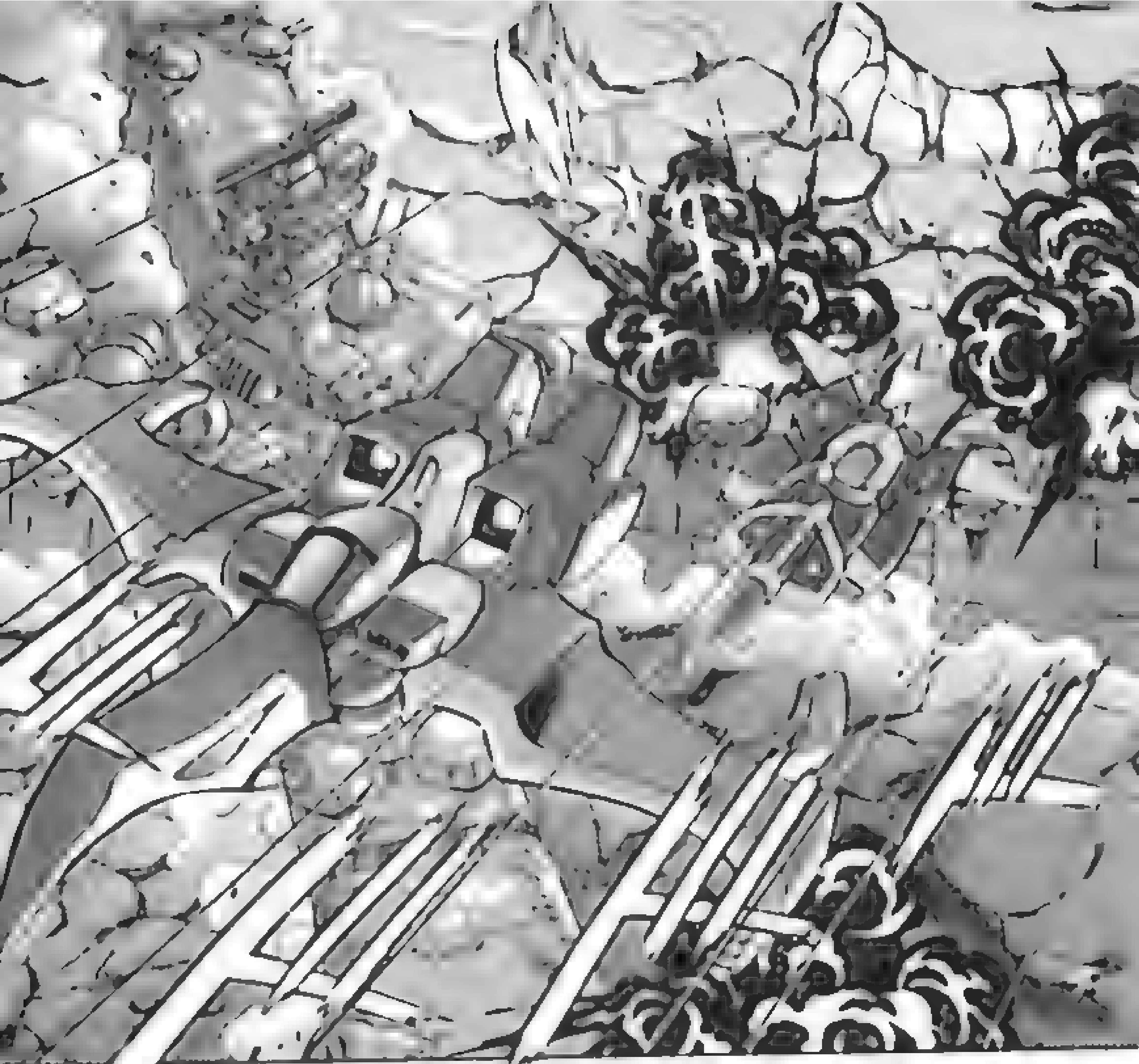

急げいっ!!
へいっ!


テインプ!!
む…?




ふん…ドマンジュウの兄ちゃんか
悪いがつき合ってるヒマはねェ
あばよ!

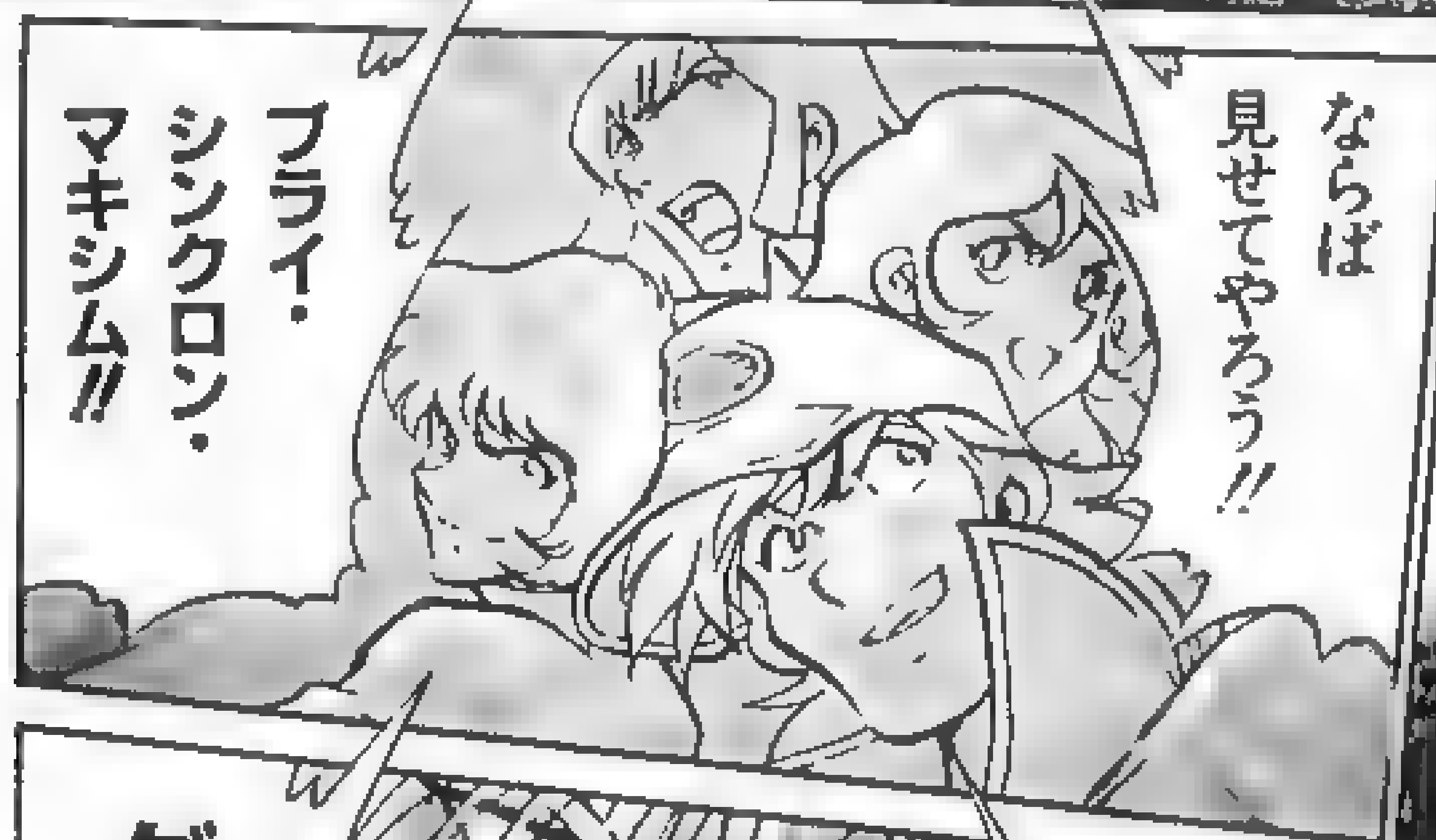

むおっ!?

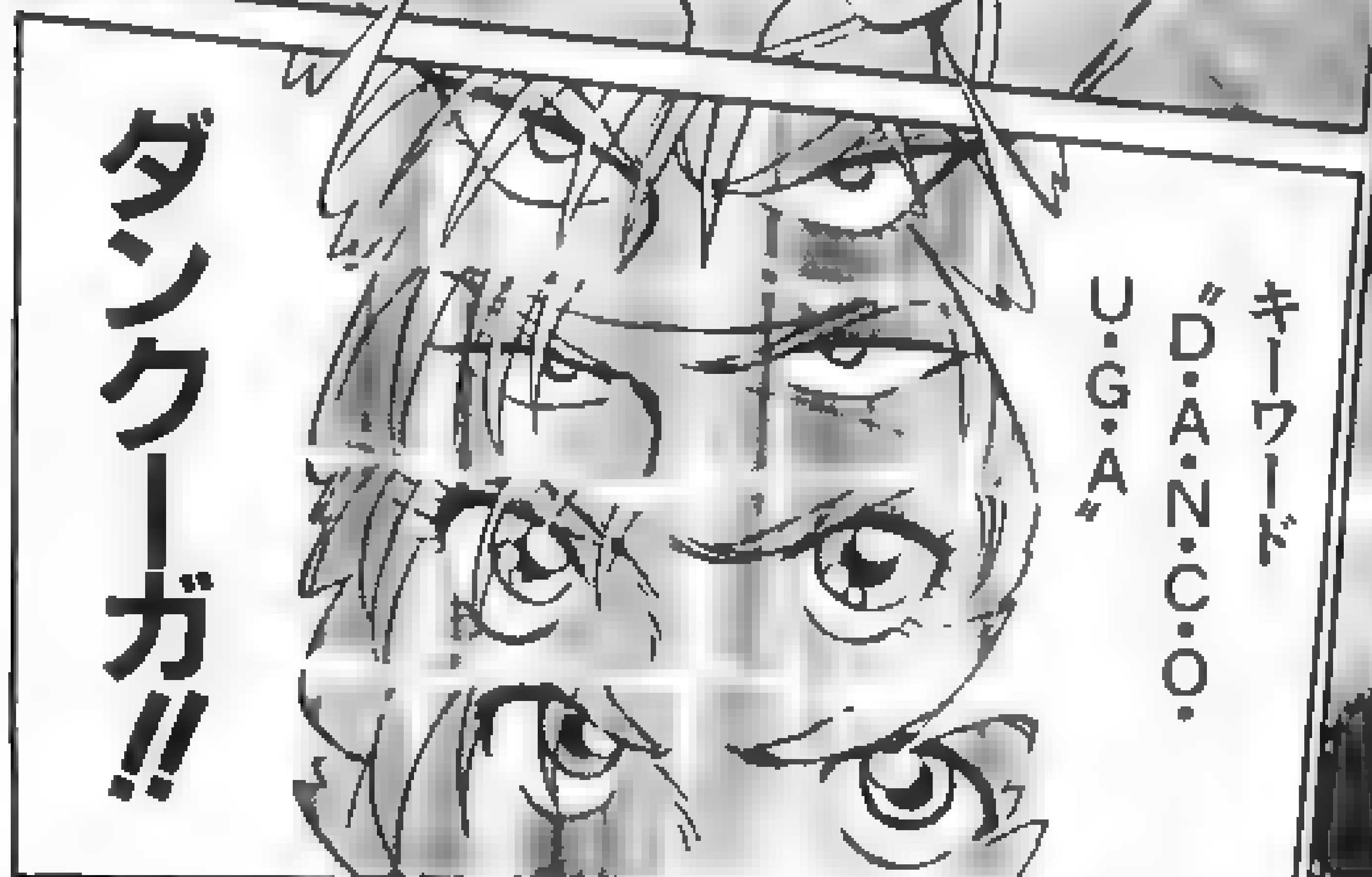



そうは いかねェ
やっと 間に合ったんだ
オレたちは つき合って もらうぜ
くそ


ざけんじゃねェ!
そんなチンケなマシンでこのギブロスに勝てると思ってんのか!


チンケなマシンだと?
言ってくれるぜ!


ならば見せてやろう!!
ブライ・シンクロン・マキシム!!


キーワード"D・A・N・C・O・U・G・A"
ダンクーガ!!

宇宙の始末屋J9
お呼びとあれば即参上!!
やあああって
やるぜっっ!!!

きょっ
きょきょきょ
……
巨大化したり
合体したり
しやしたぜ!!

ええいっ!
連中の
マシンは
あんなの
ばっかりかよ!!

あ…

ティンプ…

あれは…

ティンプウウウウ!!


行っけェ——
ブライカノンン!!


断空光牙剣んんん!!


ちっ…
これまでだな
だが
これだけは
覚えておきな
イノセントの
偉いさんは
完全に
兄ちゃん達を
敵視
してるぜ
総員
退避いいイ
イイイ






万丈…
よく
無事で…
そちらこそ
ずいぶん
長い間
会ってなかった
感じですよ
じゃあ
おまえたちも
…
さやかさんや
ムサシに
会って
いないのか
ああ
…
あちこち
まわっては
いたんだがな


そうか…
ま
気を
落とすなって
じきに
見つかるさ
そだな
来いよ
新しいメンツを
紹介するぜ
ジロン…
ジロン・
アモスくん？

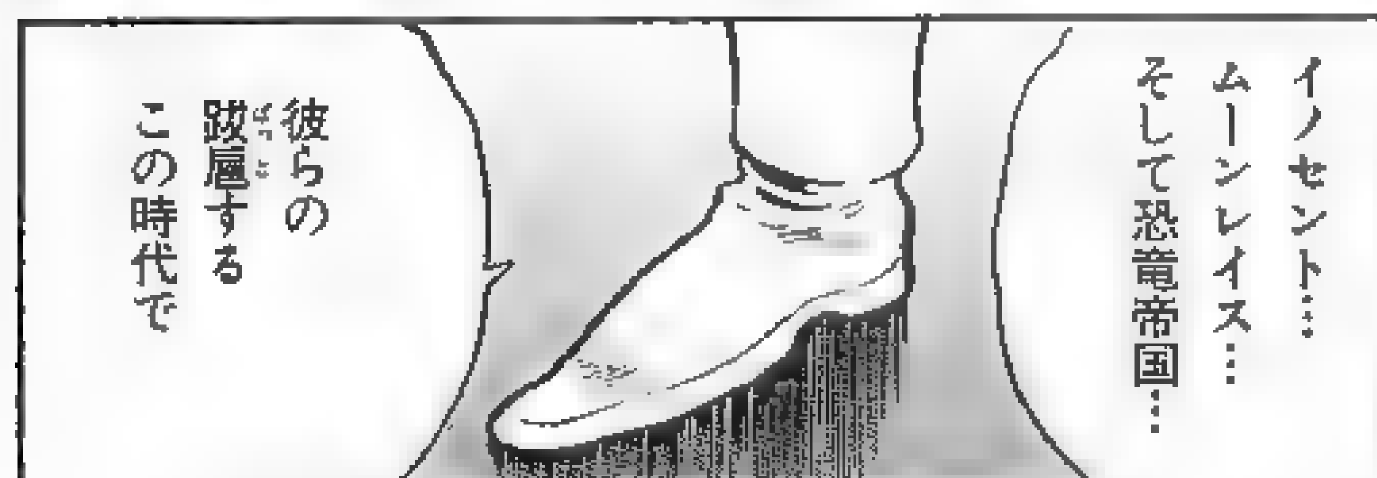

あんたたちは……
たしかJ9……
ああ


通称ブラスターキッド
飛ばし屋ボウィー
エンジェルお町


あたいはチル!
よろしく


なるほど……
ではぼくたちが集めた情報とほぼ変わりは無いですね


まぎれも無くこの荒れ果てた星が……
ぼくたちの地球のはるかな未来の姿だ……


イノセント……ムーンレイス……そして恐竜帝国……
彼らの跋扈するこの時代で

我々が何を成すべきか…元の時代に帰れるのか…何ひとつわからないのだ

でもぼくはひとつだけ安心しましたよ

ん？

すまなかったな…

あいつがあんたの親の仇だと知ってれば足止めしたのに…

…ああ…

気にしてないよ

奴はしぶといから

…そうですね

それに…早く戦闘終わらせて

エルチたちをたすけるのが先だしね

…彼らシビリアンの出自については…良くない話を聞いていたが…



彼らの体に流れるものは…まぎれもなくぼくたちと同じ

――ジロン？

時が流れても
変わらない
熱い血潮と
魂だ…

キャプテン

アーガマと
I・G（アイアンギアー）が
合流しました

うむ

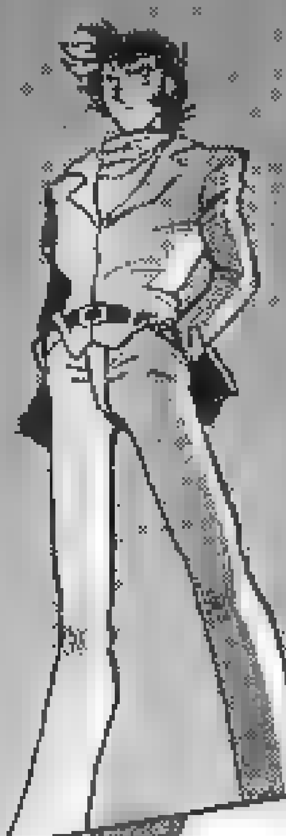

では ミーティングに 行ってくる
後は たのむ
はい


…んで これが ティファの 描いた 次の 目的地？
ええ…


ふーん…




悲しい声が
聞こえる……


彼らの
戦いは
果てしなく
続く…
なあ
どうだったよ
いや〜〜
みんな美人だった
なあ
特に
キエルさんが
いいだろ
おれは
トニヤさん
かなあ
ソシエ
おじょうさんも
捨て難い
ティファには
手を
出すなよ
おまえら
ほんとに
変わんない
ね



、関節痛んだじゃないか
ぶつぶつ
きっちり弁償してもらうわよ
……すまん


おれは
不死身だぜ
兄ちゃんたち
マント
燃えてますぜ
ダンナ

第2話 SEASIDE PANIC IN FUTURE

ふん…
手こずらせおって…





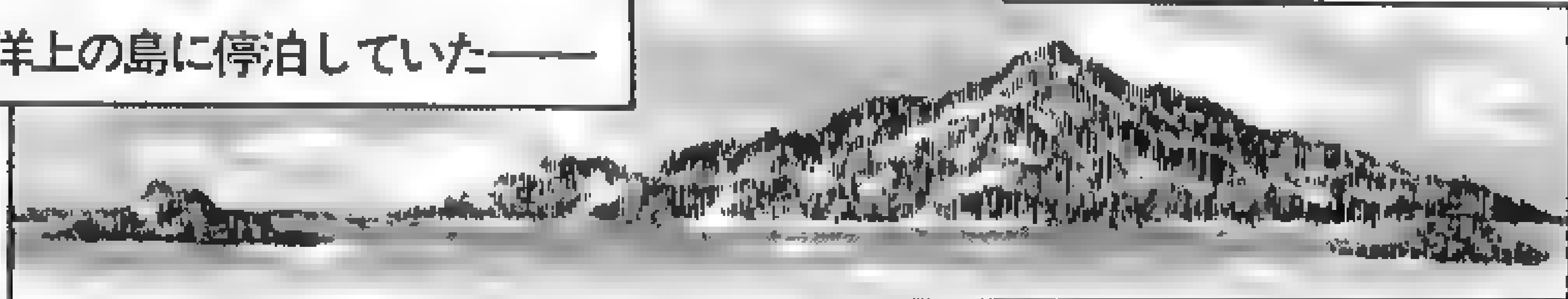
―大公様!
イレギュラーどもの位置を確認!!
よし…直ちに出撃させろ!

思い出させてやるぞ
太古からの恐怖をな！

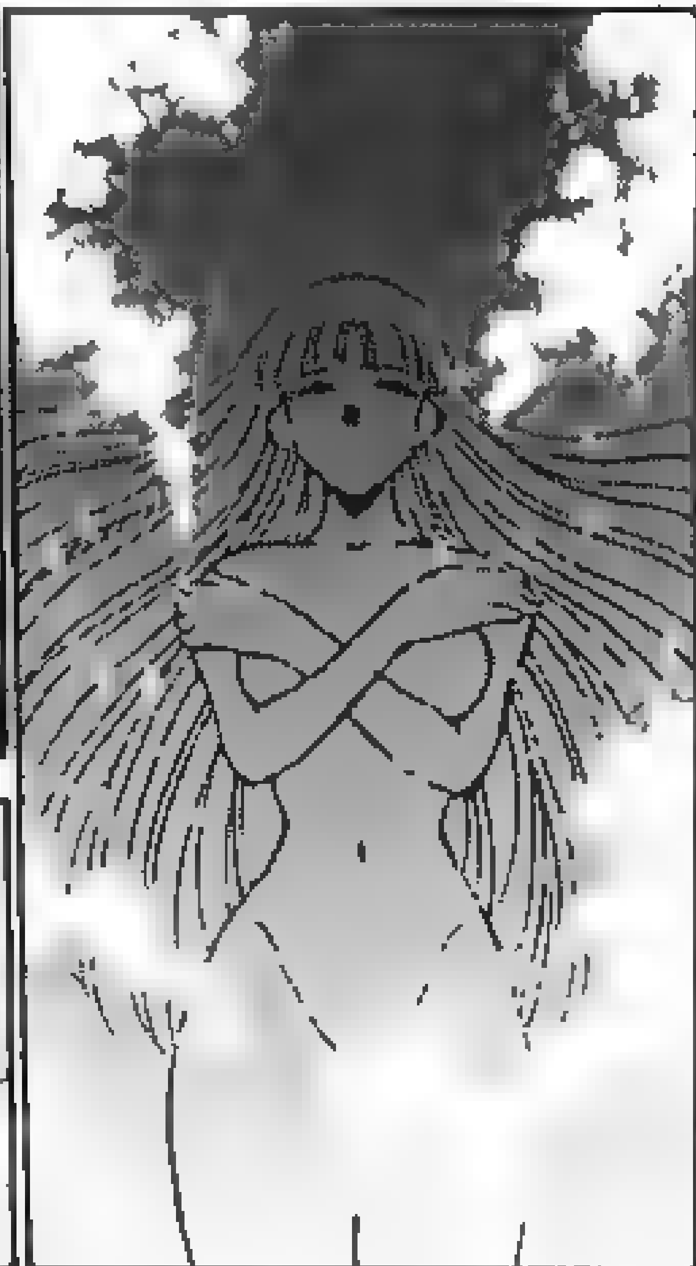
第2話 SEASIDE PANIC IN FUTURE







ーその日―――
ブライト率いる
プリベンター艦隊は―――
ガリア大陸へ向かう
洋上の島に停泊していた―――





ゾンダーエプタでの戦いで
疲れ果てた心と体を
いやすために―――

そう!!


はじける
波!!

輝く
太陽!!






海水浴である!!




えっ
おれたち
これだけ
?



たまには 息ぬきも 必要ですよ

ふん

この海の 向こうに イノセントの長 アーサー・ランクが ……

なんとしても 会談を成功させて 戦争を終結させ なければ……

姉さん？ どうか したの？

キエル お嬢さん …

…え？

何でも ないわ

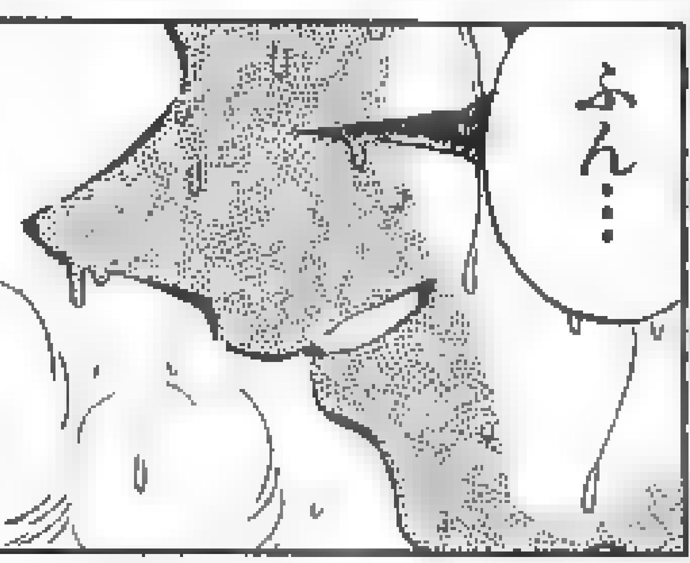
ソシエも ロランも 泳いで いらっしゃいな


はい…
ですけど
行こうよ
ロラン！

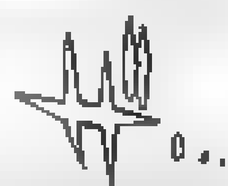
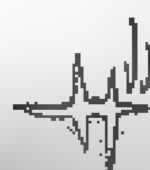
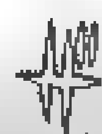

ほらほらっ
早くう
ああっ
待ってくださいよ


ふうっ
ああ 疲れた
サラ
ちょうだい
何か
はい

でも
あの連中も
バカねえ
のぞきなんか
しなけりゃ
近くでこの
ダイナマイト
バディを
見せたげ
たのに
ふふ


ふん…
これ見よがしの
水着に
何のわびさびが
あるって
言うんでえ…

のぞきこそ男のロマン
若い生命のパッションなのさ！
なあっ⁉
・・・・・・
何とか言えよおめーら
うるせえサボってねえで働け！
ほんとにもう…どこ行っても変わらないんだから…
ほんとね
なにいっ！そもそもてめーの鼻息で見つかったんだぞ
後ろから見えねえってわめいたのはどこのどいつだ
あーあ……
でもその方がいいわ…
時代や大地が…こんなに変わってしまうとね


この海みたいに変わらないものがあると…
少し安心できるから…



ちずるさん…

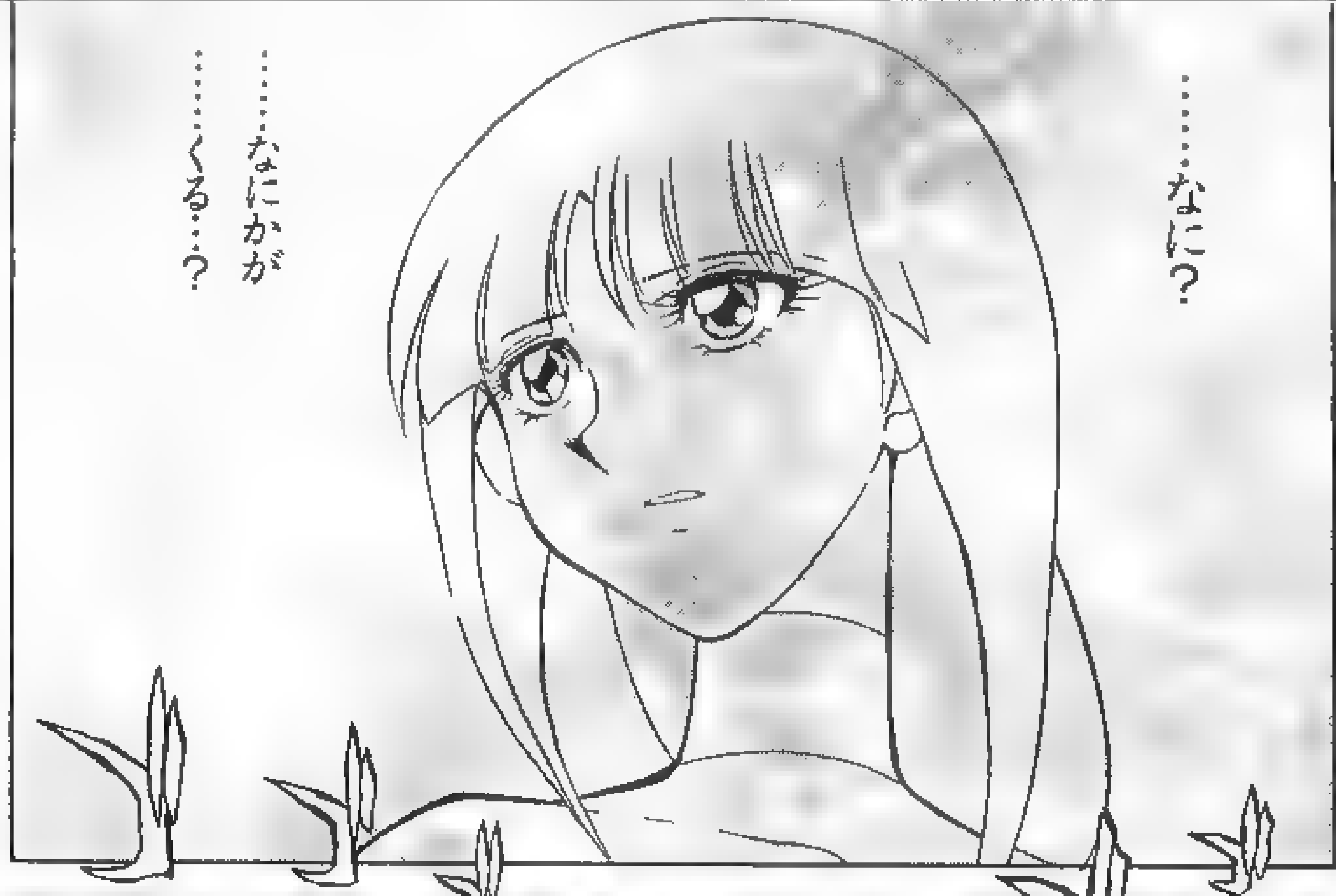

こーやって休んでたら 必ず敵襲があるのも変わんなかったりしてね

それは変わってほしいわ

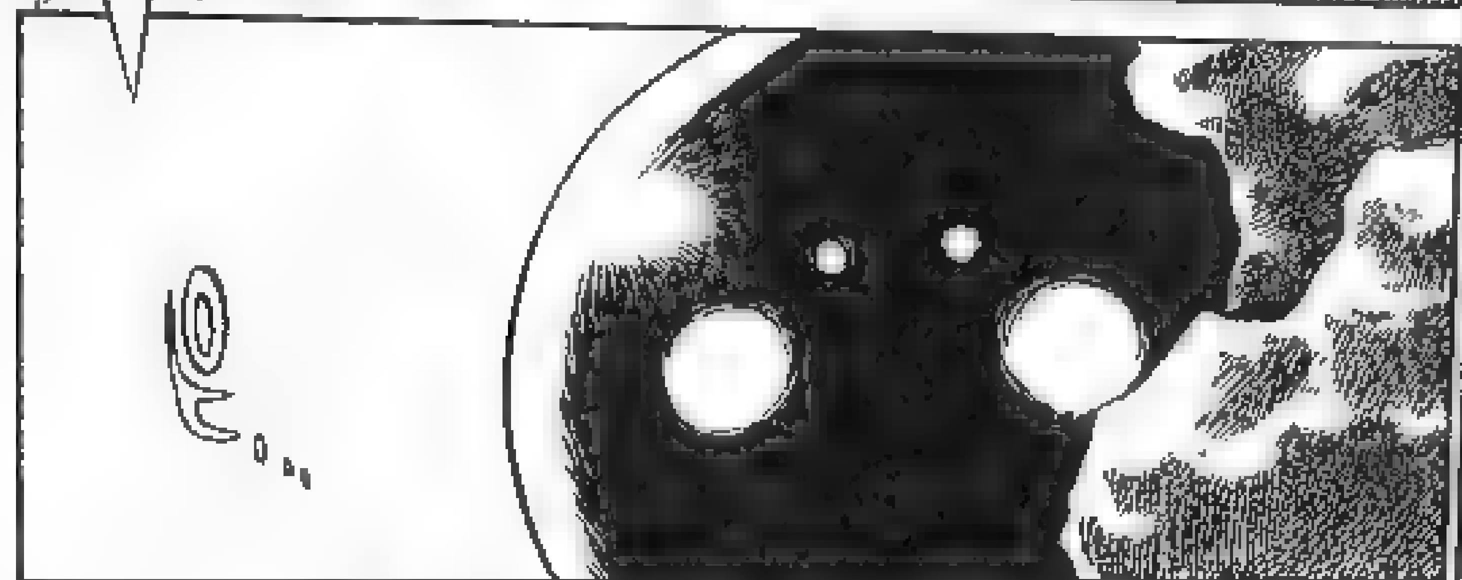


ぼー
……… どしたい ガロード

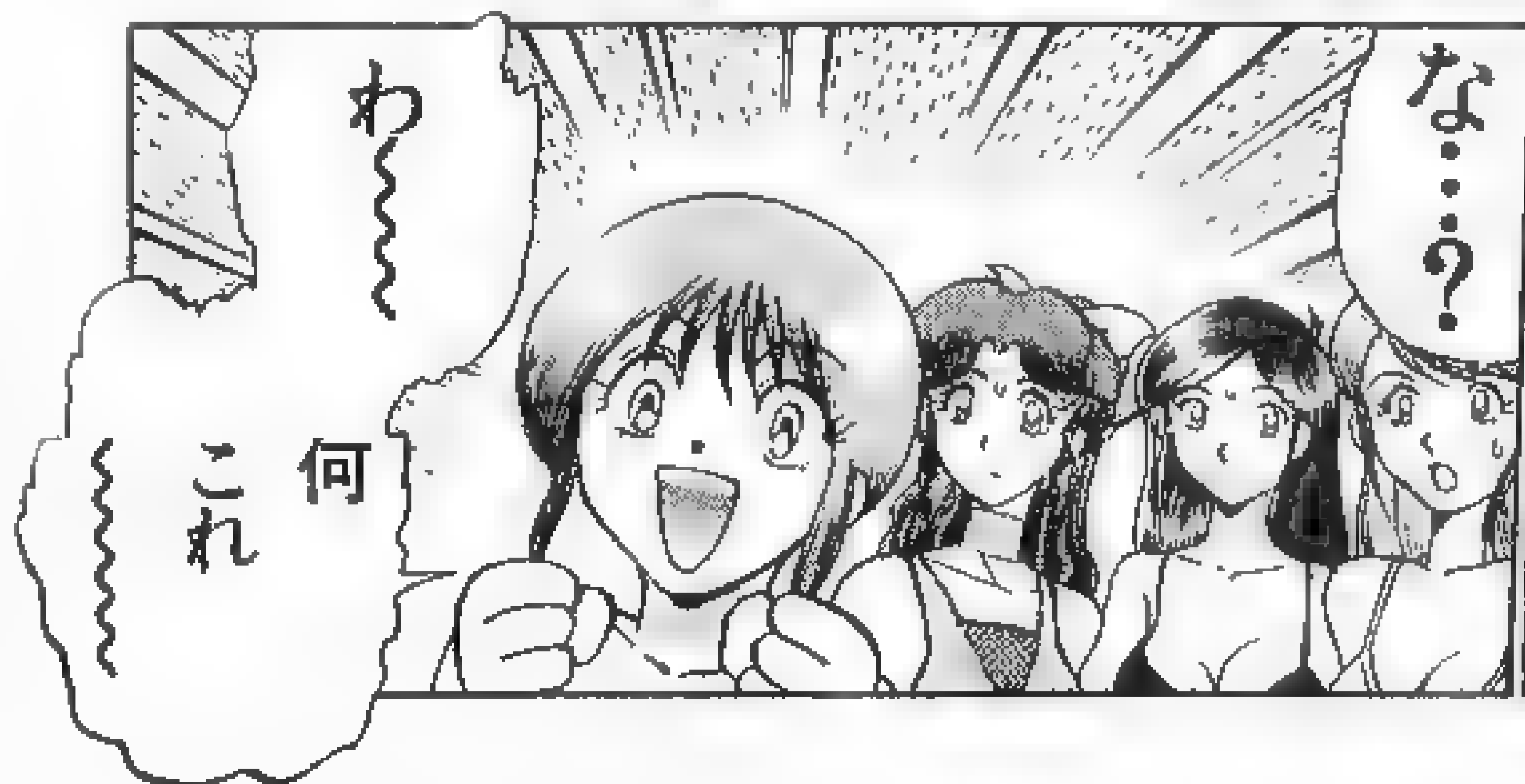

感謝しろよー
ボーっとしちゃってさ
あたしとシャクティで水着着せて連れてきたんだから
サンキュ
お…おう！
おまえって胸だけじゃなく性格も良かったんだなあ
ガらん
ティファさん？
……
どうかしたんですか
？

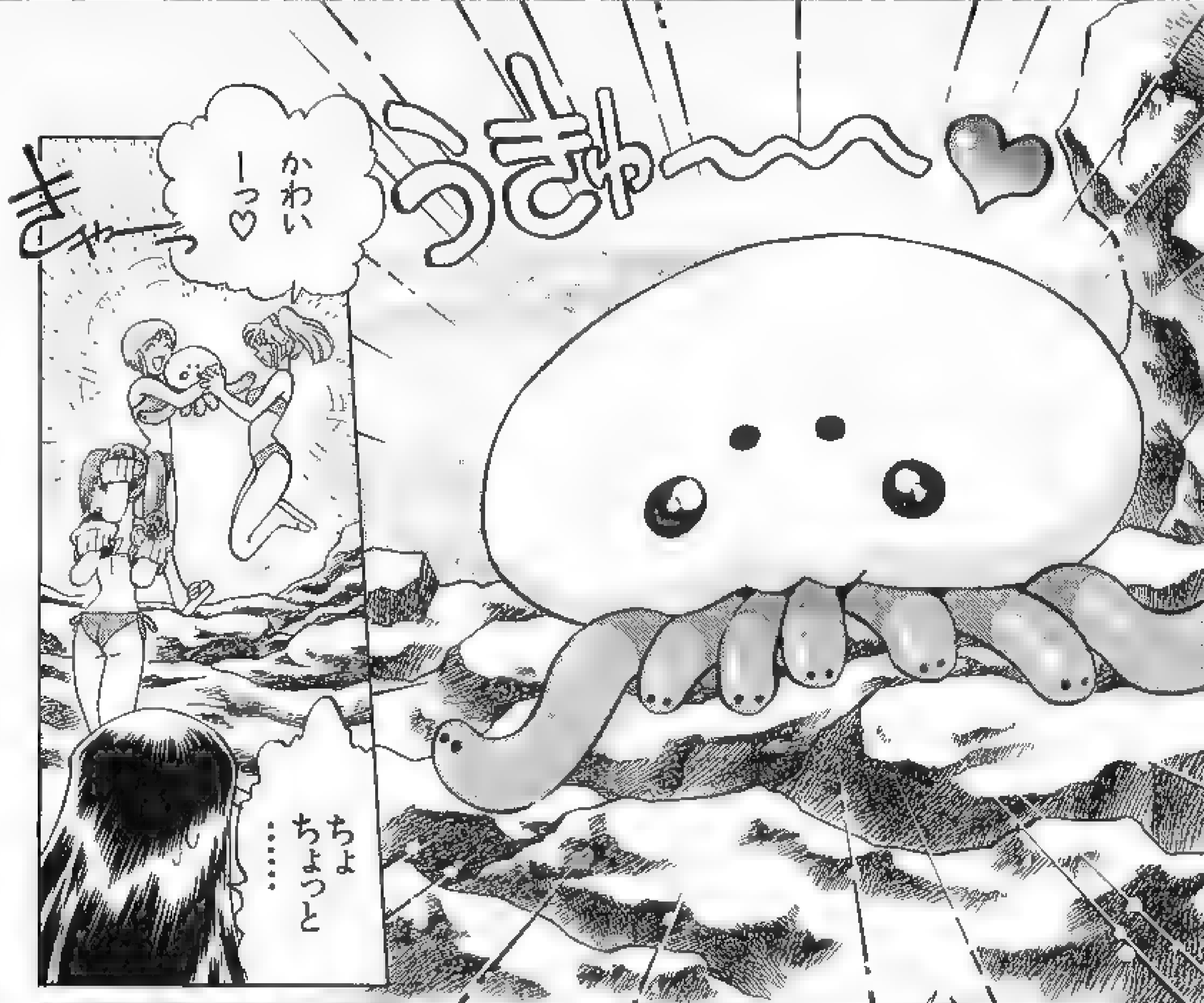
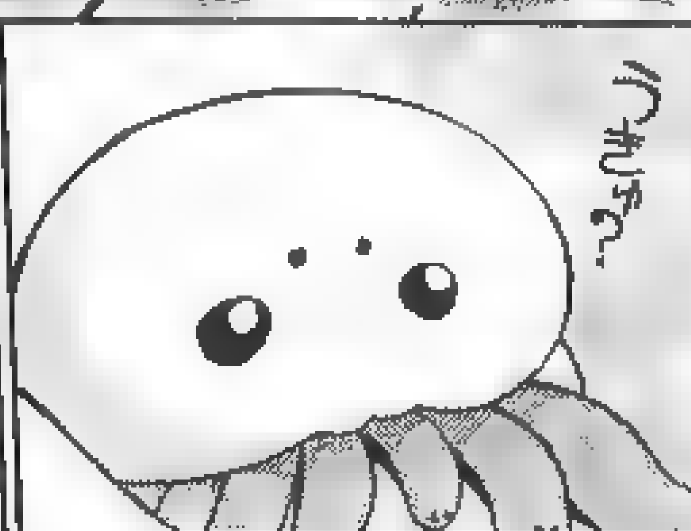

……なに？
……なにかが
……くる…？


岩陰に
誰か
いる……
誰？






な…？
わ〰〰
何
これ
〰〰

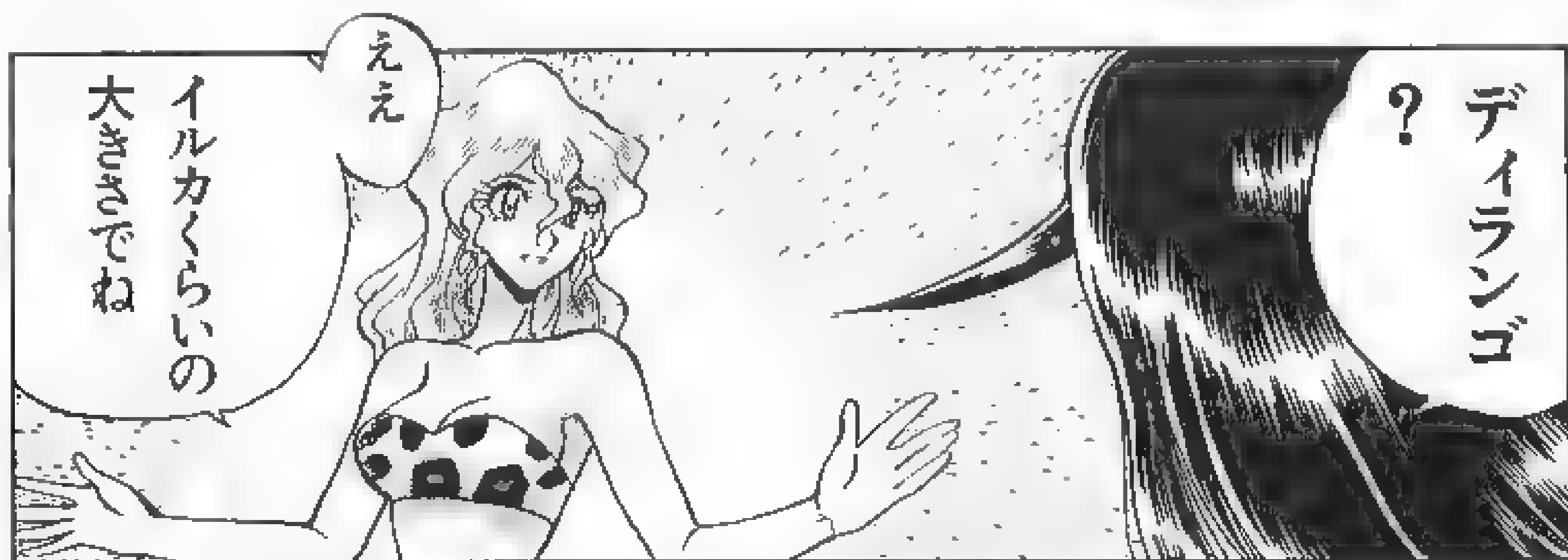

うきゃ～～～♥
かわいいーっ♡
きゃーっ
ちょちょっと……

うきゅ？

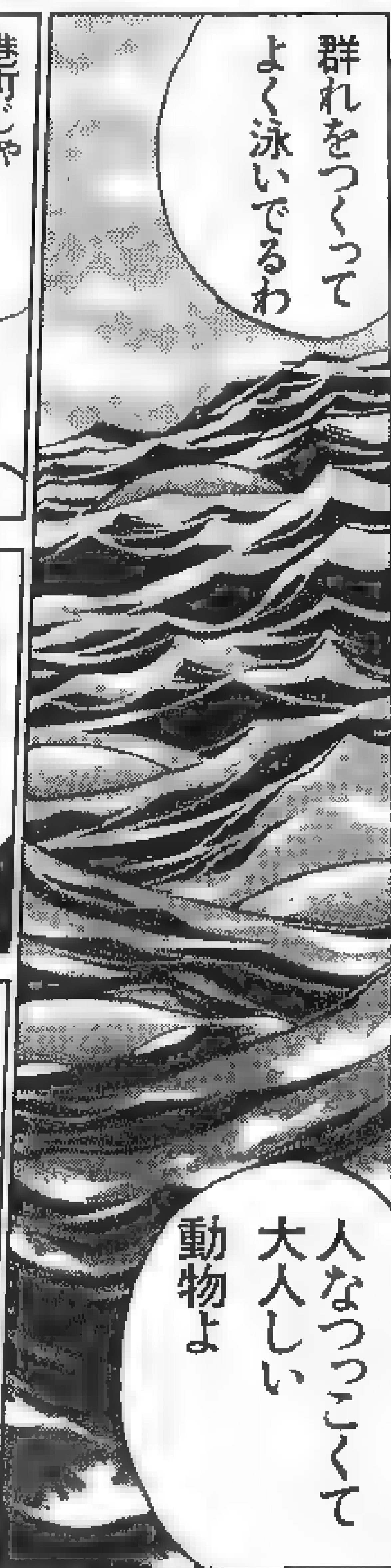
うっ

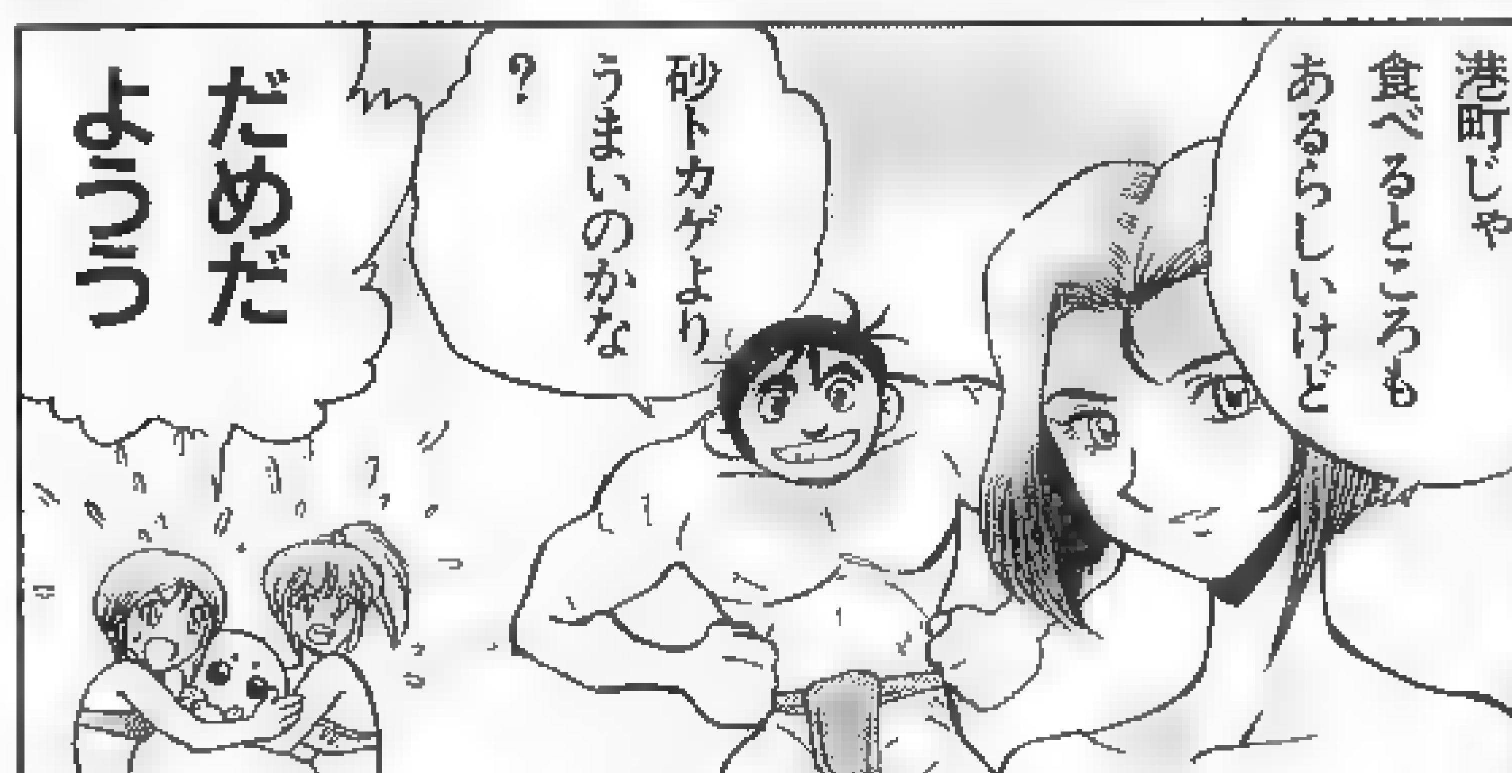
危ない…かもしれないのよっ
離れてっ！
？え～～～

ま まあ…
えへへ
かわいいから大丈夫かな？

ねえ サラ これって……
うん…ディランゴの赤ちゃんみたいね


ディランゴ
？
ええ
イルカくらいの
大きさでね


群れをつくって
よく泳いでるわ
人なつっこくて
大人しい
動物よ


港町じゃ
食べるところも
あるらしいけど
？
砂トカゲより
うまいのかな
だめだ
ようう


…大異変後に
生まれた
新種か…
海も昔と
全然
変わらないって
わけじゃ
ないのね
…
そうね

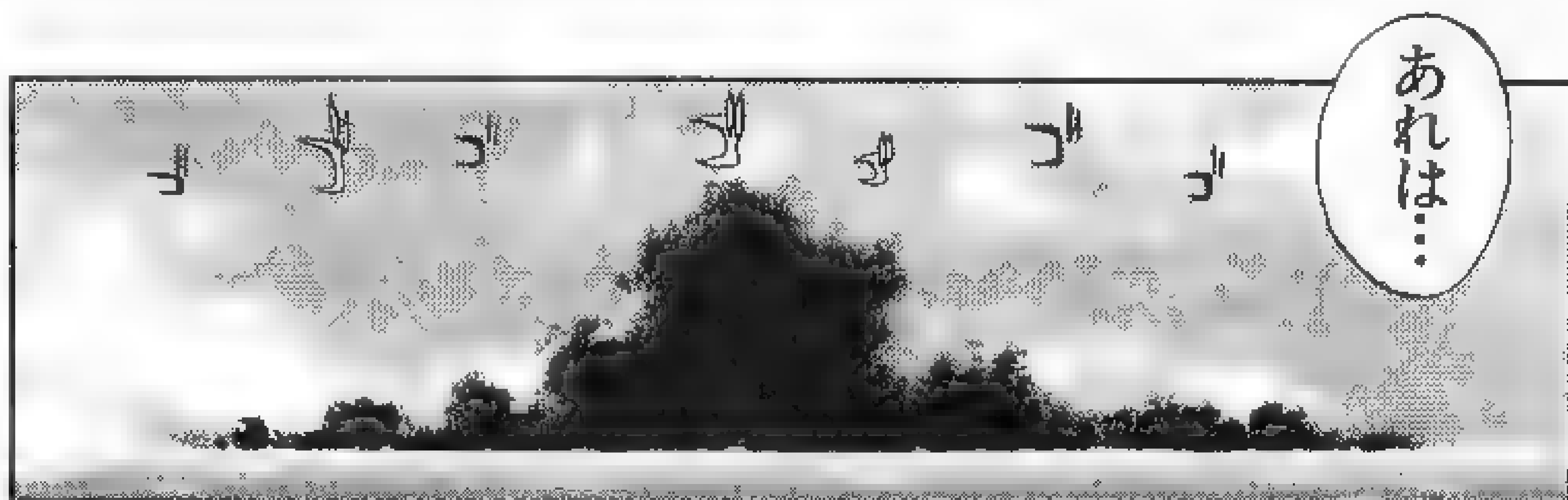

ふーん…
大人は
憎たらしいカオ
してるけど
子供の頃は
こんなに
かわいいのね
つん
はしっ

お…
なんだなんだ
ぐいぐいっ
どこに行くんだおまえは
ん——？
ぱたぱた
…この子
何か言いたい事があるみたい…
言いたい事って？
何か感じるの？
…ん——…よくわかんないな
わいわい
わいわい
海岸が騒がしいな
…おい見てみろ甲児
ん？
あ…
あれは……!?


んばぁーっ!!
こっこら
待ちなさーいっ!!
きゃーっ!?

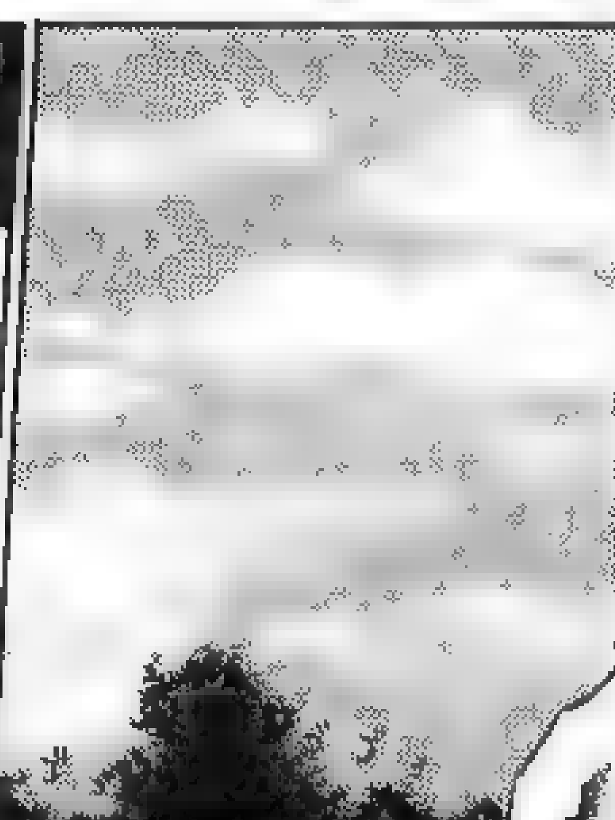

なっなんだおまえら
何を見たんだ!?

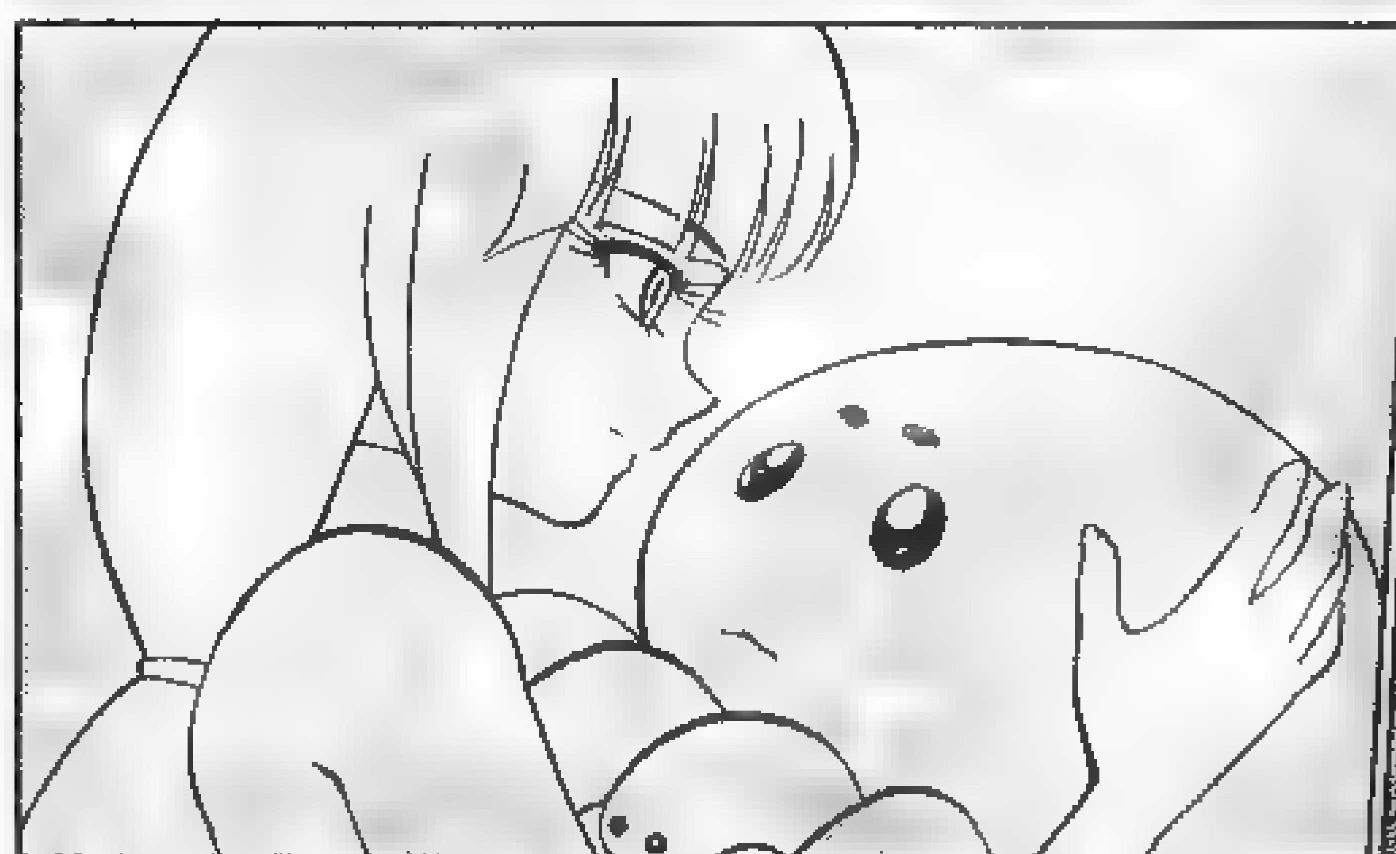

たく…のん気なもんだぜ
人が偵察に出ている時に…
む…?


ゴ
ゴ
ゴ
ゴ
ゴ
ゴ
ゴ
あれは…




う…
きゅ〜





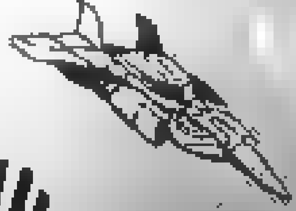



あ…
ティファ！
ナイス！
そのまま
捕まえてて！


敵襲!!

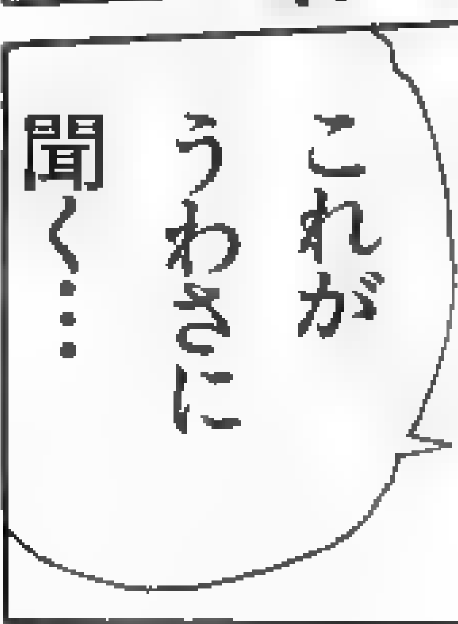

方位WN343
距離5000！
総員
戦闘配置！！
ええっ…
!?


距離5000だと
…バカな！
警戒していて
何故そこまで
近づかれたか！

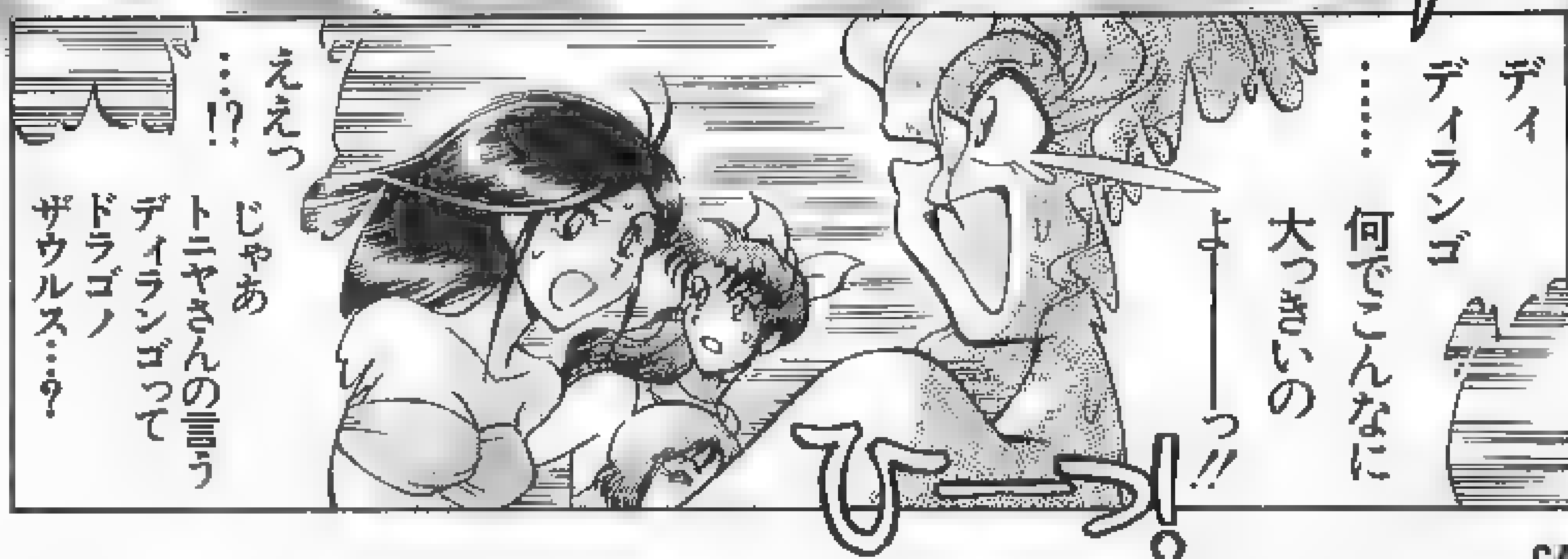



も
申し訳
ありません…
気配を殺して
深海から
一気に
接近された
ようで…
ち…
何て
こったい！
スコールだと
ばかり
思ってたぜ！


我々には
初見の相手とはいえ
…してやられたな


これが
うわさに
聞く…


ドラゴノザウルスか!!


ディ ディランゴ
……何でこんなに大っきいのよ──っ!!
ひーっ!
ええっ…!?
じゃあトニヤさんの言うディランゴってドラゴノザウルス…?

フフ…そのとおり
我らも驚いたぞ
なに…
この声は…!
こやつらがこの時代で繁殖していようとはな…
もっとも代を重ね…性質ははるかにおとなしくなり…
まだほとんど人間くらいのサイズだがな……
だがD・ザウルスはその長きに渡る第2形態を経て爆発的に成長する
そこまでいくものはほとんどおらぬが
それを見つけてコントロールすれば
最強の生体兵器となるのだ
あ…
あれは…!

ミケロス!?

そうだ…

はるかな昔…いや つい先日のことかな…D・ザウルスを率いてきさまらと戦い 撃墜されたミケロス…

失われたミケーネ科学…D・ザウルスを操る〝Dナビ〟搭載型ミケロスだ…

うれしかったぞ D・ザウルスのあふれるこの時代で

このミケロスが発掘できたのはな…

――それでこの子の…
お母さんを狙ったの…？
なに…？
お母さん…！？
…やっぱりあのチビは……
ドラゴノザウルスか…
伝わってくる…この子の心が…
住む所を襲われ…兄弟たちを殺され…お母さんを奪われた怒りと悲しみが…
そしてこの子はここに来た…
私たちがあなたたちと戦っていると知って…
ティファ…
フン…
ケダモノのくせに知恵はまわりおる

よかろう…そのチビも大きくなったら

我がしもべとしてやろう

ゴーゴン大公…

きさま…

問答はこれまでだ…行け!

ドラゴノザウルス!!

スーパーロボットは奴を押さえろ!

高速機体はミケロスを墜とせ!!

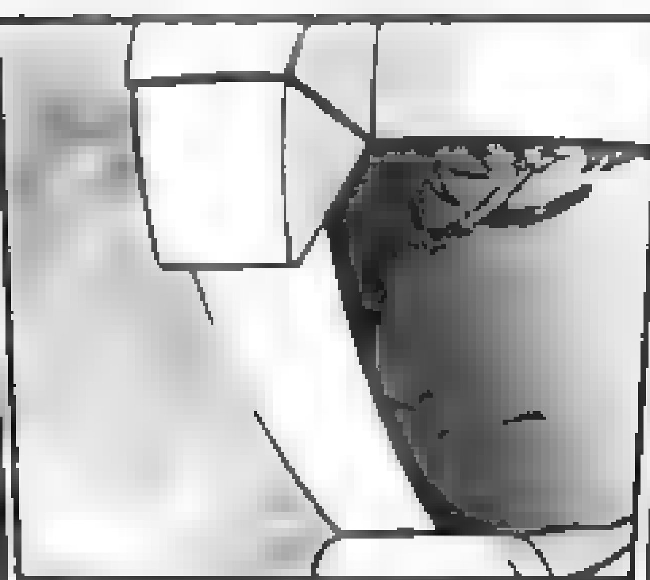
うおおっ!

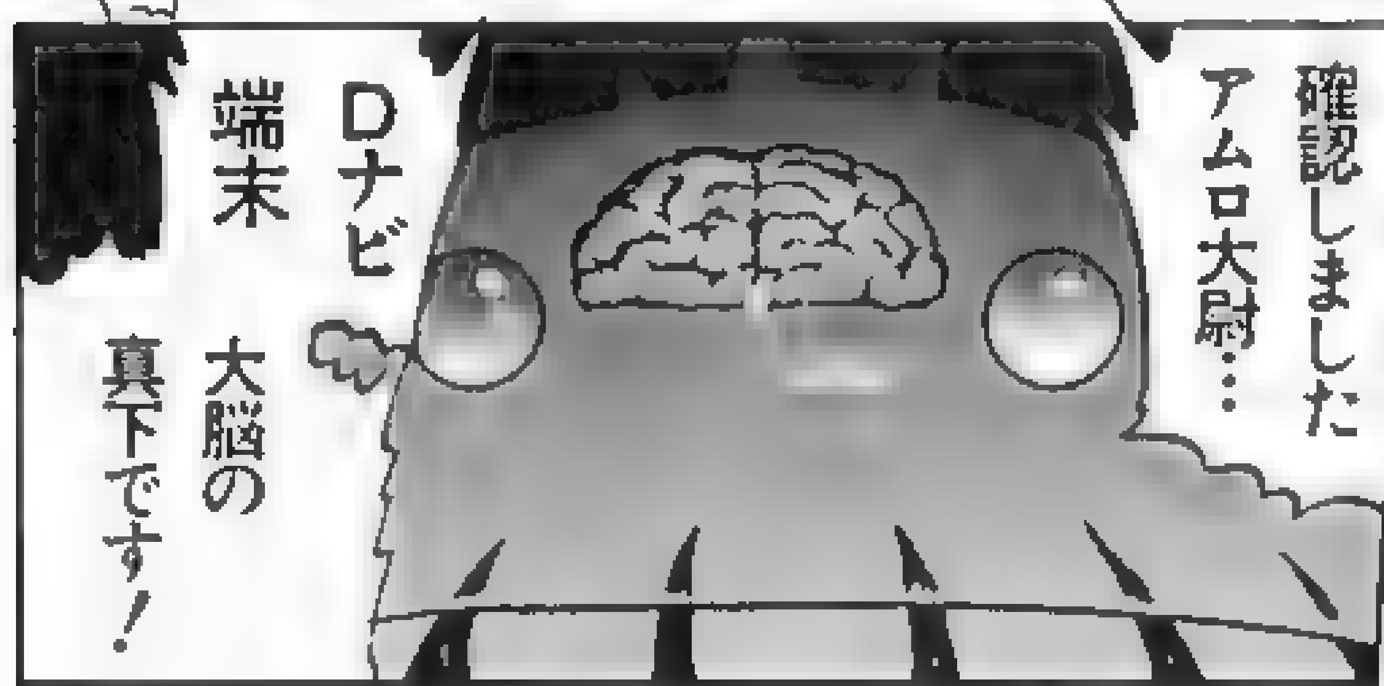

おうっ!!
そうはいかんぞっ!!
ドラゴン・ハリケーン!!
うあああっ!





な…
なんてパワーだ…!
前よりもはるかに強くなってるぞ!!
おそらく大異変を生き延びるために自己進化したんですよ!
くそ…
手加減して戦える相手じゃないぞ!!

捕えた！
トーレス！

確認しました
アムロ大尉・・・
Dナビ
端末
大脳の
真下です！

ーおおっ
やって
くれたぜ
アムロさん

ま
待って
下さい！
その
すぐ下に
胃袋が
あるんです！

しかも
今は・・・
奴の主食である
石油で満杯に
なっています！
断空剣で
叩っ斬って
やるぜ!!

なにいっ！
じゃあ
うかつに
攻撃を
しかけたら・・・
はい！
大爆発を
起こします！


な…
なんてことだ…
オレたちの必殺技じゃ加減ができない…
かと言ってエネルギーを絞ればはじき返されてしまう!


く
くそ…
もうもたないぞ!





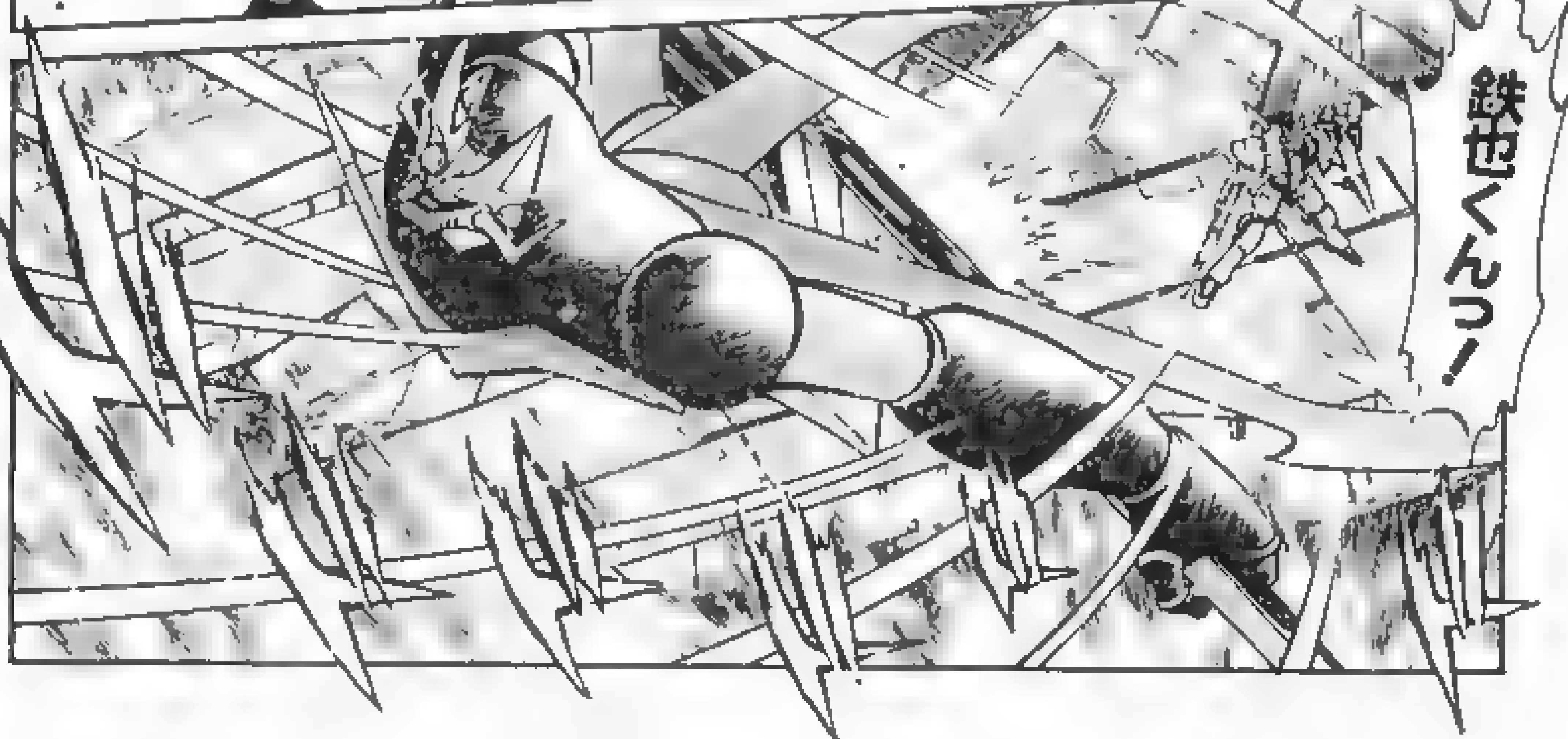

…ちくしょう
…殺るしかねえのか…!

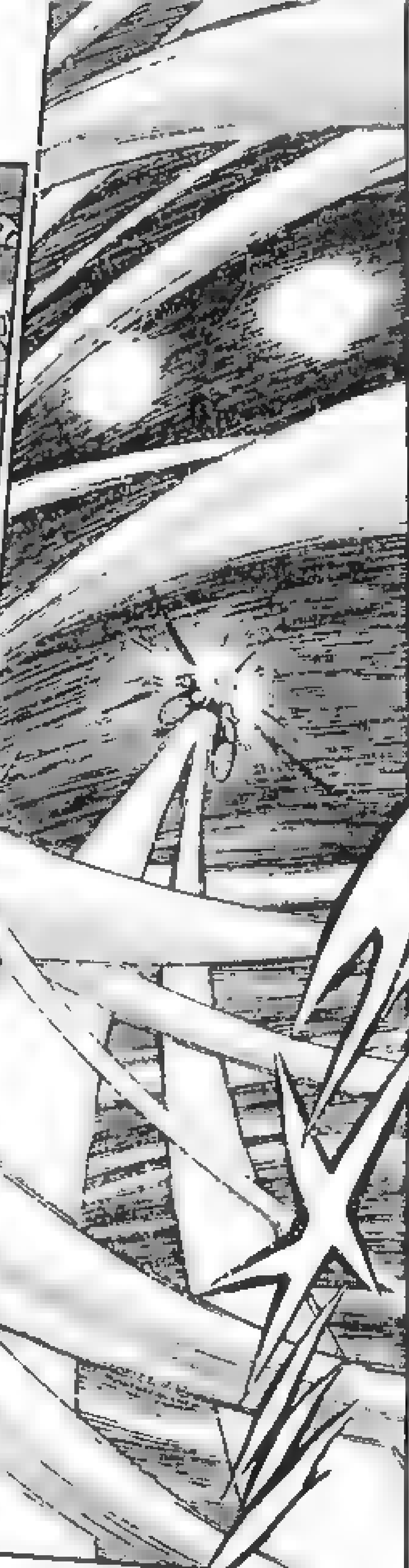
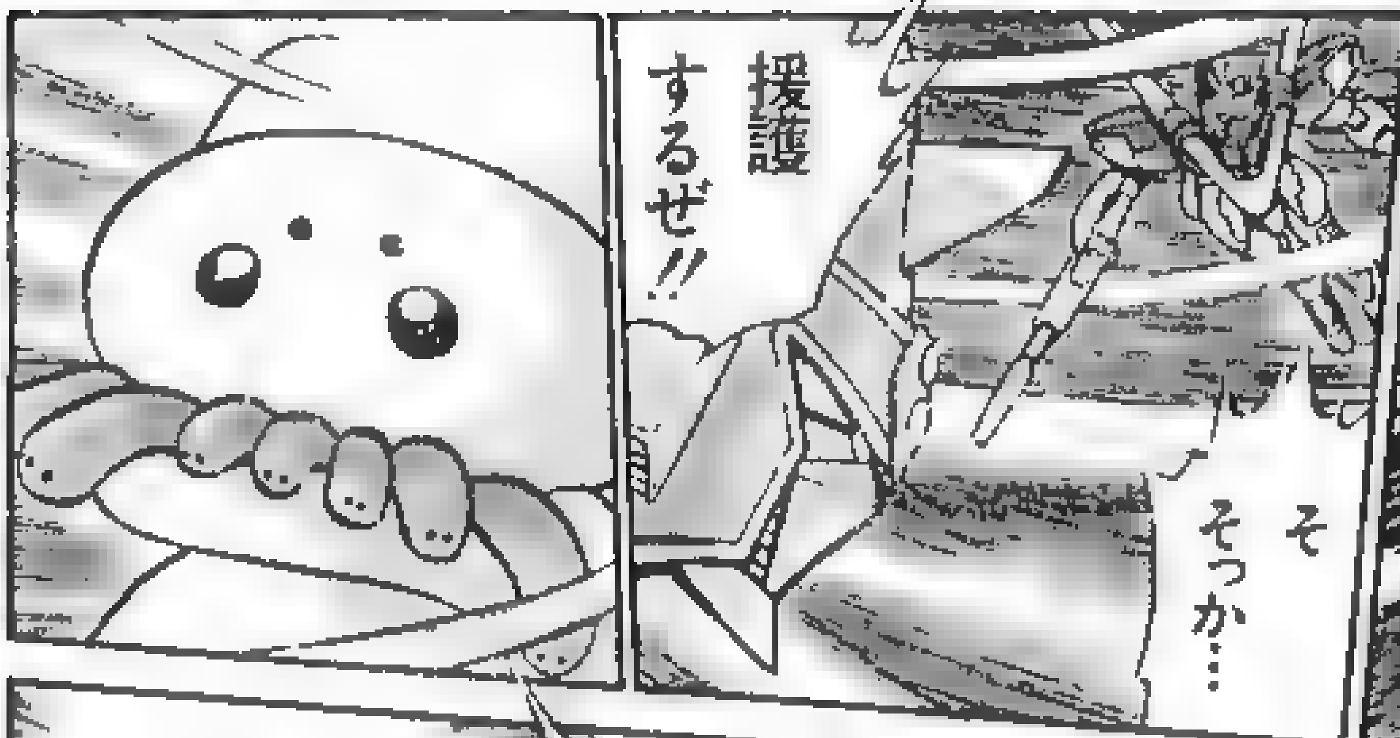

バカやろう!
子供の目の前で母親を…
だがこのままじゃヤバいぜ!


…待てみんな!
ひとつだけ方法が


ある・・・


て・・・
鉄也くん！
わかっているぜ・・・
医者を運べばいいんだろう？


鉄也くんっ！



援護するぜ!!
そ
そっか…

これくらい我慢しろよ!
サンダーブレーク!!


むっ!

スクランダーカッター

ゴッドブレイカー

ようし…

いくぞっ!!

なっ!?

うおっ!

ピッ

ち…

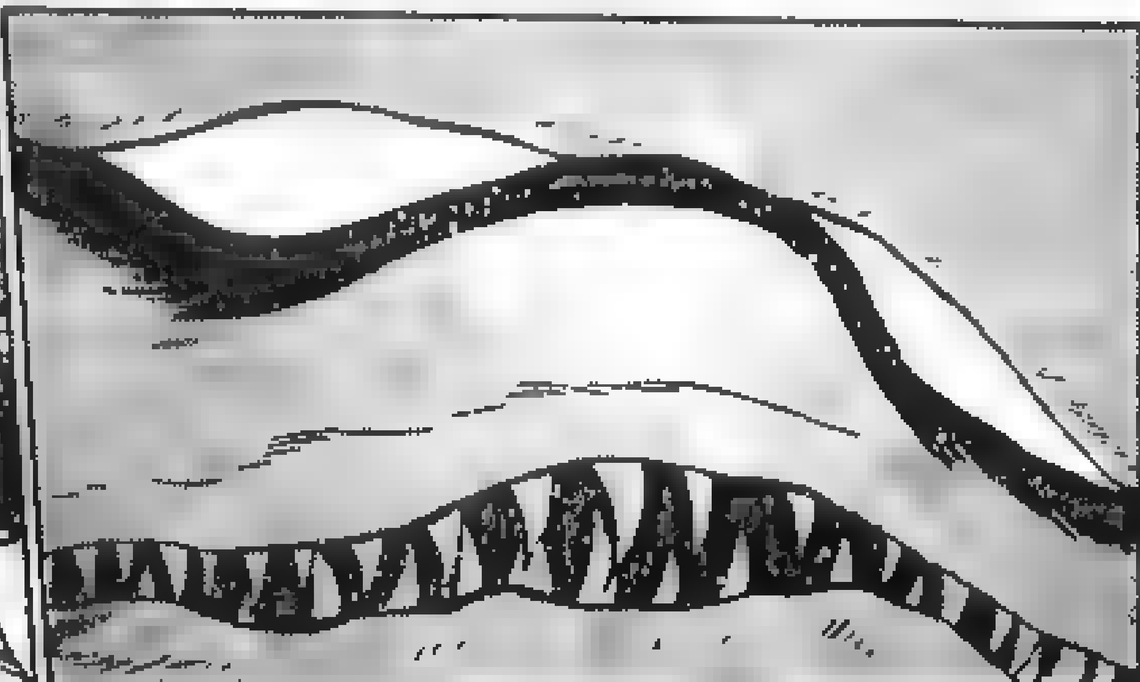
しまった…

鉄也さん！

くそおおっ！

ピイ〜〜〜ッ

ピ……






アムロおっ!!



ゴーゴン大公…

Dナビ端末が破壊された模様…！

まあよい…この時代に発掘ミケロスがある限りD・ザウルスはいくらでも使える

撤退だ!!

おのれ…

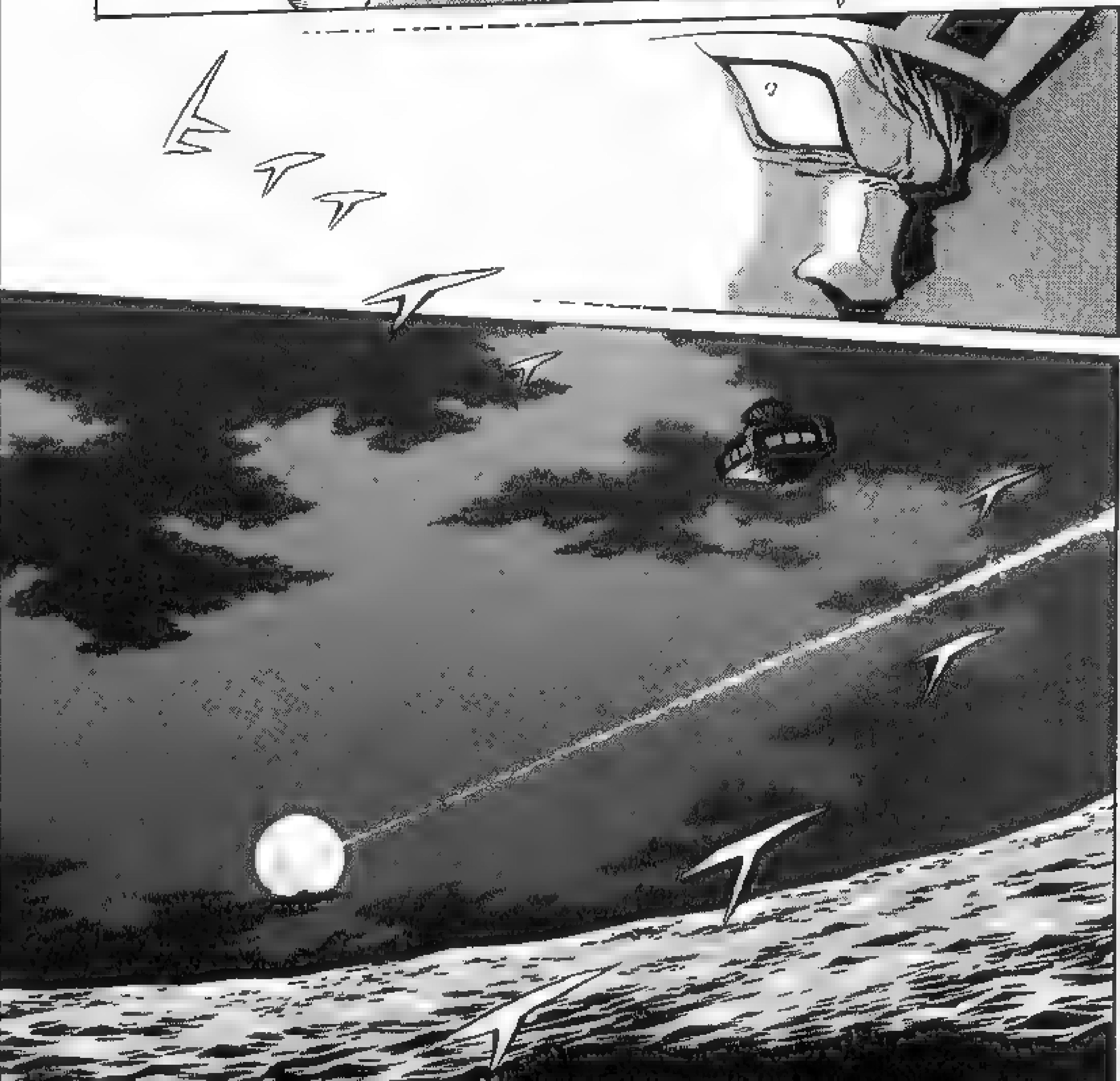
急速浮上します！

…海中より敵機！

なにっ！


ティファが教えてくれたぜ!!
てめーの位置をな!!


ガ…ガンダムです!
ふはははバカめっ
たかがMS1機でこのミケロスを…



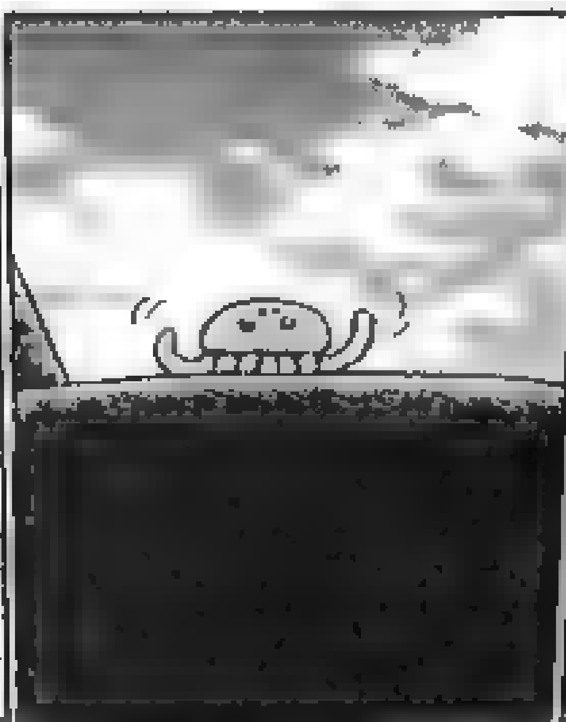
マイクロウェーブ
来たよガロード!!
行っけぇ——っっ!!
しまっ…
脱出!!!


おおっ!!
サテライトキャノン!!





さよーなら――
2度と捕まるんじゃねーぞー







しかしゴーゴン大公…
奴が生きていたということは…もしかしてミケーネ帝国も…？
……ガリアに渡ればわかるさ



…鉄也くん



ん？
ありがとう

大したことはしてないさ
……
だけど少し意外だったな
かまわずに殺してしまえと言うと思ったか？
いや…そういうわけじゃないんだが
しょうがないだろう
こんな未来でまで
オレみたいなのを増やすわけにはいかないからな…
それにまあ
あのチビには
いい物見せてもらったしな
ふふふ
何？驚いてんのよ
鉄也ぁ!!
わあっ!!
ななな何でもないっっっ!!
……がんばらなくちゃな
いつかあいつらが



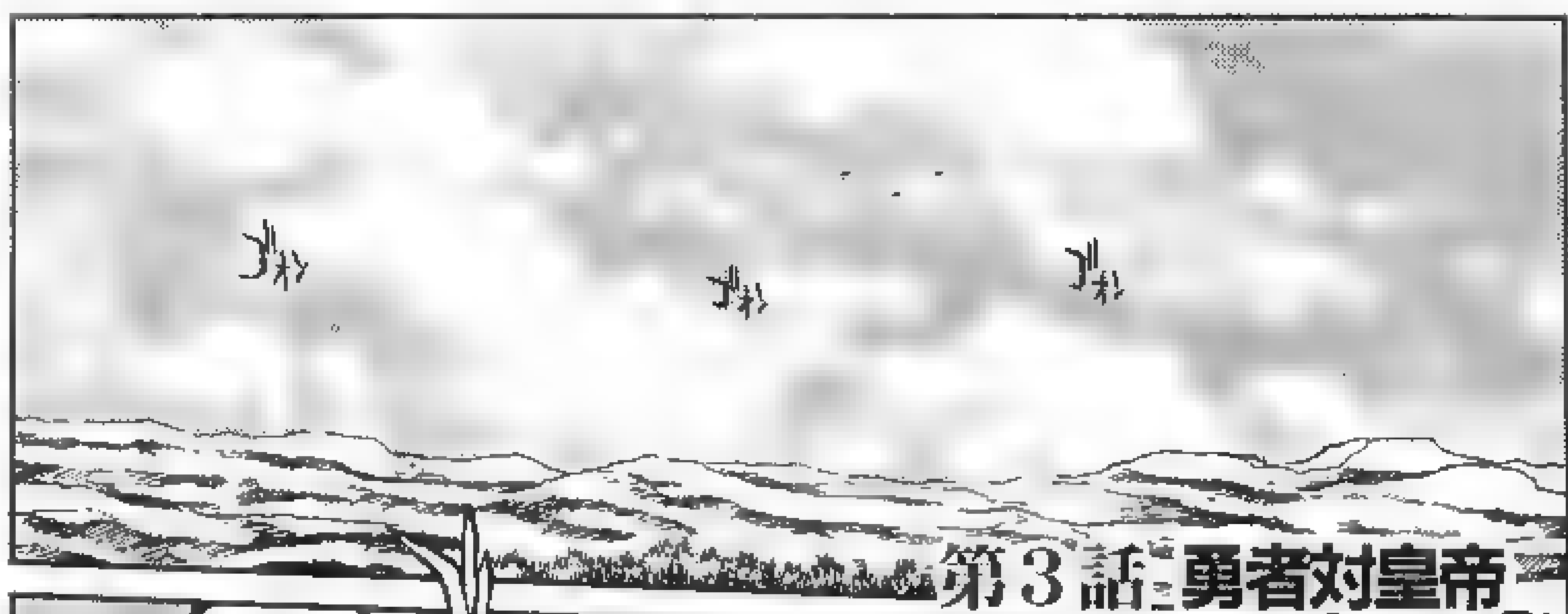


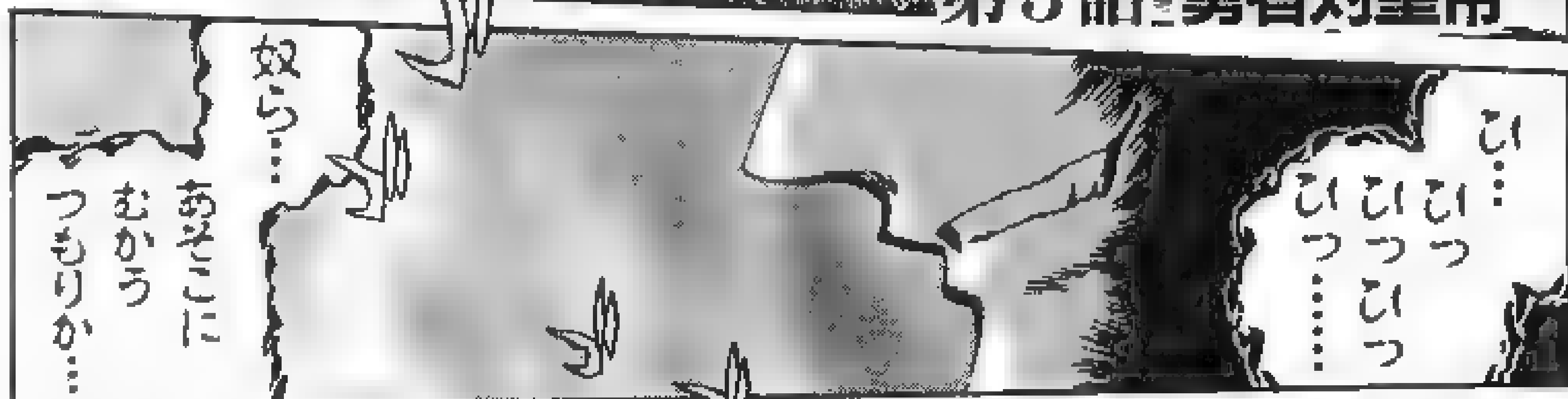
小っちぇうちに
だめだってばあ!!

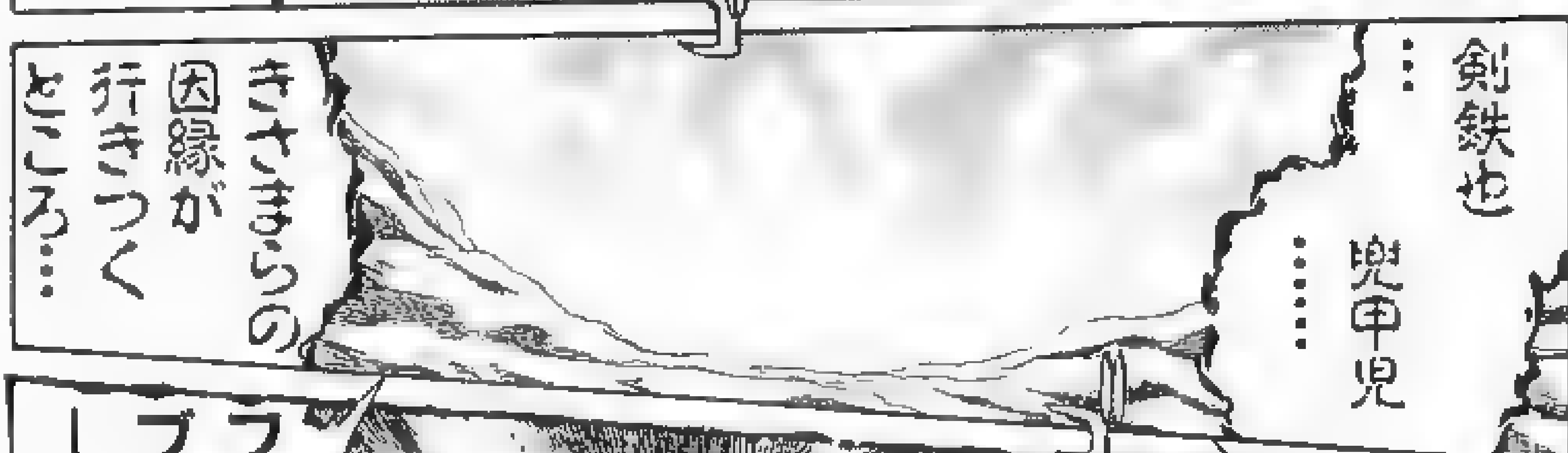




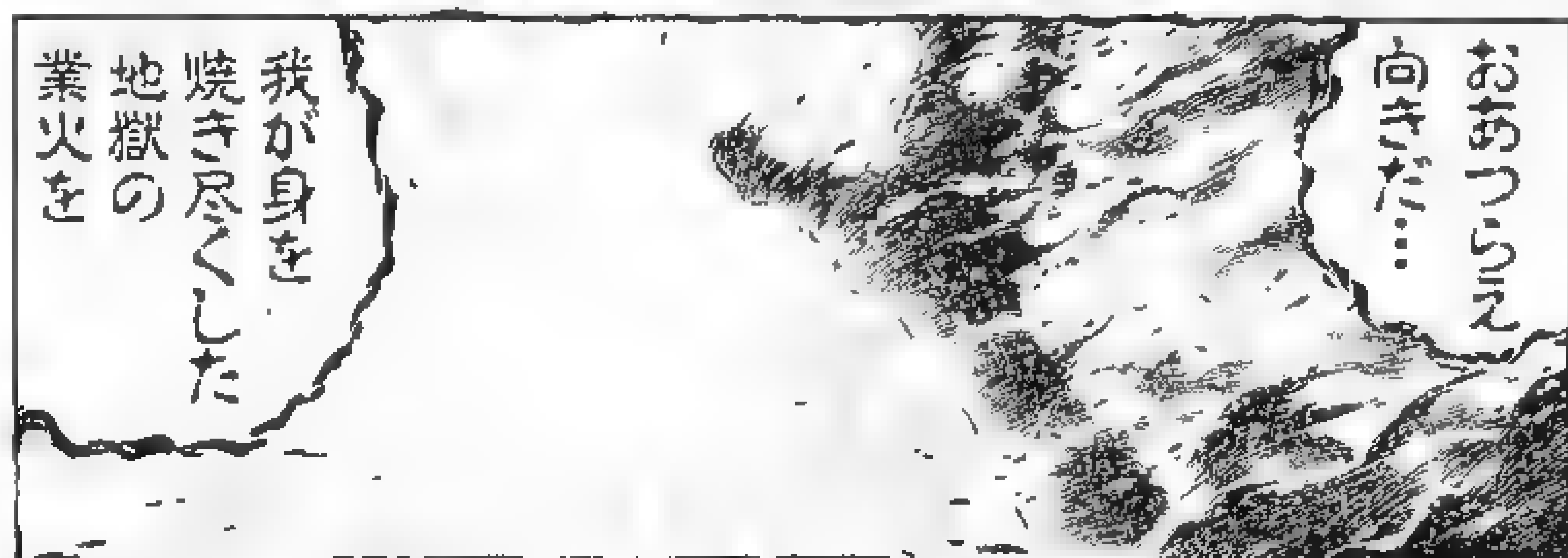
あわててパイロットスーツを
着なかったので大技が使えず
苦戦するっていう展開を
考えてたんですが…（笑）


ゴオン
ゴオン
ゴオン
第3話 勇者対皇帝

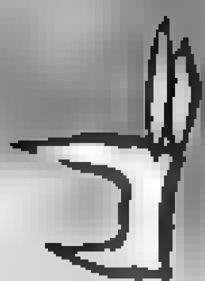

ひ…ひっひっひっひっ……
奴ら…あそこにむかうつもりか…

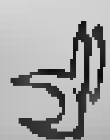

剣鉄也…兜甲児……
きさまらの因縁が行きつくところ…


ブレストバーーン!!
ファイヤーーブラスターーっ!!


おあつらえ向きだ…
我が身を焼き尽くした地獄の業火を







必ずや
きさまらにも

味わわせて
やるああああ

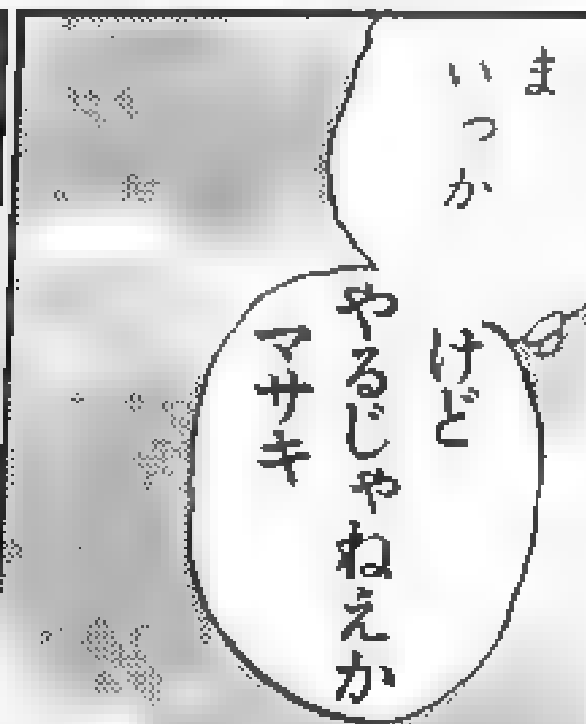



第3話 勇者対皇帝

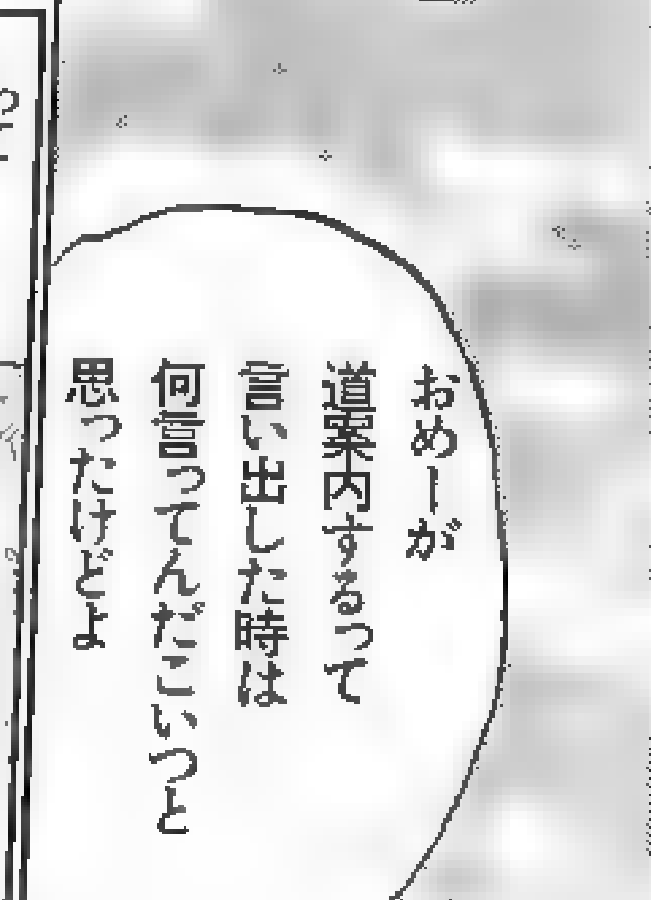
こ
ここが…科学要塞研究所か……？
ああ…間違いない
…見ろ
グレートブースターが発進した跡だ…
じゃあ予定どおりだな…
わからん…中を見てみなければな
へ…
ぶえーーっくしょーーい!!
なんだぁカゼか甲児？
いや～なんか寒気がしたんだよ
ぐす


体調が悪いなら戻った方がいいぞ
大丈夫だよ

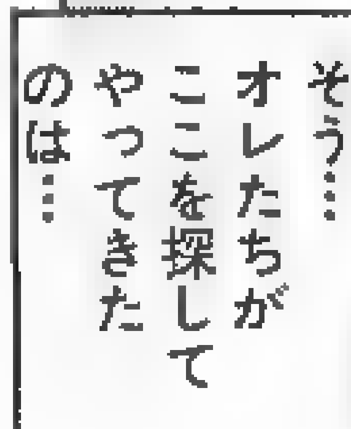
カイザーの慣らしがあるしさ
予定どおりなら人手がいるだろ?

そうか…

…なんか今回ヘンなんだよな鉄也さん
やたらオレを帰らせたがるし
……

まいっか
けどやるじゃねえかマサキ
フン…
サイバスターのラプラスコンピューターを甘く見るなよ
そうそうマサキはともかくサイバスターは当てになるニャ
そもそも比べる事が失礼だニャ
そうそう


おめーが道案内するって言い出した時は何言ってんだこいつと思ったけどよ

…って何人をジワリとこけにしてやがるおめーら!
ニャニャーっ
いくぞ

あ…待ってくれよ

そう…オレたちがここを探してやってきたのは…

この時代での
初戦において
どこからか飛来した
グレート・ブースター

永い時代を経ても
発進システムが
生きていたと
いうことは…

決戦を控え…
不足しつつある
マジンガー系の
パーツが

そこで
補充できるかも
しれないと
思ったからだ…


へえ…
ここから
グレート・
ブースターは
発進したのか…


外壁に
超合金NZを
使っている
……
これなら確かに
長持ち
するわな


けど
見たところ
他には
何も無し…
無駄足
だったか
なあ


どうする
鉄也さん
せめて
この壁
はがして
持って
いくかい？


鉄…？

所長・・・

・・・ここまでして
オレに
グレート・ブースターを
送ってくれたのか・・・

無理
しやがって
・・・・・

大異変の中で・・・
こんなシェルター
造るのは
大変だったろうに
・・・・・

鉄也さん

甲児くん

・・・その
所長ってのが
・・・前に
鉄也さんが言ってた

元の時代で
・・・オレに
会わせたいって
人だろ？

・・・どんな
人なんだい？

・・・厳しい
人だったよ

だが

大きくて
暖かい人でも
あった・・・

…すまんが
今はこれ以上聞かないでくれ…
ま
しょうがねえか
んじゃそいつは先の楽しみにとっとくことにして
このあたり他も探してみようぜ
ああ
許せ甲児…
ここでおまえがそれを知ったら
今度はおまえがオレを憎むかもしれん…
教えてやろうか……?
何…?

マサキ…！
……何だ……!?
うおっ!?
こ これは…？
はるかな昔… この地を襲った大災厄

恐竜帝国の
全面攻撃!!
最終防衛線突破されましたっ
うわ…っ
バリアー耐久度30%に!!
あ あれは…?
所長…!


あの人が
……!?
ブースターの格納は終わったのか!
はい! 全システム分離! 超長期待機状態に入ります!


そうか …すまんな
何言ってんです所長… この状況でグレートがもう2〜3体あったって焼け石に水ですよ
そう… 未来の鉄也くん達に全てを託そうという所長のお考えは間違っちゃいません


あれだけの超合金NZでグレートを造れば …もう少し何とかなったかもしれんのに…
……知っている
オレはこの人を知っている ……!


そうだ兜甲児…
…ありがとうみんな…
科学要塞研究所所長…

よ…
よせっ！

さあ…
行くぞ!!

科学要塞研究所の底力を見せてやる!!

兜 剣造……

おまえと兜 シローの父親さ!!

バ
バカな…

父さんは母さんと事故で…

マ…マサキ……!
ああ…とてつもなく邪悪なプラーナ…
二人とも
早くマジンガーに戻れ!
それが生きていたのさ
兜十蔵にサイボーグにされてな…
そして十蔵は…おまえにマジンガーZを与え…
剣造は影でその戦闘データを元に
グレートマジンガーを開発しながら時を待った…
やがて訪れるマジンガーZの危機に
己が育て上げた孤児
剣鉄也をデビューさせる時をな!!


はははは
ひどい話だな兜甲児!
神にも悪魔にもなれるなどとおだてられて…
きさまはただの実験台にしかすぎなかったんだよ!!


て…鉄也さん
本当なのかい?


ああ…


オレはすべて見ていた…
キミとマジンガーZの戦いを…
それを元に…シミュレーションをくり返していたんだ…


だが甲児君!
所長は…!


あ…
あれは!


……お……
お父さん!!


ああ……
お父さん
お父さん
——!!


テ・ツ・
ヤ…



こ…甲児くん！
わああああっ!!
うう…
邪悪なプラーナが集中していくニャ！
甲児…！いけねえ…
き…
きさまは…

ダ…
ダンテ!!
きさま生きていたのか!
ふふ… 私は悪霊型戦闘獣… そう簡単に滅びたりはせぬ
性こりも無く… 今度は甲児を操るつもりか!
…操るだと? 失敬な事を言わないでくれ
そうだろう兜甲児…?
なぜなら私は真実を告げただけだから
ああ… 礼を言うぜ
危うくだまされ続けるところだったからな…

甲児…
さんざん人を甘ちゃん呼ばわりしやがってあんたから見たら確かにそうなんだろうと思って申し訳ないと思っていたさ……
だがしてやられたぜ
まさかオレの父さんとずっと一緒にいてオレをせせら笑っていたとはな…!!
甲児…それは……
てめえだけは許せねぇ…
来おい!
カイザーパイルダー
くっ…
ブレーンコンドル!!


タ タンテ…
うるせえっ!!
おまえの憤怒は
正しいのだ
我が妖術の
最高の贄と
なるのだ



パイルダ――
ファイヤ――
オオンッ!!

ちっ……今度は甲児かよ…！
気をつけろ！





フン…あったりめえだ
乗っているのはこのオレ…
兜甲児様なんだぜ!!
くっ…
許せよ甲児!
サンダーブレーク!!

なにっ!?
サンダーブレークを片手で…
言っただろうが…
てめえだけは許せねえってな…
消えて無くなれ
オレたちの間から!!

てめえ このやろう…
いいかげんにしやがれ!
ルスト・トルネード!!
うわあっ!!
マサキ!



ふふ…すばらしい力だ…
マジンカイザー…
皇帝に逆らった報いを知れ！
ははは
ははは
ファイヤーブラス…






入れたぞ
手に入れたぞ!

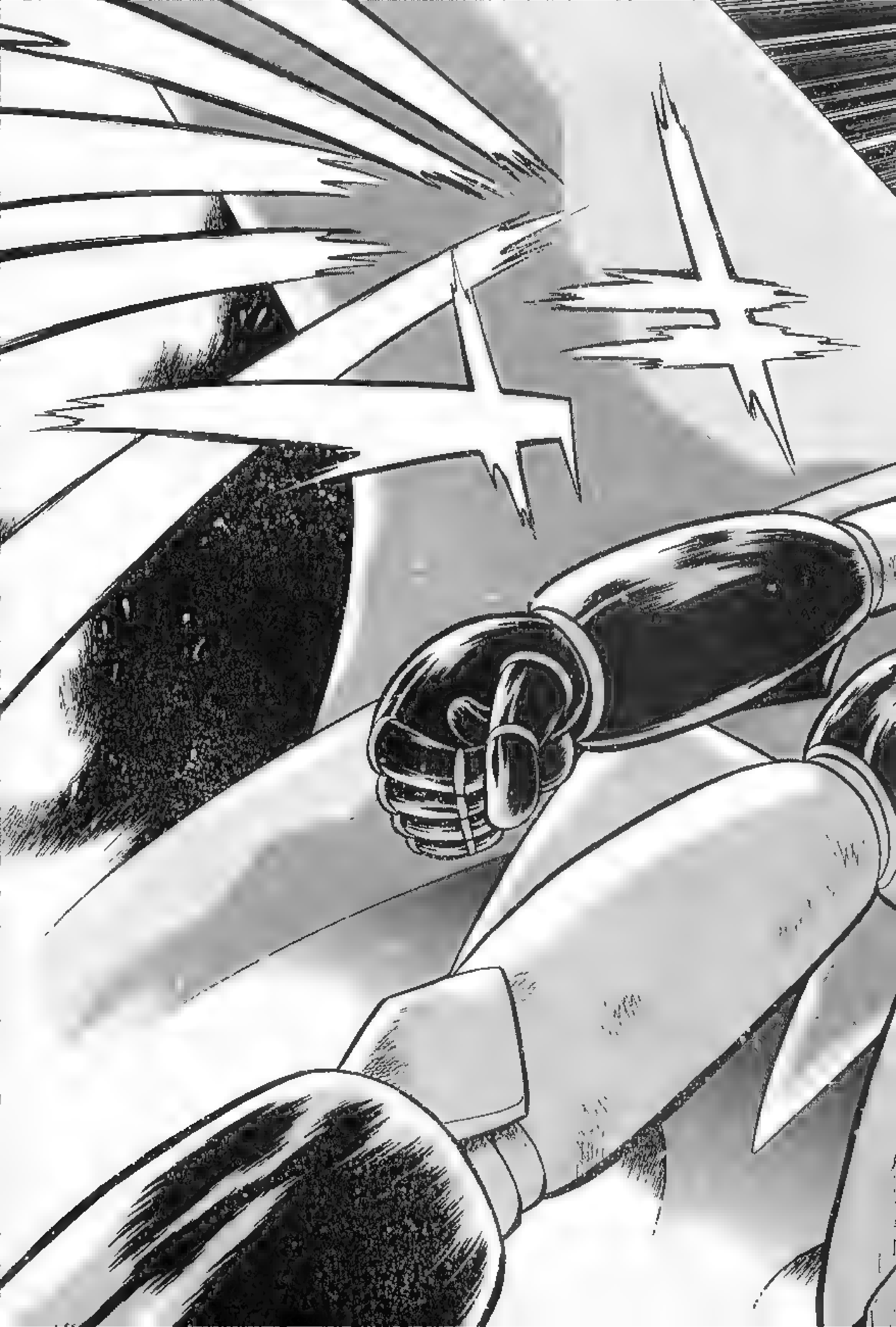


う…
マジンガーの
予備パーツ…？
こ ここは…？
さっきのブースター格納庫の地下…そうか…
先に敵にブースター発進の跡を見つけられても大丈夫なように…
…？
あれは…？
ふふ…マサキ
けっこうねばるじゃねえか…

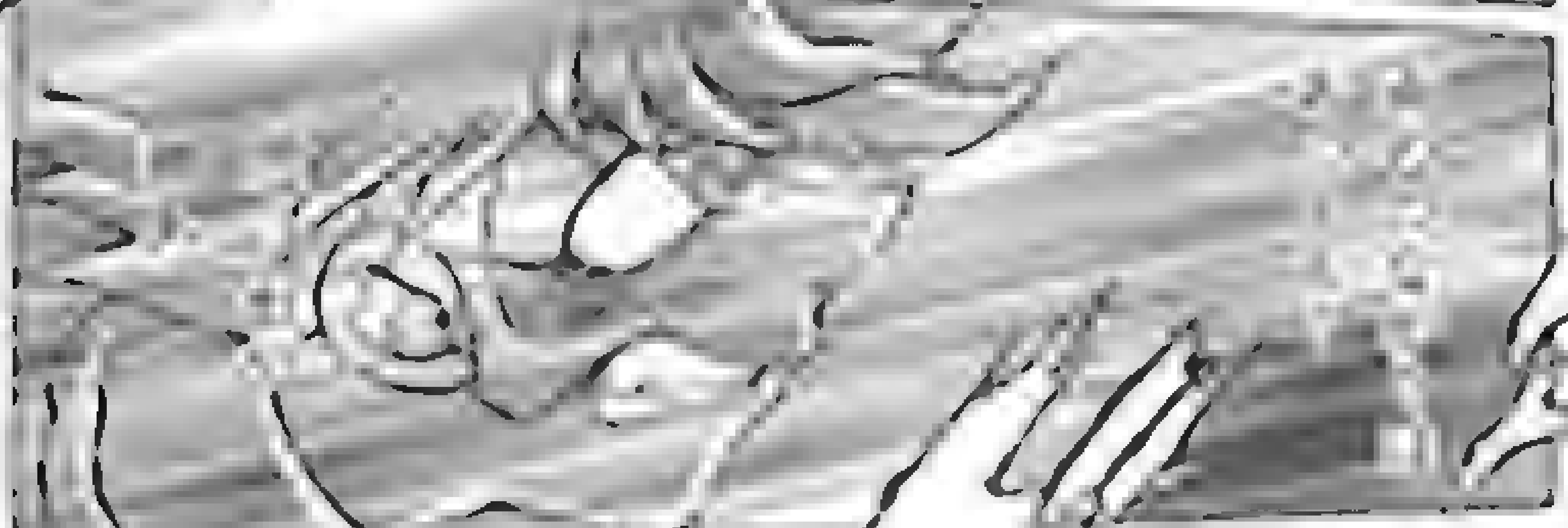
あ…あたりまえだ…そっちが魔神ならこっちも
ラングランの誇る魔装機神だからな…
見そこなったぜ甲児…
なに…?
オレたちはたとえ…どんな事情があっても私情だけで力をふるっちゃいけねえ…
それが魔神を操る者の条件だ…!
今のおまえにはカイザーに乗る資格はねえ!!
言いたい事はそれだけか…
死ね!!
待て甲児…!

て…鉄也！
それは…？
…所長が残してくれた新兵器…
マジンガーブースター…！









時代へ…
アサキ!
おおっ!
なにっ!?

マジンガー・フェニックス!!
ちいいっ
ファイヤーブラスター!!


お…お父さん
オオオオオオ
なんで鉄也なんかに
…

…ほう
これが…

グレート
ブースターの
改良強化型…

ええ
弓教授

…まだ未完成ですが
グレート
だけでなく
…マジンガーZ…
…マジンカイザーも
使える
マジンガー
ブースターです

こ
これは
…

伝わって
くる…

父さんの
想い…

私は
ひどい
男だ…

…父親で
ありながら
…結局は
あの子たちを
戦いの道具としか
扱えない…

だが
未来への扉を
少しでも
開くために…

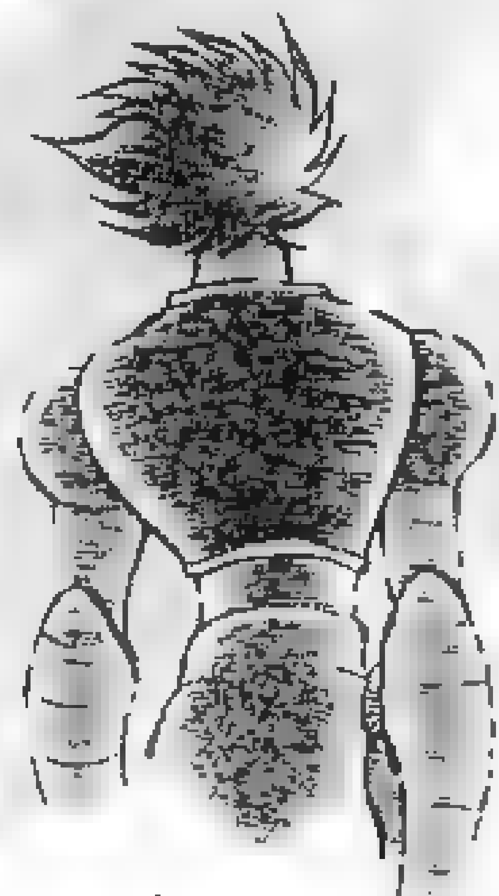
私は鬼で
あり続けるしか
ない…

…この時代では
…もはや会う事は
かなうまいが

鉄也…

ジュン…

シロー…

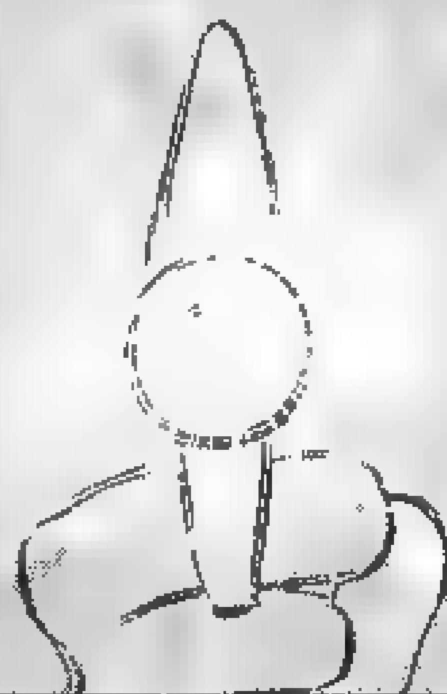

甲児……
強く生きてくれ……
……ど……どうした兜甲児……
それくらいでおまえの怒りがおさまるわけではあるまい……
奴がおまえたちを捨てた事も…モルモット扱いしたこともまぎれの無い事実だ
そうだろう?
ああ…そうだな
腹が立つのはかわんねえよ
だからさ……


文句は
親父に会って
言うことに
するぜ…


な…
元の時代に
帰って
…みんなで
マジンガー
抜きで
押しかけてよ…


それなら
最悪
殴り合う
くらいで
すむだろ…


グ…
オオオ
オオオ


それまで
忘れて
いる事に
するぜ…




お
おのれ…
私はまだ…
殴り合いか…
強そうだったな
…父さん…


う…
うう…ん…


あ…あいてて て…
甲児！大丈夫か
！


ああ…いったい
何があったんだ…？
何っておまえ…おぼえてないのか…？
おう…
格納庫に降りたとこくらいまでしか
…


…ったくおまえのせいでせっかく見つけた新兵器ひとつブチ壊したんだぜ
!?ええっ


…………
…気にするな
あれは未完成品だったらしいし


今はまだ
忘れて
くれた方が
いい…


──ま
最初の目的は
果たしたんだし
おう
物資抱えて
帰還
しよーぜ

よっし
いくぞしっ


どうした
甲児くん
…
いや… 何だか
な…


無性に
元の時代に
帰りたく
なってきたよ
……


……そうだな
ああ
…
必ず
帰ろう
…そして



—それはご苦労だったが—でマサキはどうしたんだ?

…?

先に帰ったはずだけど そろそろ見捨ててしまおうか



早く気がついてよかったね

―その日―
未来世界における

プリベンターの
戦いは――

ゴォン ゴォン ゴォン

ついに
終局を
迎えていた
――



第4話 最後の守護神


やっと
ここまで
…
ここまで
きましたね
……
ははははは
はははは
月光蝶で
あある!!!


ああ…
長い戦いだったぜ…
か…核ミサイルだと?
弾頭に衝撃を与えるな!
し しまった…
一発アイアン・ギアーに……


ふんぬうっ!!
うおお
死なば……
もろともぉ〜〜〜っ!!

何でワシに向かって
落ちてくるんだぁ〜〜〜!!!
だけどよ……
もうひと息だぜ
はははははは
さらばだ諸君!



オレと
ティファと……
みんなの
未来は
オレが
この手で
作ってやる
それが……
つっけえ――っ
サテライト
キャノン――ッ

バカな…

世界は最後までぼくたちを否定するのか…

こんなことで我々の理想が…

我々の未来が——!!

そうだ……

それだけが…

我が名は暗黒大将軍

ミケーネ7つの軍団を統べる勇者だ

…あくまで我が悲願の成就を阻むつもりかゲッター…

そして人間どもよ……

この星で産まれた兄弟達を滅ぼした

オレたちにできる唯一つのつぐないだ…

ミケーネ帝国に

恐竜帝国に

栄光あれ―――!!!

行くぜみんな!!

最後の決戦だ!!!



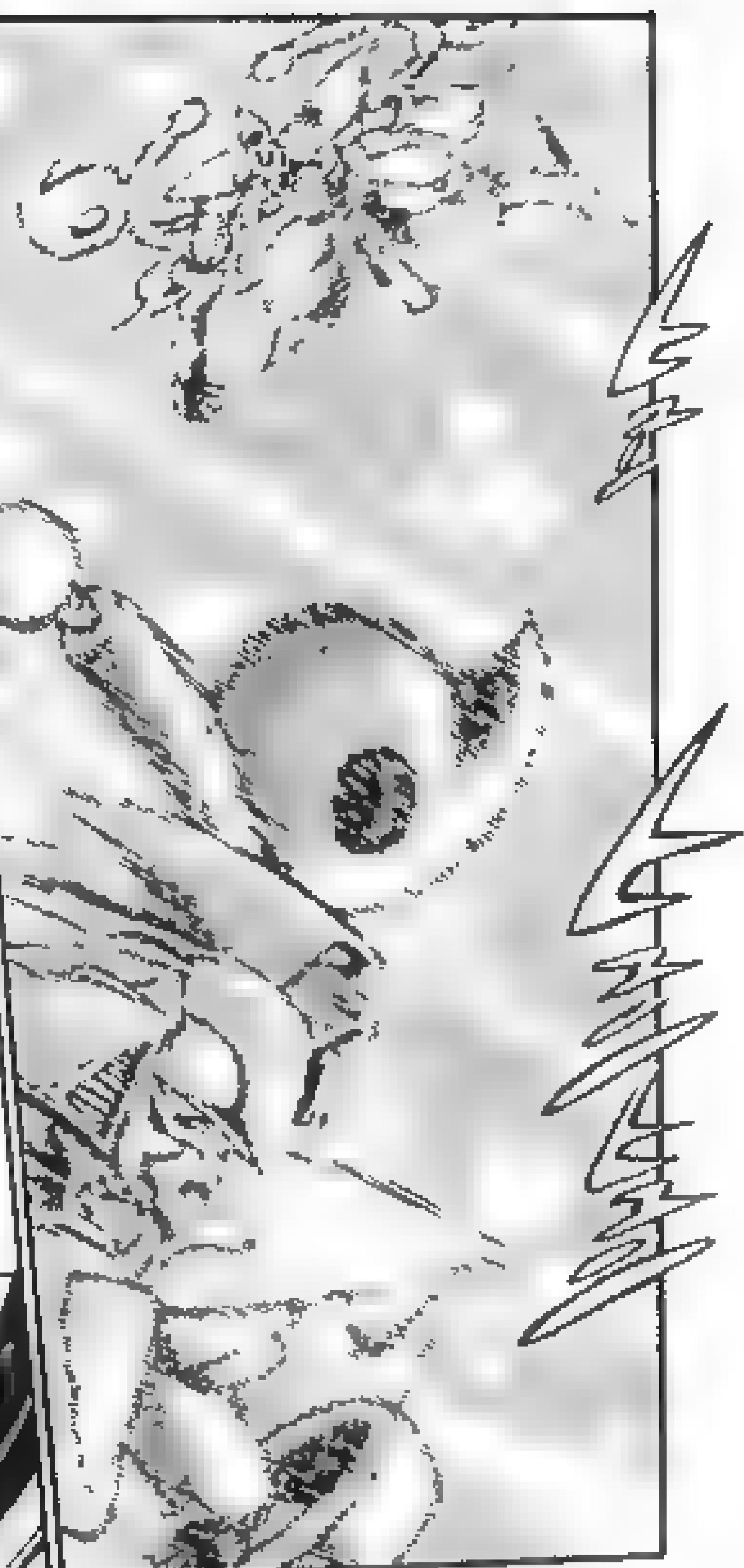
ふん…愚か者どものくせに…

生意気なことを言うじゃないか…

しょせんは僕たちから見れば人類もミケーネも八虫人類も
何言ってやがる
そう言うてめえらは人間が作ったもんだろ!
…そうだな
人類の歴史は僕たちを生み出すためにあった…
土くれから生まれた哀れなゴミくずにすぎないのにな
だからもう人類も用無しさ
せめて敬意を表して僕たちの手でその歴史に幕を降ろしてやる
……………
きさまらあっ
!!!
…戦いが始まったな……
おまえは……

私を守ってくれるだろう？

ゼンガー……




ちいっ
こいつら…
量産型でも
厄介だぜ…！


ゼンガーが
いない…
奴は
どうしたんだ
!?


ロイ＝
フォッカー
少佐
…ああ
たしかあなたは
SDF時代の
知り合いだった
らしいね


あいつは
記憶操作の
再処理中さ…
まったく
人間というのは
厄介だねぇ


初めから
僕たちが
戦えば
よかったのさ
お前たちを
片づけたら
あいつも始末
してやる

こんな風になっ!!

全機シックス・スレイブ!!

おおっ!

なめるなぁっ!

ターボスマッシャー

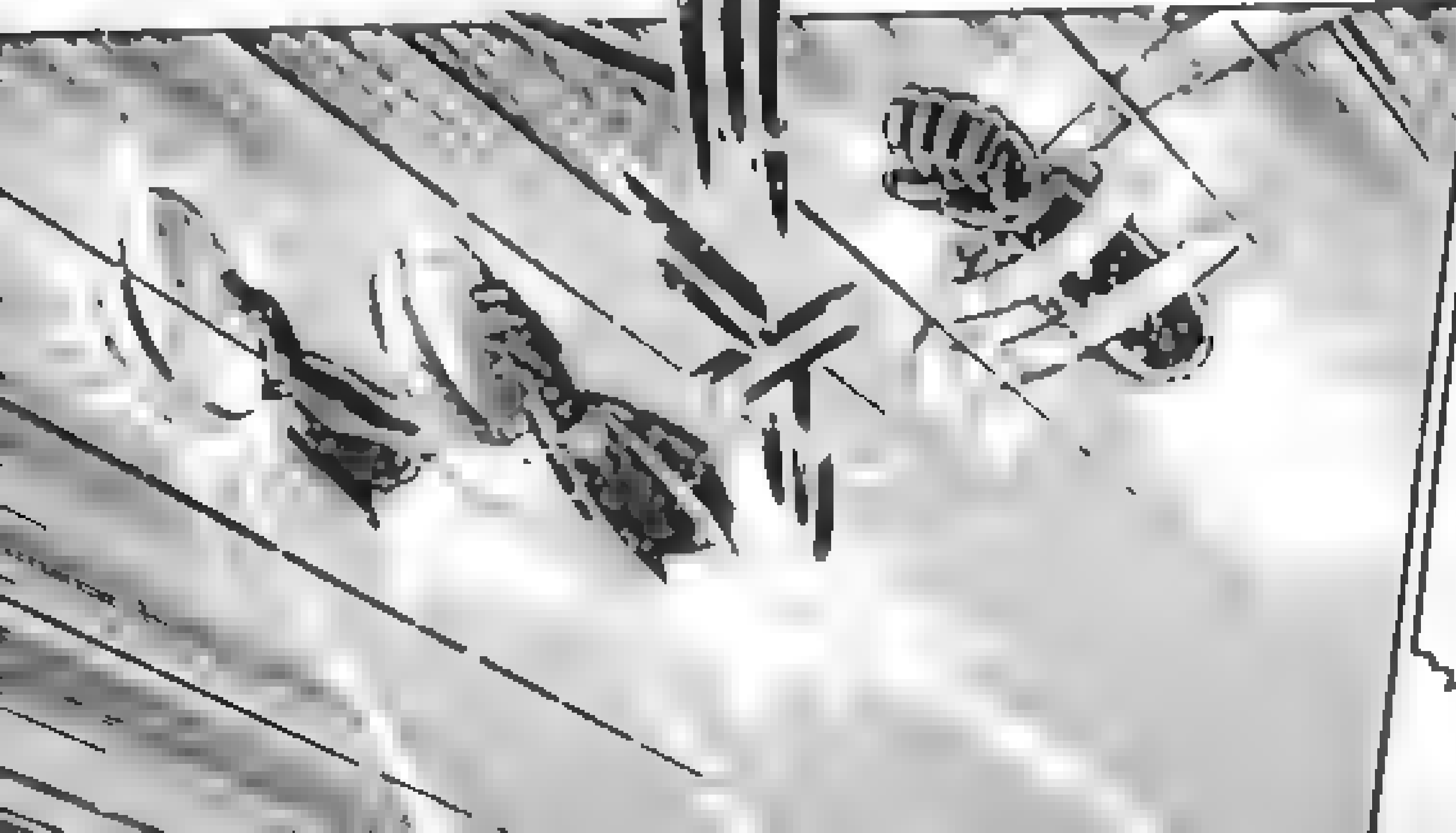
ドリルプレッシャー

ロケット

パァーーーンチッ!


こりない奴らだな…
何度かわされたらわかる!
そうかな!
ビ…!?

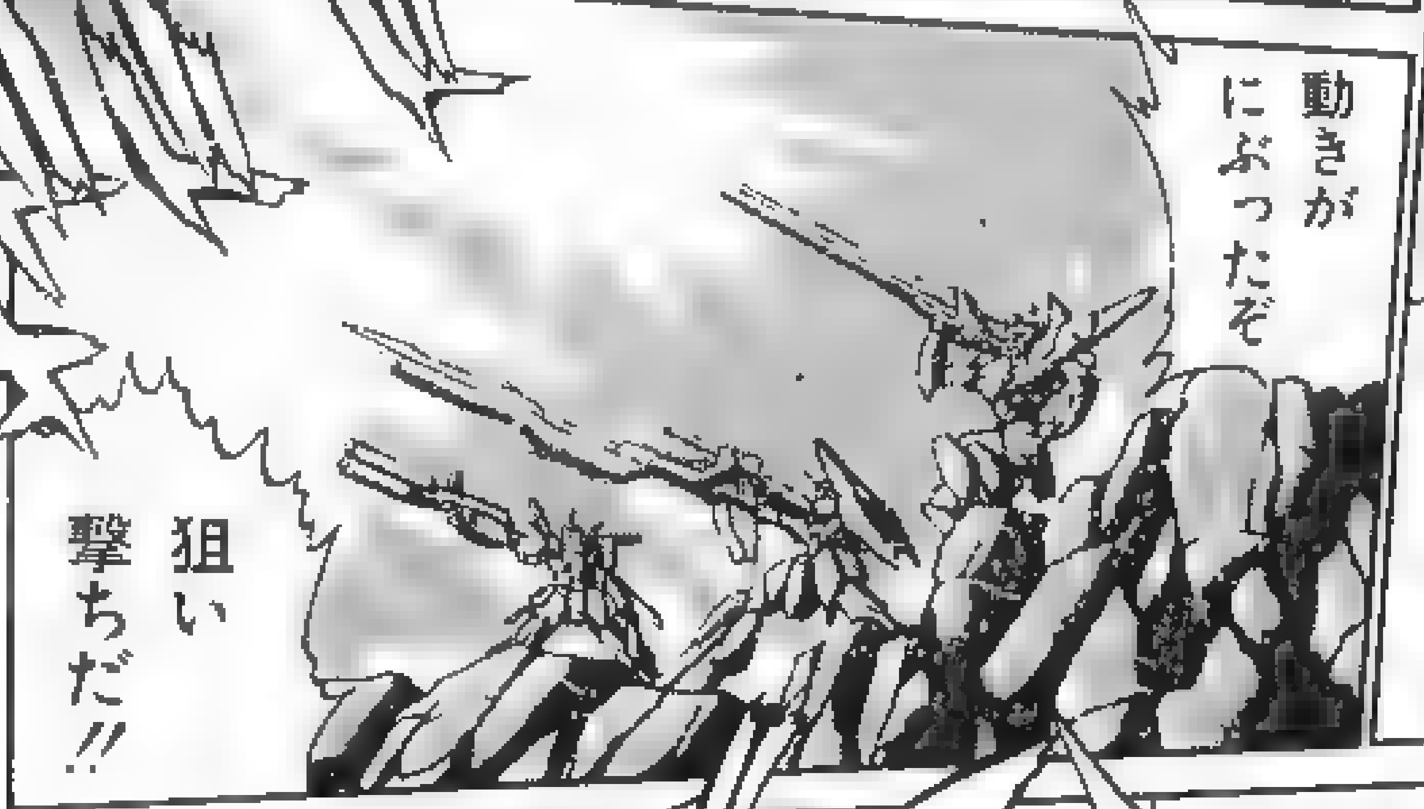



なにいっ!!
空中で手をつなぎ急激に向きを変えた…!
まだまだあっ!
超電磁ヨーヨー
超電磁ストリングス

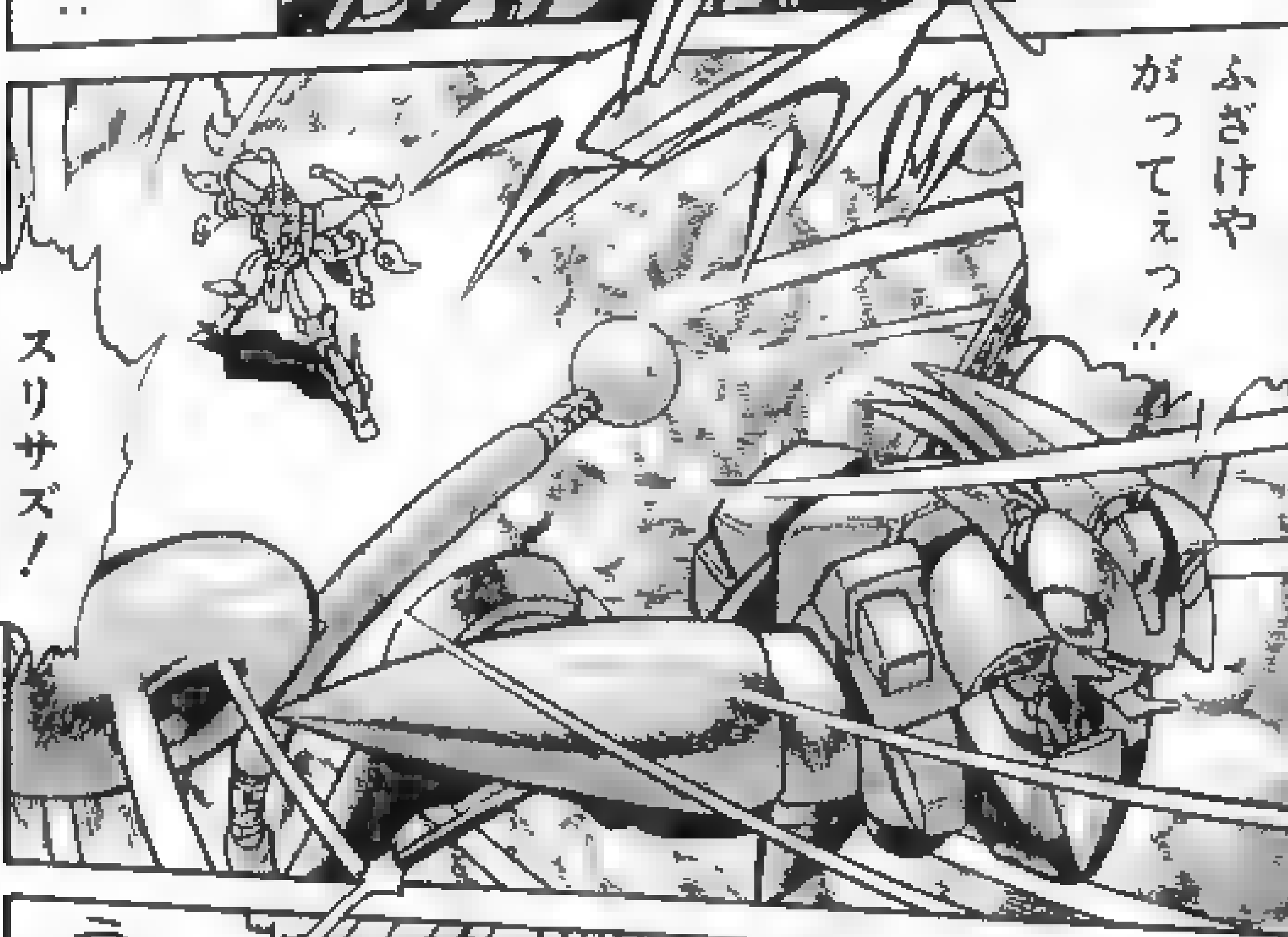

どおだあっ!!
変幻自在がてめえらだけのウリと思うなっ!!


ピ…
ピュ…ピ…
ピ…ヴュ…




動きがにぶったぞ
狙い撃ちだ!!


く…くそ…
こいつら……


ふざけやがってぇっ!!
スリサズ!


おちつけ…フォーメーションをくずすなっ!!!
うるさいっ!

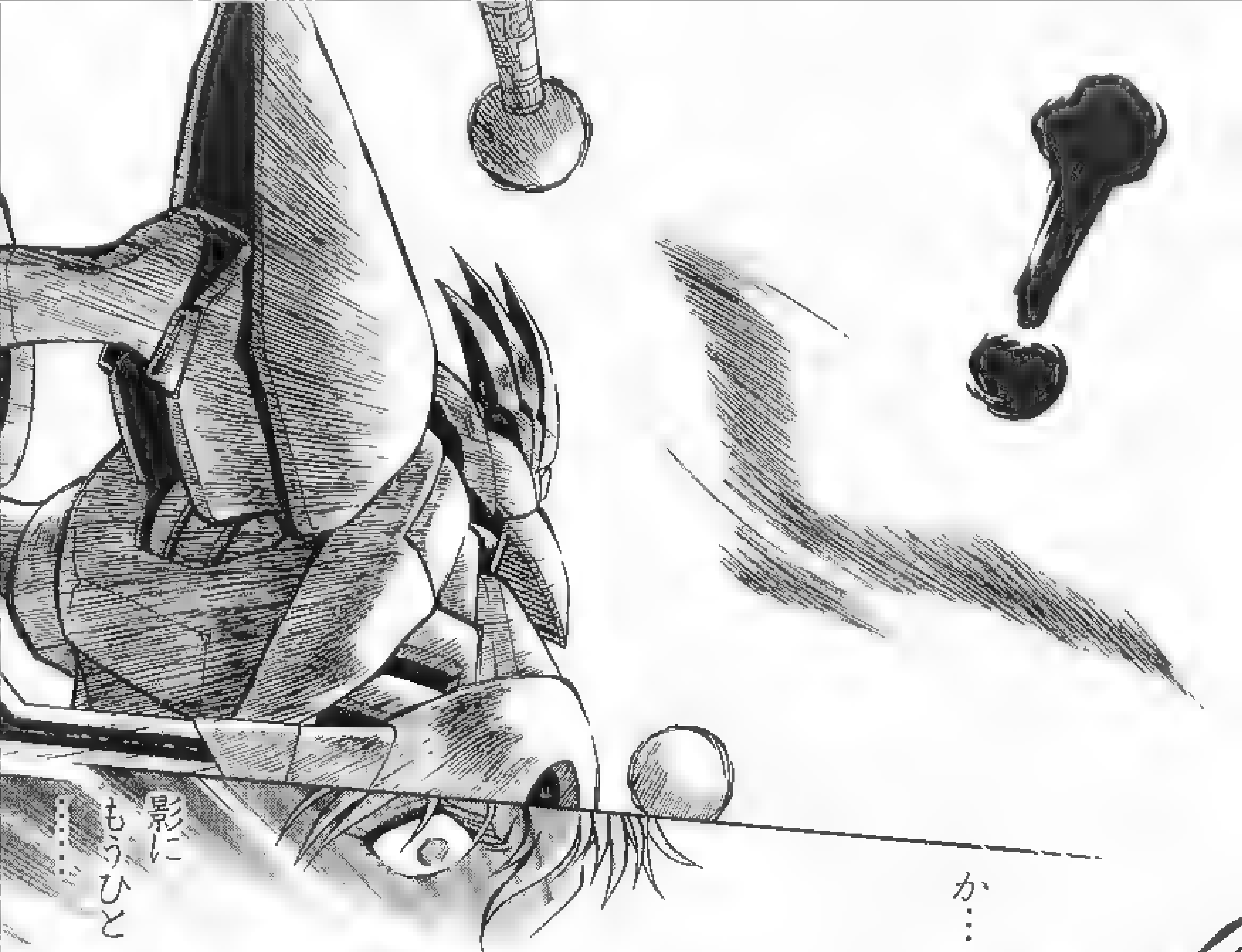
ボクたちは
マシンナリー・
チルドレンだ

人間ごときに
おくれを
取るはずが
ない！

トマホウク

ブゥメランッ!!!

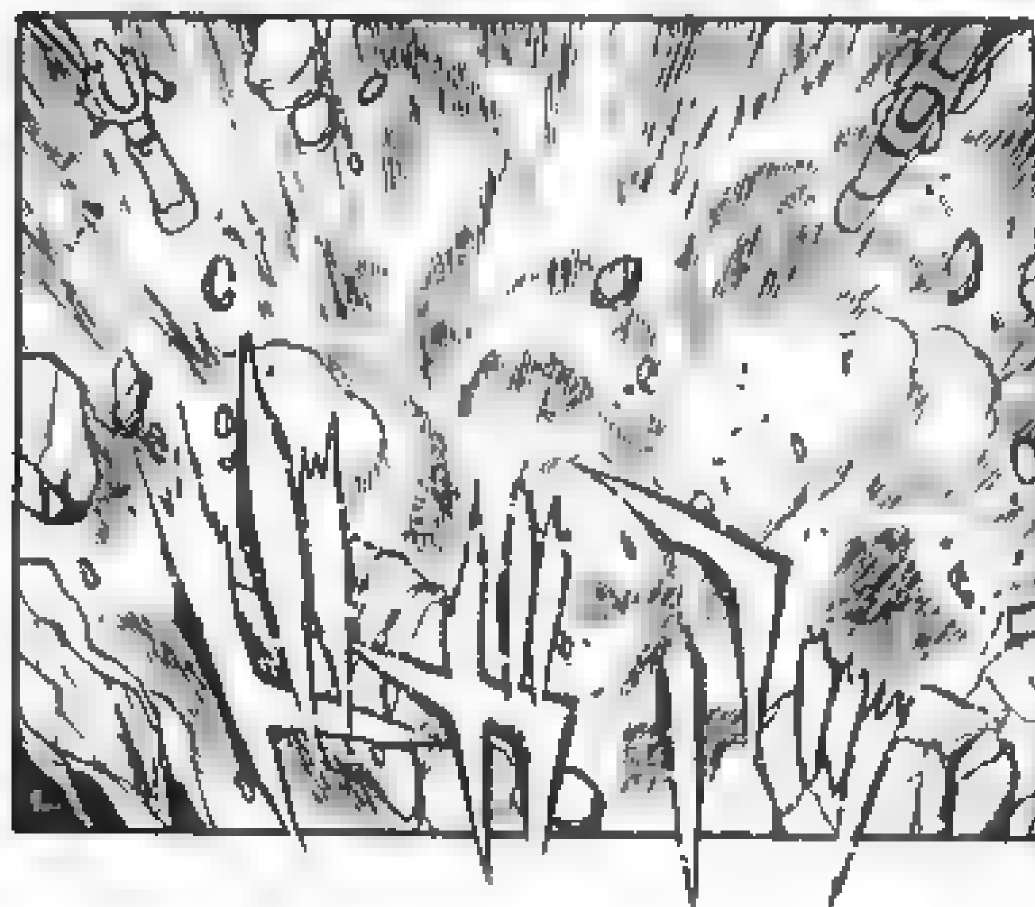
ナメるなぁっ!!


影に
もうひと
……
か…


うぐおおっ!
サンダーブレーク!!
ゲッタービーム!!!


スリサス!

…バカな奴だ
しかたあるまい
奴は感情のコントロールがうまくできない
いわば欠陥品だったからな
残るはお前たちだ
!
覚悟しろっ!
やれやれ…おかげで調子づかせてしまったな
スリサズの轍を踏むなよ
——誰に言っているんだ?
ウルズ…



行けっ…フィンファンネル!!

ファンネル!!

すごい すごい

―人間なら ひとたまりも ないところだな

でも ぼくには 通用しないさ

ぼくを
射線上に
追い込もうという
小賢しい
戦術もな！

くっ……

サテライト
キャノン!!

甘い！

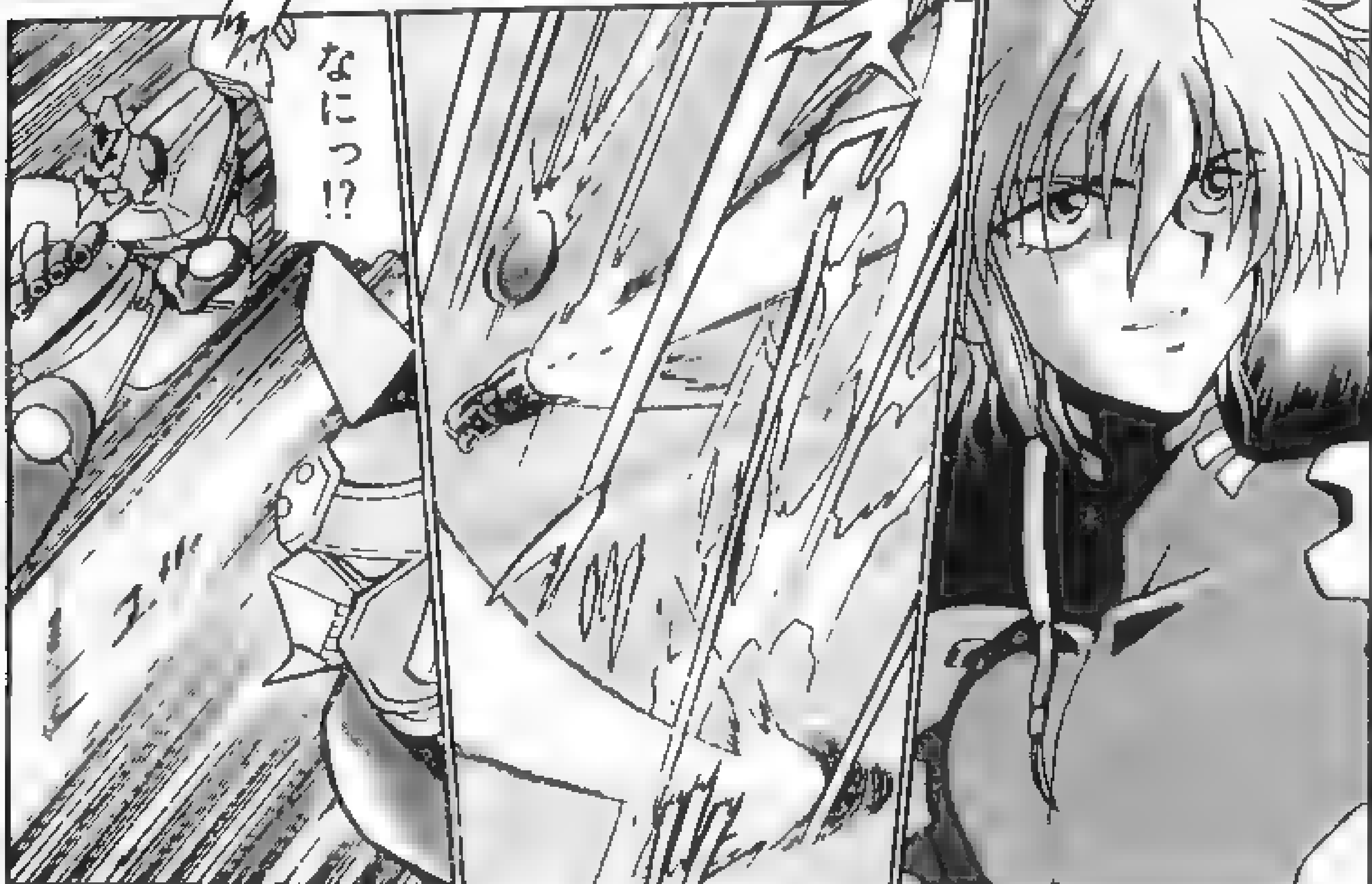
シックス
スレイブ!!

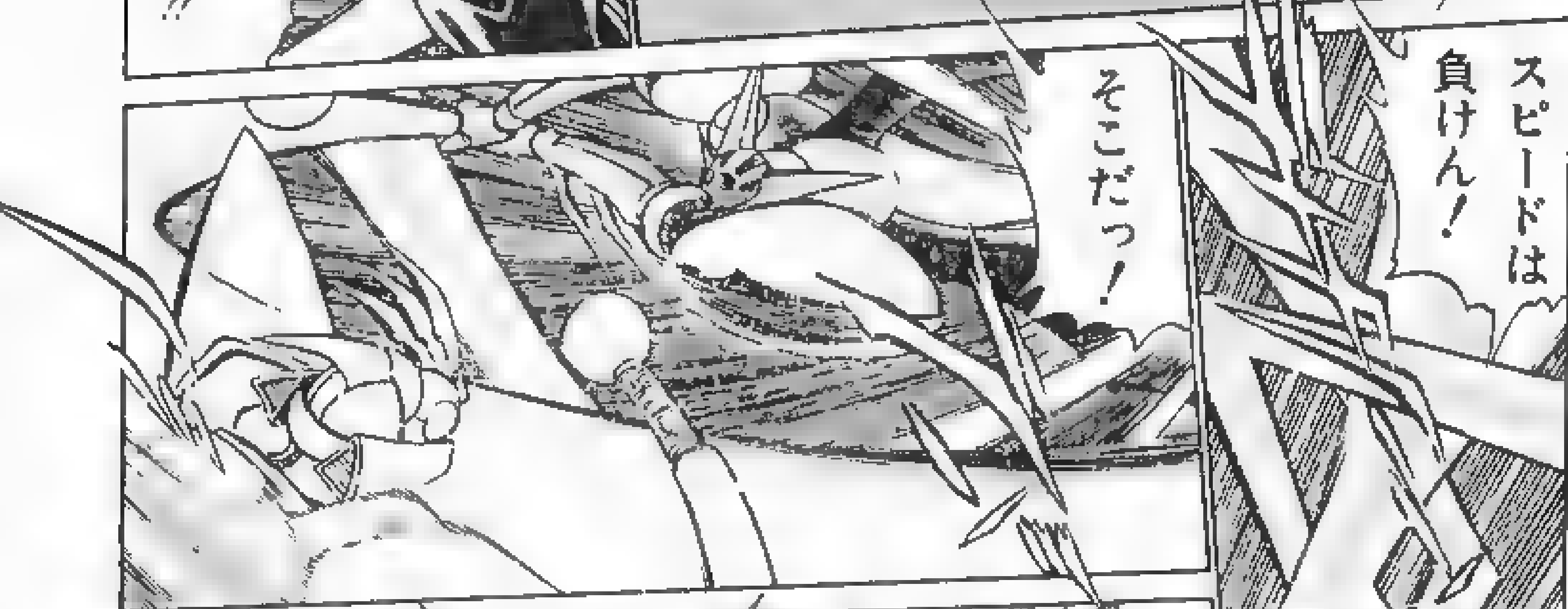
洸さん
……！


な・・・
サ・・・
サテライトキャノンが!?
目くらまし
だと・・・ッ・・・




油断するなと言ったのに…アンサズ
最後の一機!!
行けぇっ!!


しょせんおまえも欠陥品だったか
なにっ!?


うわあっ!
うおおっ!
こっこいつっ…
なんてスピードだ!!

スピードは負けん!
そこだっ!

な…
分身!!
うおっ!

つ
強い…

前の
2人とは
ケタが
違う！

…当然だ
僕こそが
イーグレット＝
フェフが
手塩にかけた
完璧な
マシンナリー・
チルドレン…

お前たちは
僕に指一本
触れることは
できないのさ

天空を舞う鳳と
地上をはいまわる
虫ケラ…

それが
マシンナリー・
チルドレンと
人間どもの差だ！

む…？

何
言ってんのさ！

マシン
何とかって
言ったって

ちょっとぐらい
そのマシン動かすのが
上手いってだけだろ！

黙れ

ジ…

ジロン――


なにっ!?
うおお

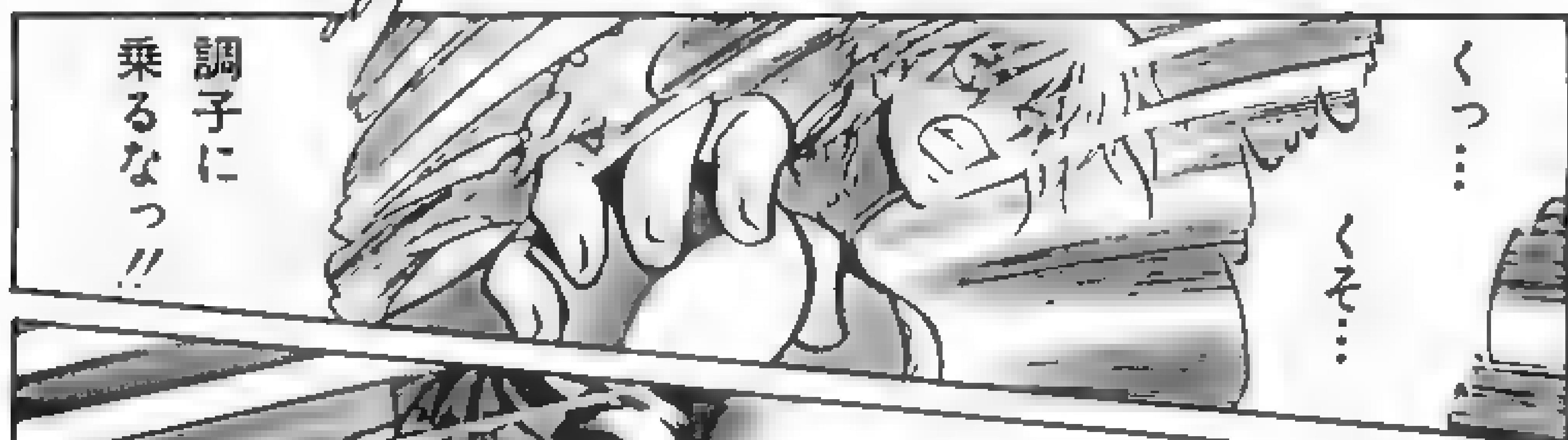

ジローン!!
ぐはあっ!!

はああっ!!

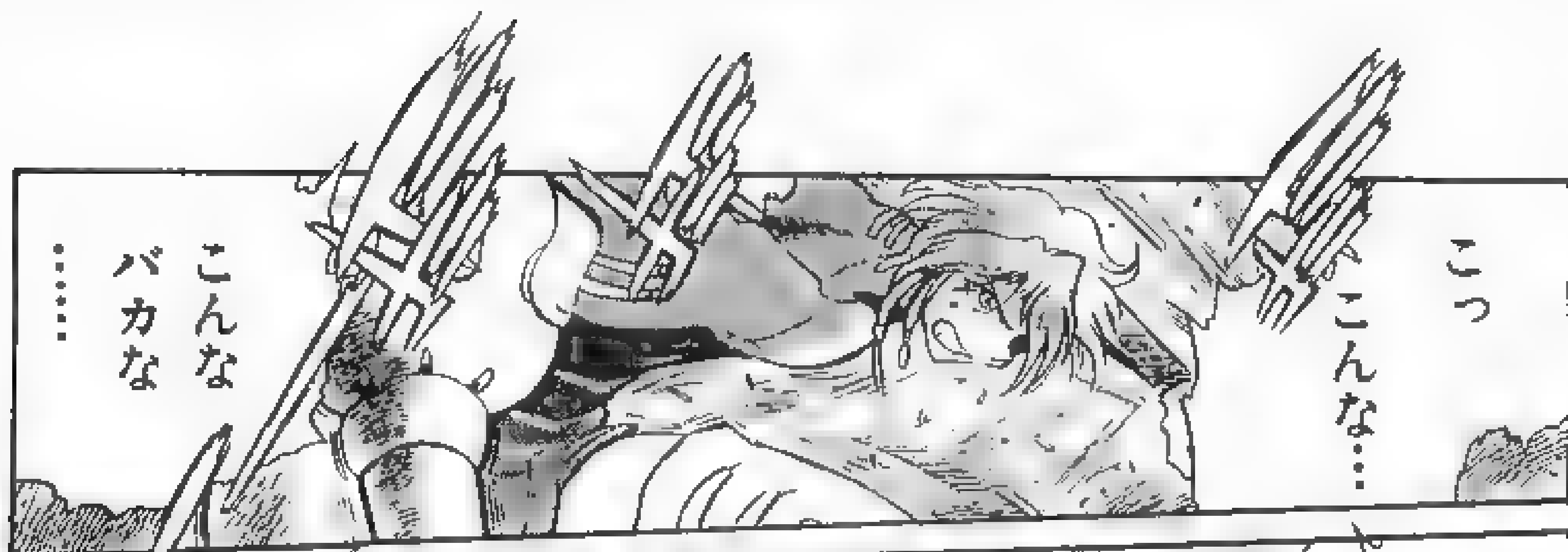
こっ
こいつ…

どうした
マシンナリー

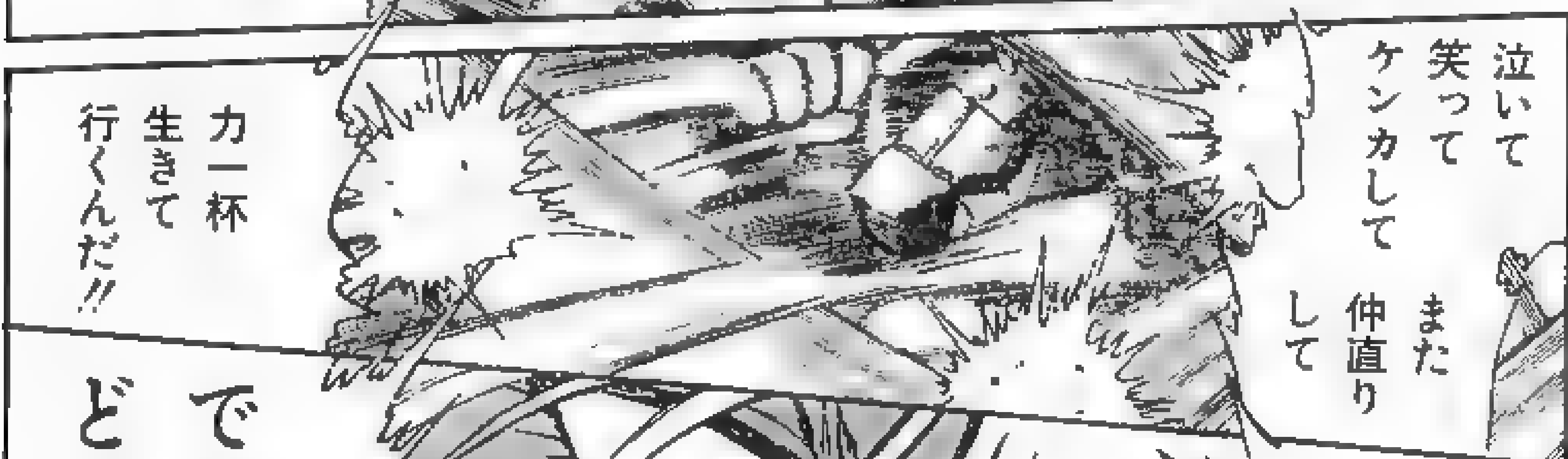
地面に降りたら
からっきしじゃ
ないか!


くっ…
くそ…
調子に乗るなっ!!



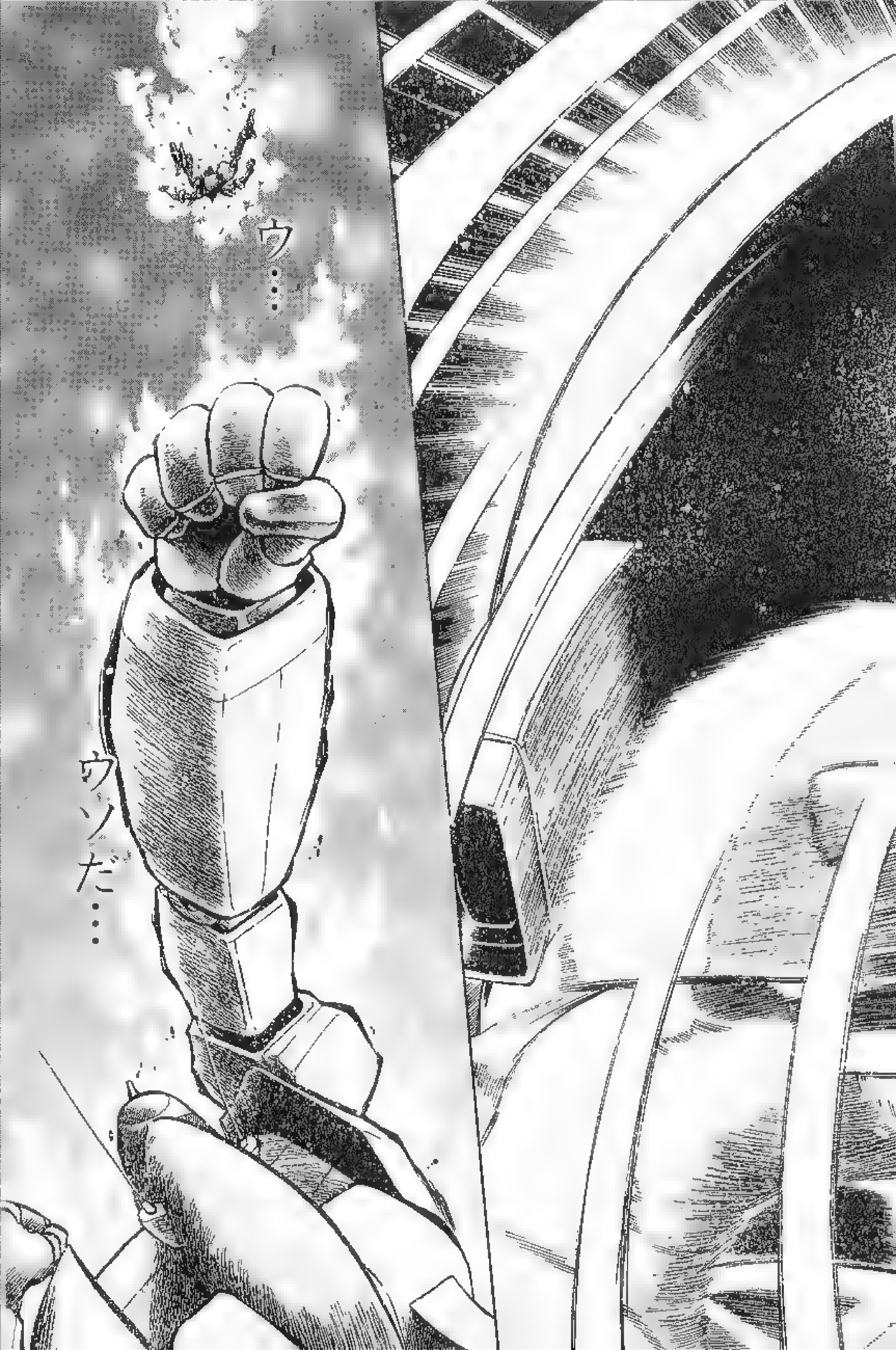

こっ
こんな……
こんな
バカな
……

す
すげえ
…
やっちまえ
ジロン
――!!

オレたち
シビリアンも
作られた人間
らしいけど
……
だからと言って
人を
見下したりは
しないぞ!!

泣いて
笑って
ケンカして
また
仲直り
して
力一杯
生きて
行くんだ!!

この…
できそこない
どもがあぁ!!
それが
どうしたあ
あああ!!!




ウ・・・
ウソだ・・・


……ぼくが……
マシンナリー・チルドレンのこのぼくが敗けるなんて……
フェフ…造り直してよフェフ…もっと強く…強く……


アースクレイドルの外壁に穴が…
突入しよう!
いや待て…
…奴が
奴がいる…!
イーグレットが敗れたか
やはり人形は人形にすぎんな…

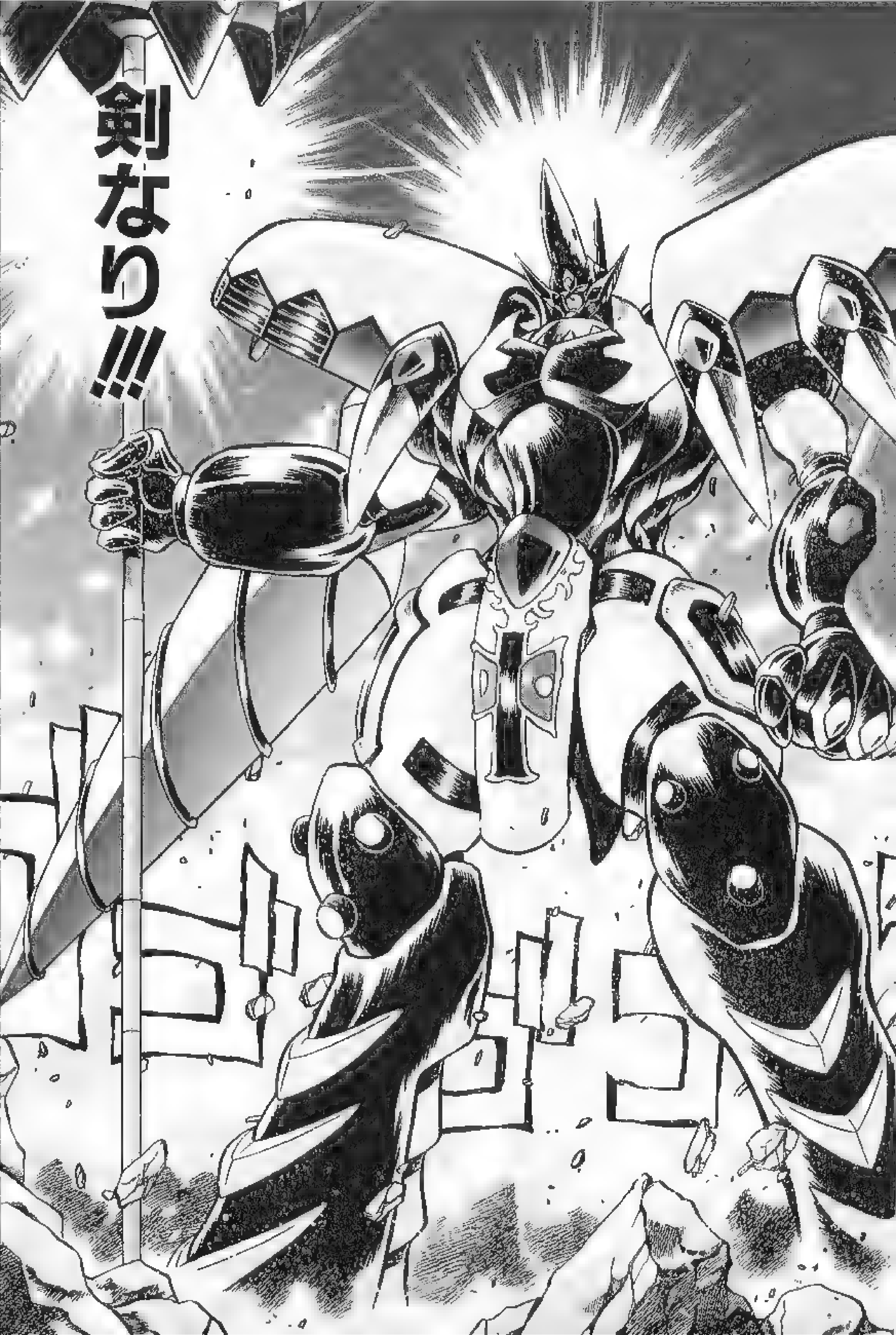

おまえなら大丈夫だな
そう…

アウル
ゲルミルの
花
開くまで……

我は
ゼンガー

メイガスの

ゼンガー!!
ゾンボルト


剣なり!!!

…あ
あれは…

…どうやら
奴さんが…

ようし…
行くぞっ！

待ってくれ
！

…出やがったな
ドリル野郎…

アースクレイドルの
最後の関門の
ようだな…

…オレの声が
聞こえるか
…？
ゼンガー…！

ゼンガー‼
ゾンボルト‼

最終話
THE END OF WAR

…聞こえている
ロイ＝フォッカー少佐…
はるかな昔…一度模擬戦をしたことがあったな…
ああ…そのあとで飲んだ事もな
あの時のおまえは…誰よりも人類の事を考えていた…
そのおまえがなぜ…
…問答無用…
オレはメイガスの剣…
防衛指令によりおまえたちを

排除する!!

ゼンガー——っ!!

…やるしか ありませんよ …先輩!!

ああ… 手かげんして 戦える 相手じゃ ねェ!

気をつけろ …斬艦刀が くるぞっ!

おいおいおい 狙われてんのは ボクちゃんたちかい?



なにっ!?

斬艦刀が…!?

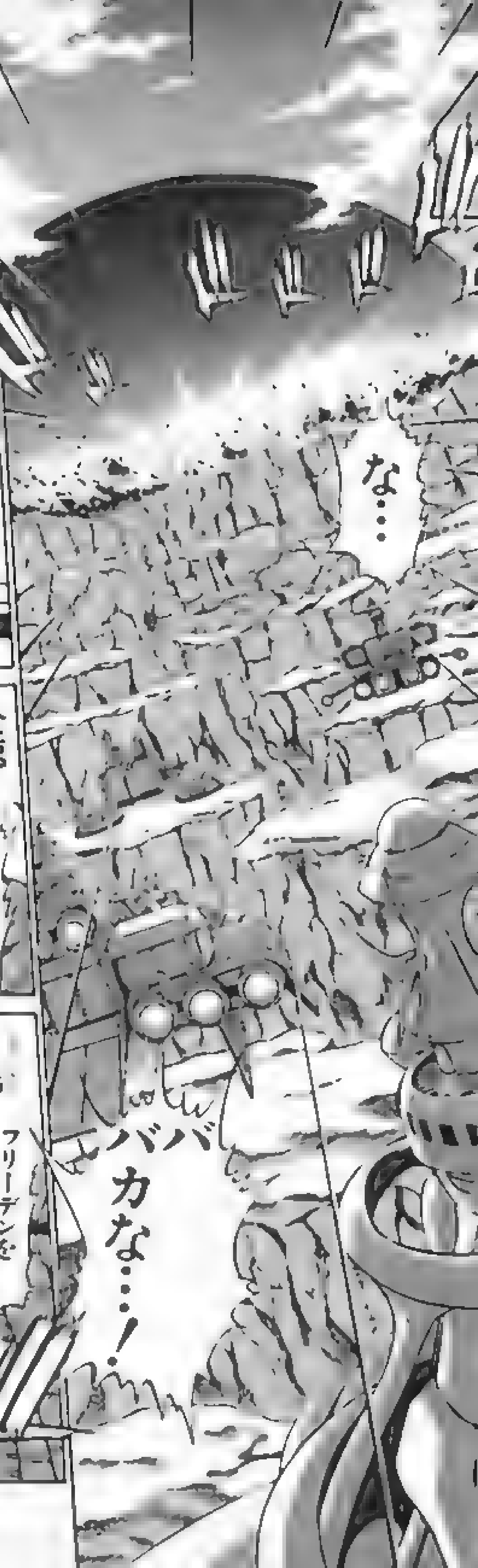
斬艦刀

究極奥義


一閃!!

星薙の太刀!!!

ふややっ!



な・・・
ババ
カな・・・！



新艦刀が
強力なエネルギーを
発生させながら
のびてきます！
急速
上昇！



いかん・・・
フリーデン
が・・・！



全速
後退！
射程外へ
離脱！
間に合いま
せん！



！・G
変形！
フリーデンを
抱えて
ジャンプするのよ
無理です
おじょうさん！
無理でも
何でも
やれ──っ!!!

ソレイユを
前へ！

全バリアを
放出して
フリーデンと
Ｉ・Ｇの
盾となります！

ディ…
ディアナ様…

急げっ！

だが…
防げるか…

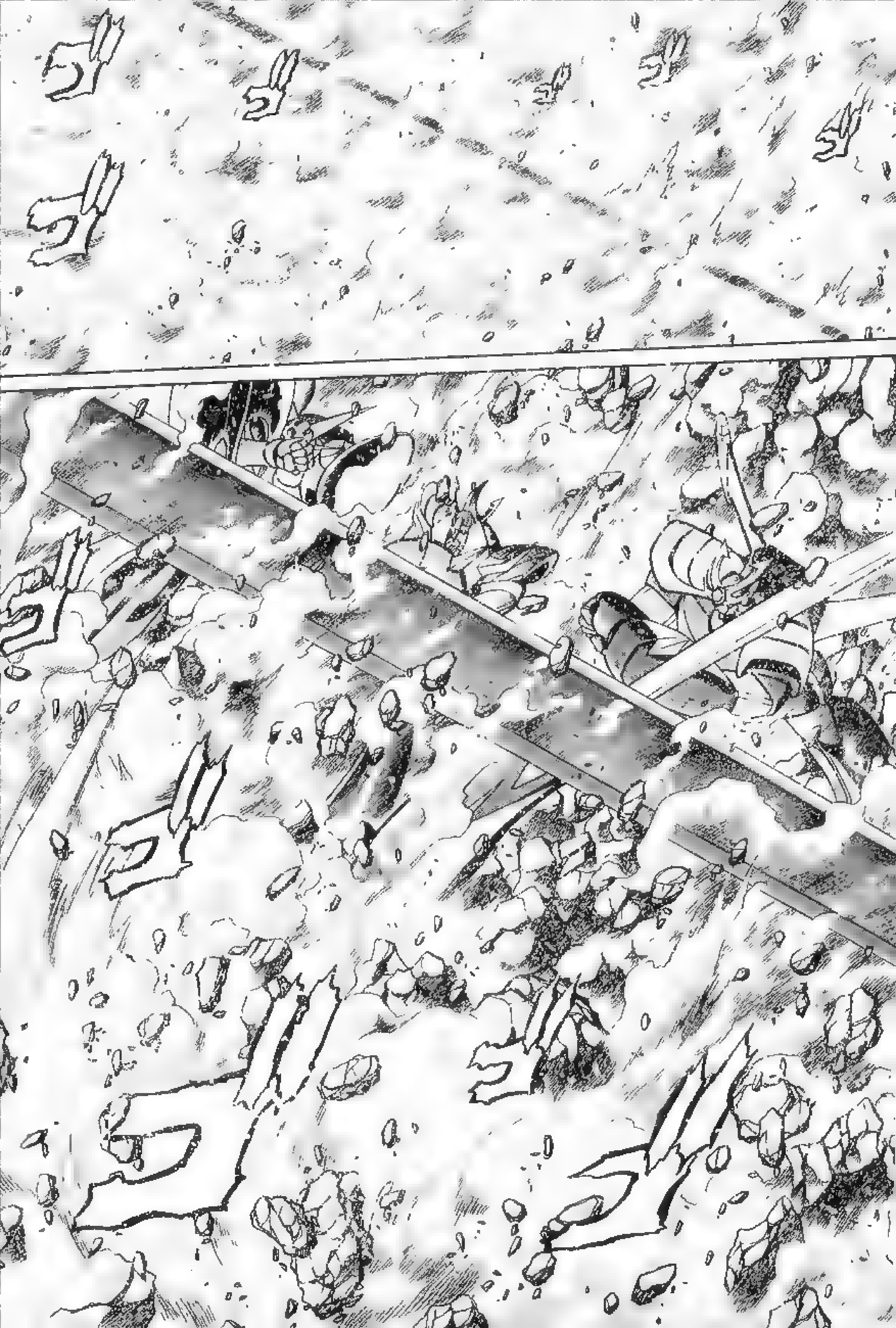
あの者の
凄まじき
闘志のこもった
この太刀を…

ロラン…

あとは
頼みます…







我が斬艦刀の最大出力を受け止めたか…

さすがだな

あ…あったりめえだ…

ここまできて仲間を一人でも失ってたまるかよ

みんなで戦って…未来を開くと誓った…!

記憶をいじられて戦ってるきさまとはワケが違うんだ

…ならば

!!

今一撃受けてみる力があるか!!



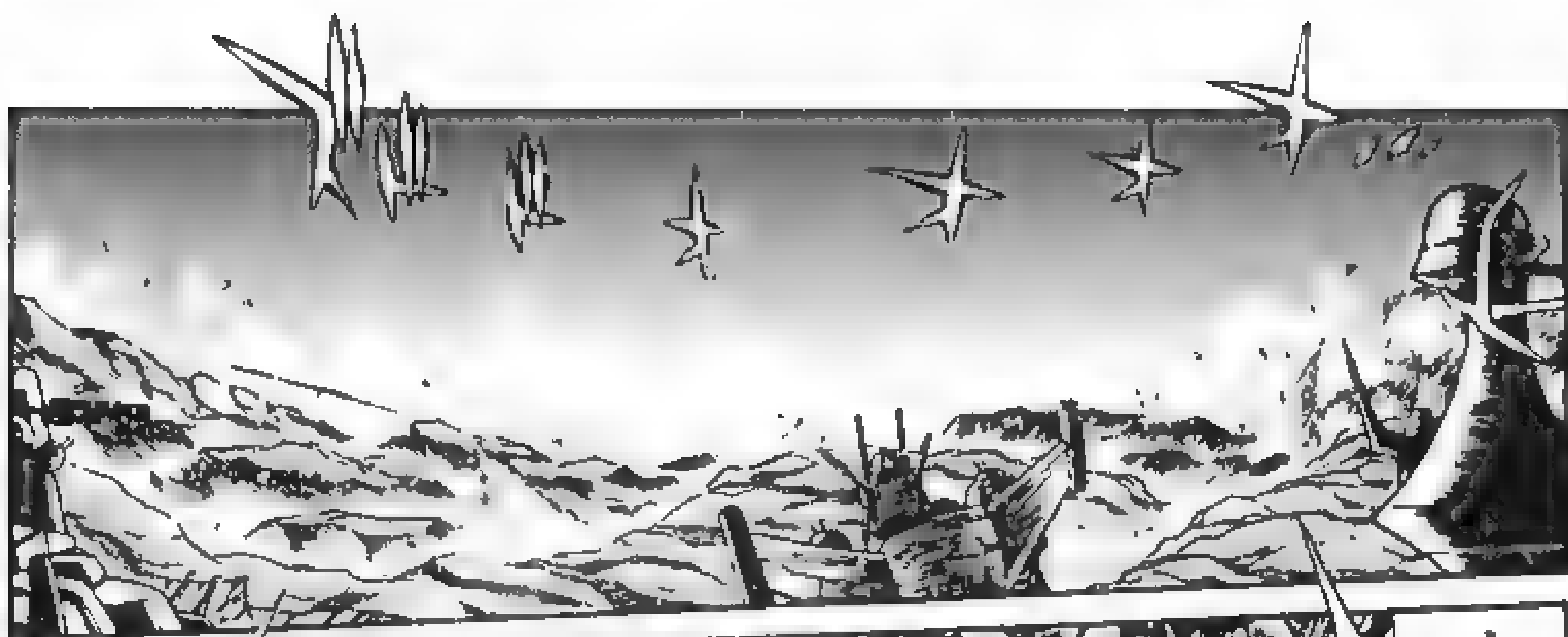

：：バスターライフルの
一点集射し
斬艦刀を
破壊する
ぬ……
……

い…今だ!!

とったあ!!

斬鉄刀

く…


よっしゃあ！
行くぞっ！
これで勝ったと思うな！
ドリルブーストナックル!!
ゲッター――ドリル!!



超電磁

スピーーーン!!


…や…
やったぜ！

…まだだ！
再生を急げマシンセル！
この…
いいかげんにしやがれ!!
洗脳だか記憶調節だか知らねえが人類を滅ぼす片棒なんかかつぎやがって…
いいかげん目を覚ましやがれってんだ!!

目など
初めから
覚まして
いる!!

うわああっ!

はるかな昔…
おまえたちが去り
…残されたおまえ達の
仲間が次々と
倒れていく中…
地下帝国の侵略から
唯一人…
地球を守り抜いた
ソフィアの
気持ちが…

おまえたちに
わかるか!

た…また……
守り抜いた

あの時
帰って来なかった
きさまらに
ソフィアを
非難する
資格など
ないのだ
!!!

だから
今!!
こうして
戦ってんじゃ
ねえか
——!!!




こ…甲児！
甲児くんっ！
大丈夫かっ
!?
あ ああ…心配いらねえよ…


たしかにな ゼンガー…
オレたちに資格は無いのかもしれん


だが…
おまえは
どうなんだ
ゼンガー…
なに…

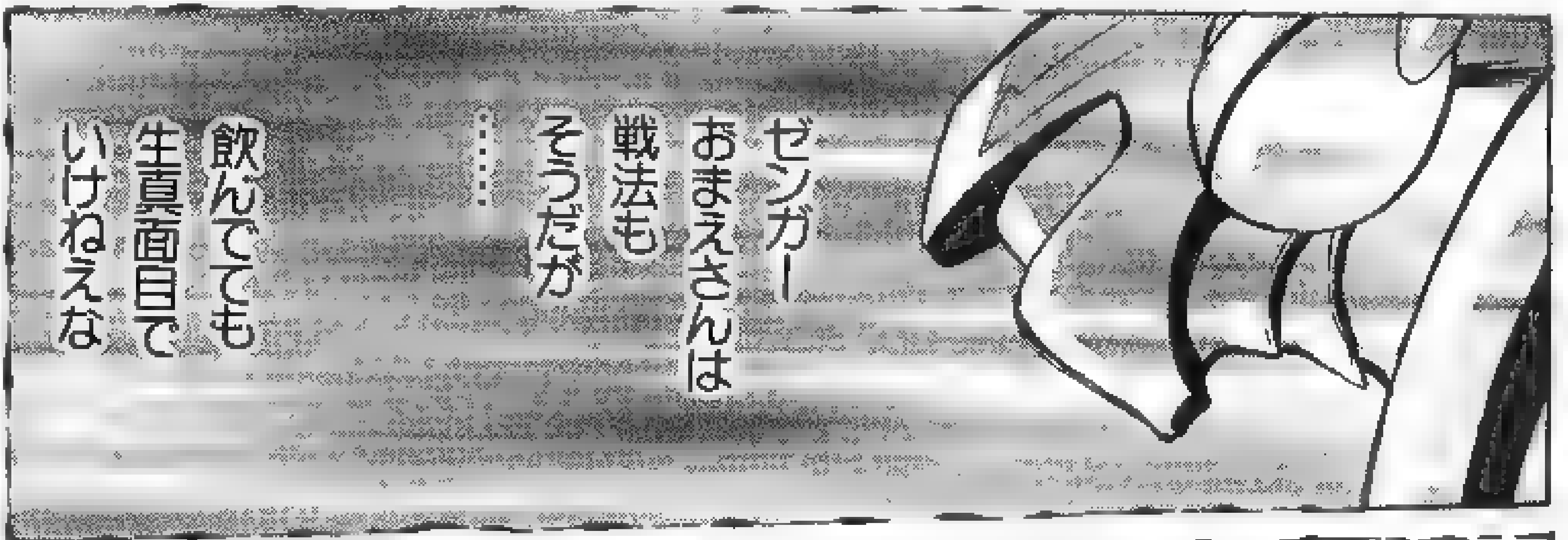

かつて地球を
…人類を
守ろうとした
ソフィア…
人類に怒り
絶望し…
メイガスに操られ
人類を滅ぼそうと
する
ソフィア…


おまえが
ホレて
守ろうとする
ソフィアは
どっちなんだ!!
ゼンガー=
ゾンボルト!!


……
…お…
俺は…
俺は
ゼンガー=
ゾンボルト…


ソフィアの
剣なり!!!
…あ
あいつ…
先輩……
…ここは
オレに
まかせてくれ
……


行くぞ!
パトロイドで
正面から…!
無茶だっ!







…お帰り
少佐…
南アタリア島は
どうでした?

ええ…
フォッカー少佐
…彼が
いる限り
あそこの守りは
万全でしょう









せ…
先輩――!!
少佐…
…やっぱりな…
くせは変わっていなかったようだ…
…模擬戦をやった時に気づいた…
おまえさんはとどめを刺す時ほんのわずかふところにスキができる…


うおおおおお

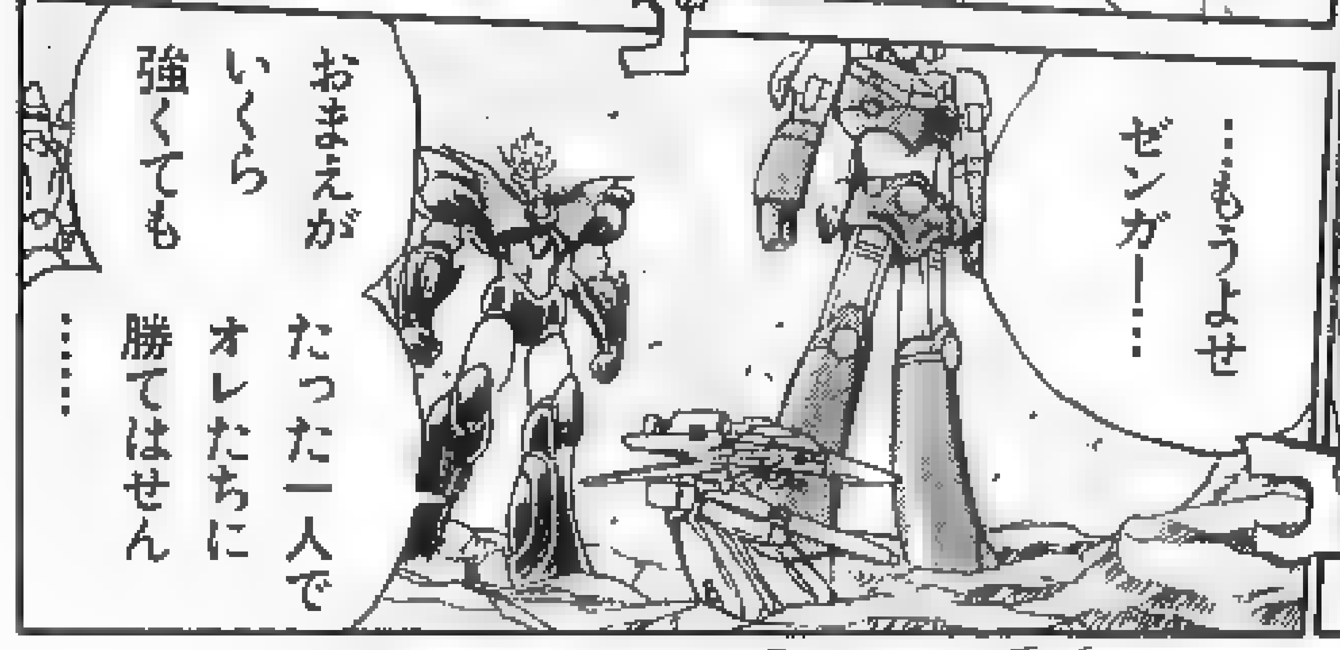



ソ…
ソフィ…
ア…






お
おのれ…
どうした
…スレード
ゲルミル!


…もうよせ
ゼンガー…
おまえが
いくら
強くても
たった一人で
オレたちに
勝てはせん
……


…ホレた相手と
最後まで共にってのは
…それはそれで
一つの生き方だと
思うが…
…少なくとも
オレの知ってる
ゼンガー＝
ゾンボルトという
男は…
そういう
男だった
……
フォッカー
……
相手が間違ってると
思ったら…
命を賭けていさめるのも
正しい事だと思う…
オレ達は
行く…


メイガスを破壊するためにな……
ソフィアを救け出すことができるのは……
おまえだけだ…
だがそのあと




御苦労だったゼンガー…
おまえの役目は終わりだ

我は 時を超える

新西暦188年 2月19日

イージス計画を 阻止し…

人類を抹殺する ために な

なんだと…

そうは いくかっ!!

いくぞ みんなっ!!

永い…

飽くことなく
愚かしい戦いを
繰り返した
人間ども…

そうすれば
この大地は

はるかな
昔…

ああ…

永い
戦いだった

初めから こうするべき
だったのかもしれん…

これほどまでに
汚されずに
すんだのだ…

私は何故
人類を守ろうと
したのだろう…

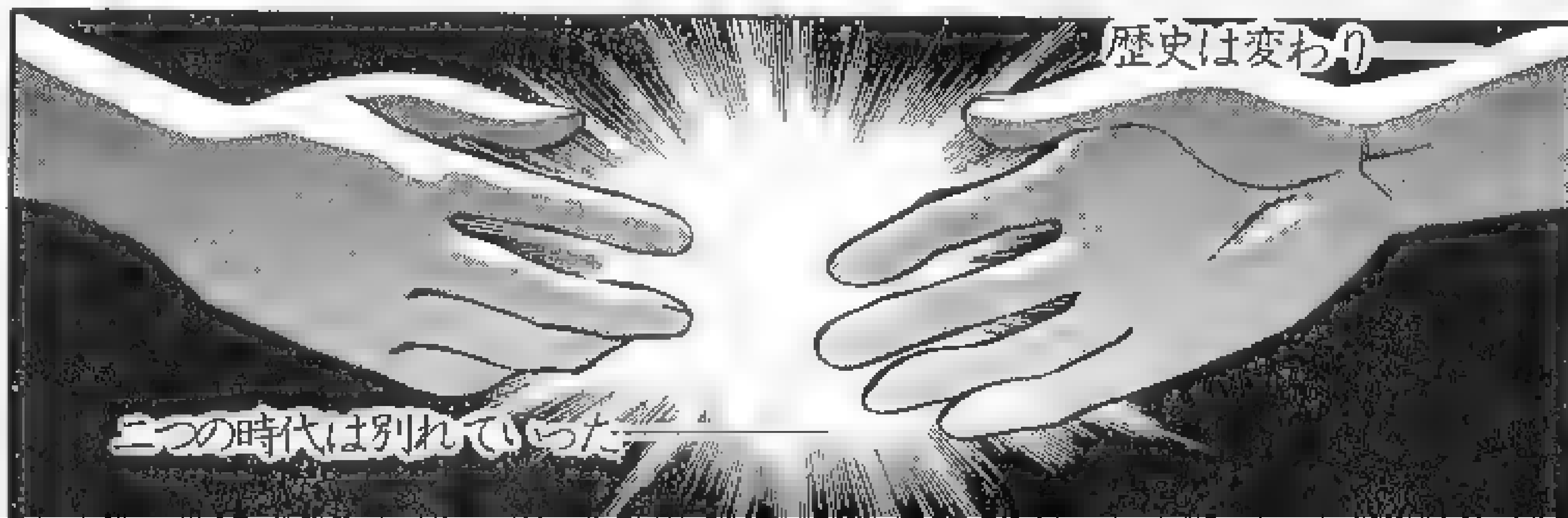
そうか
……


あなたが
いたから
だったな…


ゼンガー!!
ゾンボルト
……
…私達は
どこで…
道を誤って
しまったの
だろうな…
わからん…
だが
彼らなら
……
彼らなら
必ず
作って
くれるだろう…


あなたが夢に見た――
終わらない平和を――
――戦いは終わった――


イージス計画は成功し
地球人類は滅亡を回避した――
そしてアウルゲルミルの最後の力で
再び時空の門は開き――
ディアナ達は自分の時代へと
帰っていく――


歴史は変わり――
二つの時代は別れていった――

なあ…

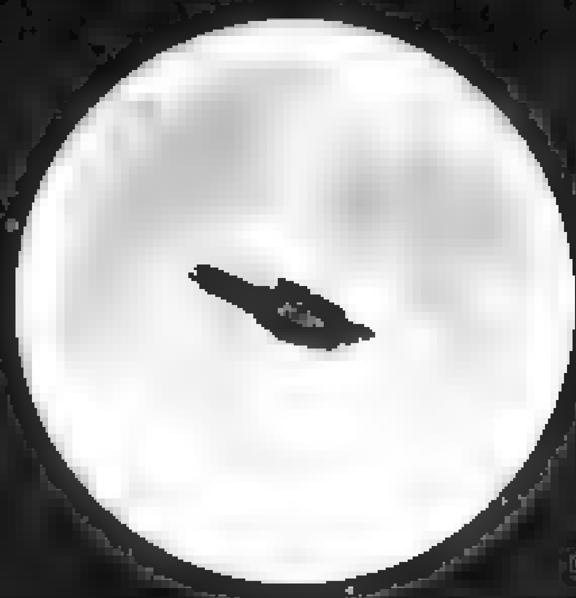
もう
あいつらには
会えないのか
なあ…










共に戦った
想い出はひとつだ


だから……
力一杯
生きていこう


オレ達の守った
オレ達の時代で


そうすれば
いつかまた
きっと
会えるさ


——そう——
この胸に
燃える

熱い魂の
ある限り―

鋼の救世主　完

最後まで御愛読ありがとうございました!!

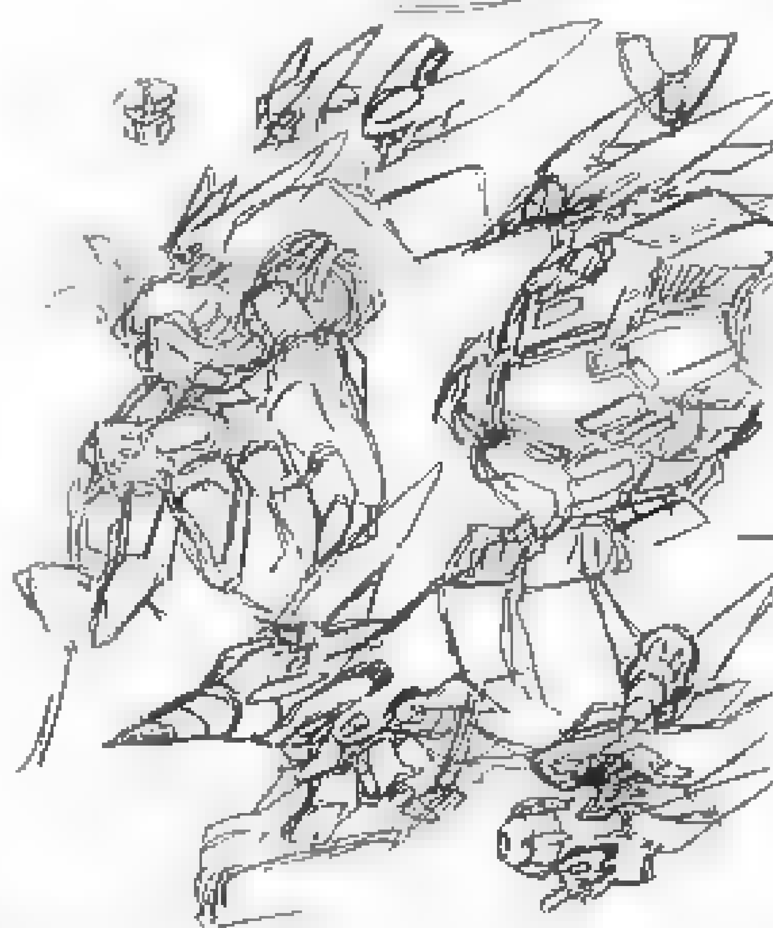
ご存じの方もいらっしゃるかもしれませんが、「スーパーロボット大戦α外伝」において不肖富士原、漫画家仲間の環望氏、津島直人氏と共にメカデザイナーとして参加させてもらっています。そう！　最終回において名だたるスーパーロボットたちに単機立ち向かい、壮絶にボコにされた大地の守護神**「スレードゲルミル」**！　ヤツこそ私の担当したロボでありました。

そんなわけで単行本ラスト企画として、こやつの誕生までのエピソードをご紹介したいと思います。題して

THE MAKING OF ドリル野郎







きっかけは某イベントで寺田プロデューサーとお近づきになったことでした。以前から漫画のネームチェックを通じて**「お会いしたいですね」**とは話していたんですが、間に入る**N島編集長の怠**…　もとへ多忙でなかなか実現しなかった。そして何回かお会いするたびに**「なんか仕事くだせえ〜」**と洗脳し、見事この仕事をGETするに至りました。そしてメールにてメカデザインの依頼を受け、舞い上がって描いた記念すべきラフ第一稿が（ラフ稿①）………何でしょうか、この**ラクガキ**は（笑）。とりあえずキーワードが「地底の敵」だったもので一発目からでっかいドリルを背負ってはいますが、あとはもう近所のガ…いやお子様の方が上手いくらいです。

その後、マンガ家3人がバンプレストにガン首並べて第一回目の打ち合わせ。そこでα外伝のオリジナル敵**「女性科学者」**（女メカ）**「美少年」**（リアル系）**「軍人」**（スーパー系）の設定を聞き、作品イメージから順に環氏、津島氏、私へとそれぞれ担当が決まりました。さらに「軍人」メカが**「グルンガスト参式」**の変貌したものであると言うことと「ただし一見してグルンガストとわからないように、グルンガストとわかるように」という恐るべき注文も受けました。

んでラフ第2稿（ラフ稿②）ですが…　**どう見てもドリルを背負ったグルンガスト**（笑）。バレバレです。両肩の装備はア○スフォ○スのような超エネルギーを利用したビーム砲。スパロボオリジナルの敵メカは、大口径長距離砲を備えていることが多いので描いてみたのですが…　**「そんな（超エネルギー）設定はありません」**とのことであっさりボツに。

日を改め、今度は環氏のスタジオに寺田Pをお迎えし、二度目の打ち合わせ。ここでラクガキしながら馬鹿話をしている最中に、**イナズマのごとき天啓**を受け、頭部にも巨大ドリルを装備することに（ラフ稿③）。この時に顔のイメージが決まりました。

「必殺技は頭突き！　一本足、原爆、ココナッツの連打っス!!　少なくともマジンガーならこれで絶対あの世行きっスよ。わはははは!!!」

今にして思い返せば徹夜明けのナチュラルハイで盛り上がる私を見つめる寺田Pの疲れた顔が何かを物語るようでした。

"このアホにまかせて大丈夫か…？"

まあとにかくこれで全体のイメージも固まってきたわけで、なにやらマッチョにしてみたり（ラフ稿④）、意味無くドリルを二連にしてみたり（ラフ稿⑤）、やや迷走しつつも完成系に近づいていったわけです（ラフ稿⑥）。そしてようやく上がった提出稿⑦⑧！（ラフ稿⑦⑧）

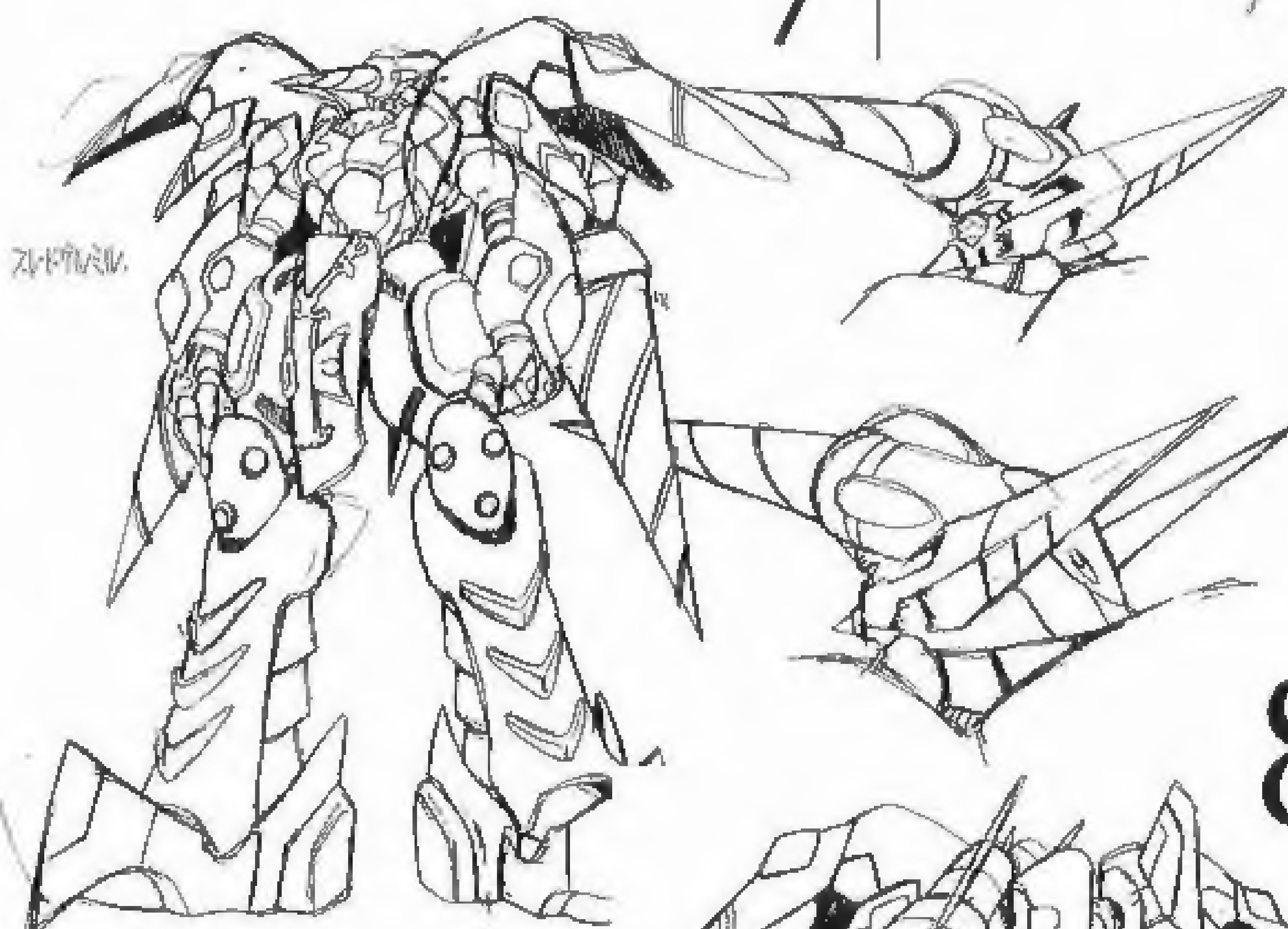
4



5

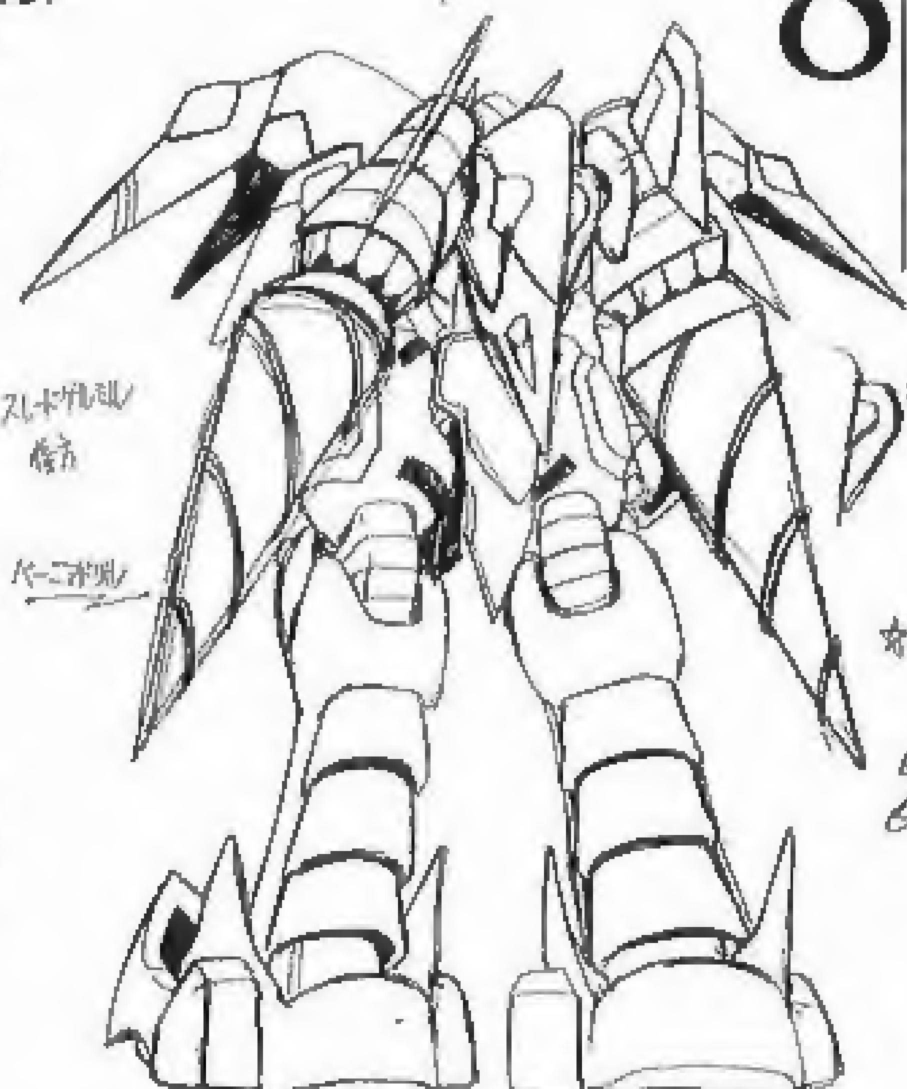


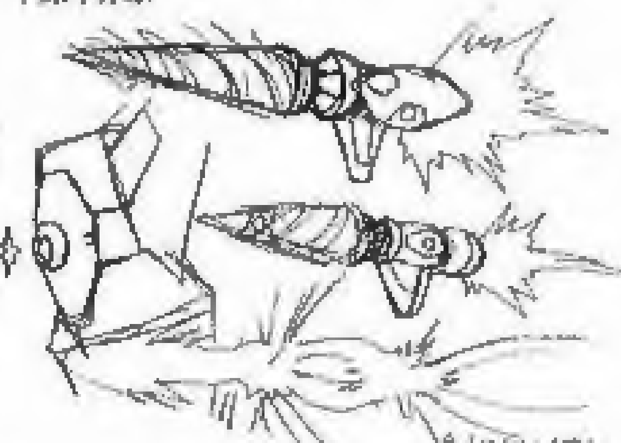
7

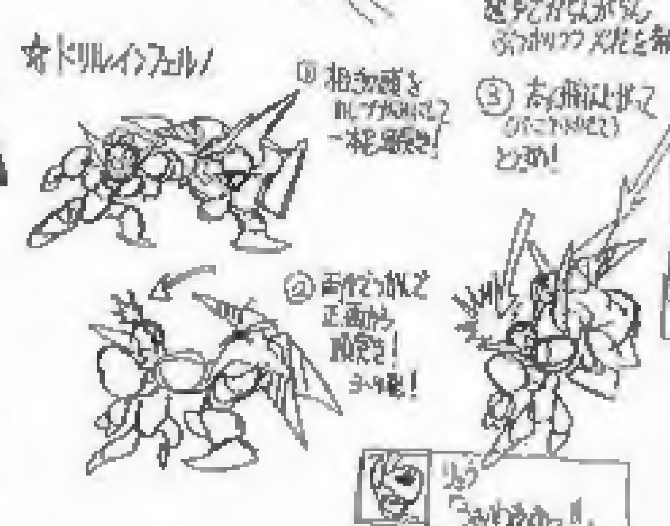


6

8





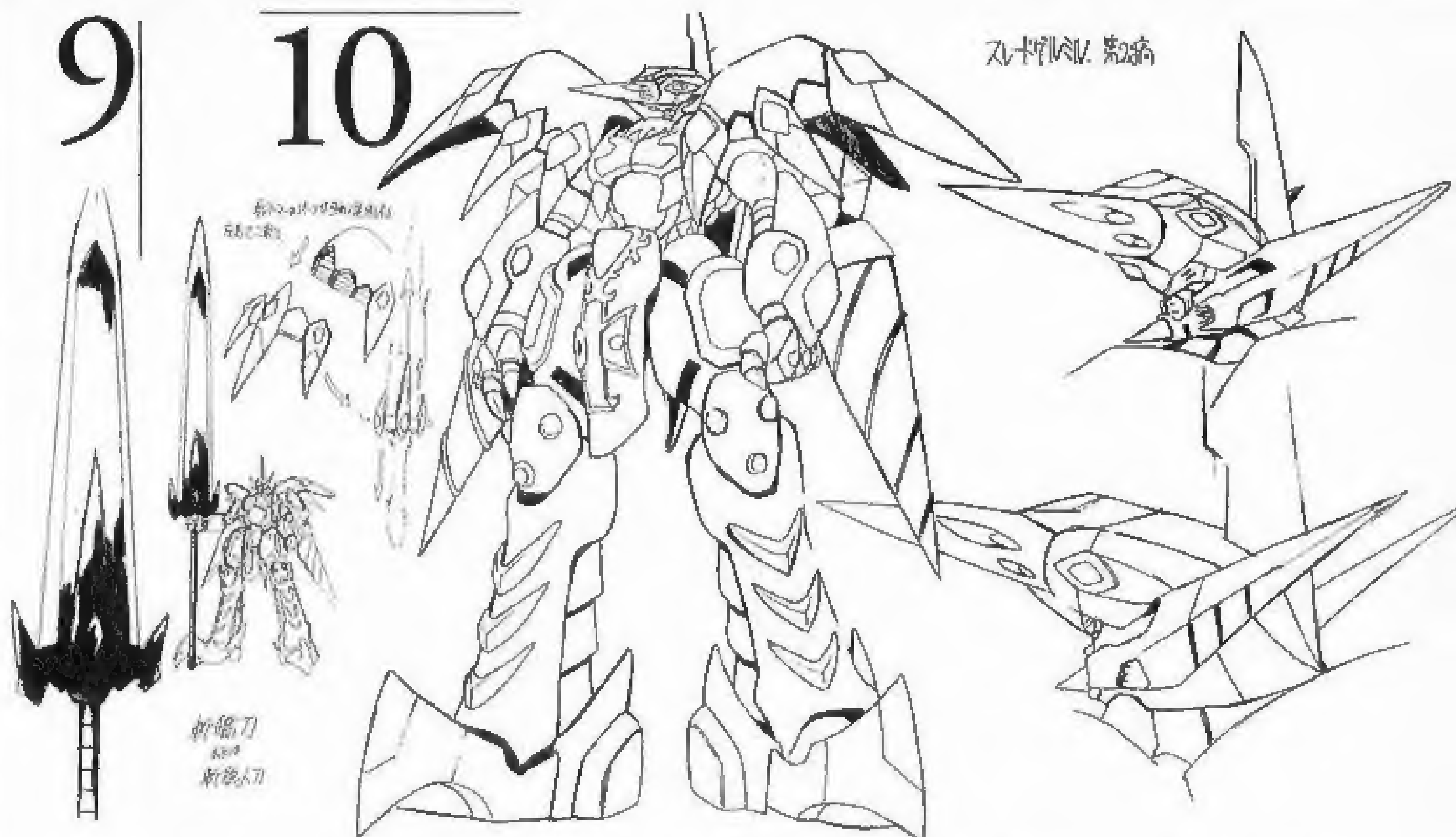


「ううむ、完璧だぜ」と思っていたらなんと！

「頭部のドリルはボツ」

が———ん!!

「ただシルエットはそのまま、そして武装はグルンガスト伝統の『剣』と『ブーストナックル』でいきます」とのこと。したがって『剣』もデザインせいとのお達しが。











「あ、何てこった… だったら最初から言うてくれれば……」とボヤきつつ… すみません、よく見るとはじめにもらった資料に**ちゃんと書いてました**(汗)。直しながらしばらく悪態ついてたことをここに懺悔いたします。

で、気を取り直して「斬艦刀」を考案(**「艦しか斬れんのか」**というツッコミに備えて「斬機人刀」とも考えたのですが、語呂の良さで「艦」に決定)。オリジナル系の剣は意匠に凝ったものが多いので、思い切りデカくシンプルにしてみました(凝ったものは描けないという説もある)。

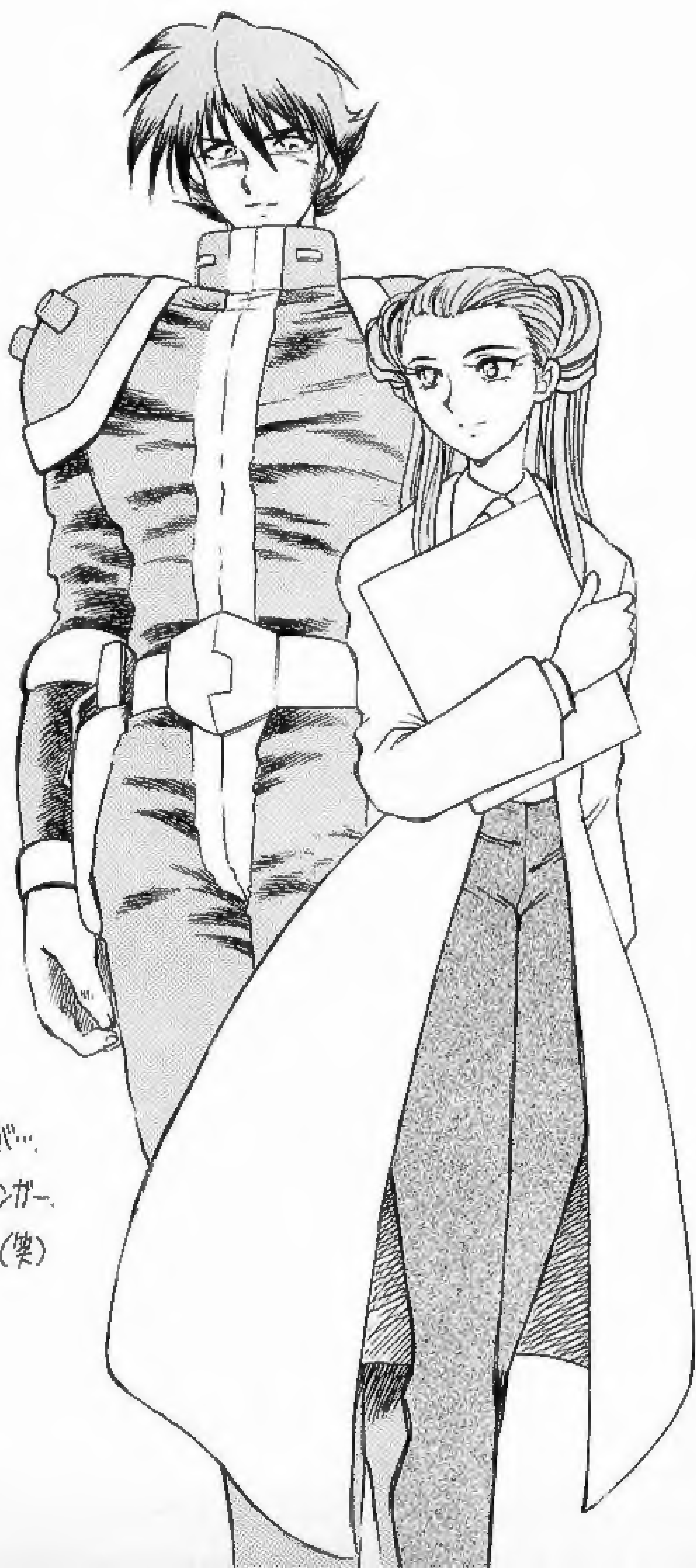
その後、カラーリングを施してOKを頂き、後はもうあちらにお任せするだけとなりました(提出稿⑨⑩)。その後は皆様ご承知の通り。**死ぬほどパワフルな**戦闘アニメと共に第24話に出現したわけです。

"「スパロボ」に自分のデザインが登場する"のは夢のひとつでした(むろん、あちらはそんな感慨などお構いなしに、我が軍のグレートとダンクーガを**撃墜してくれやがりましたが**)。しかもそのロボの最後を漫画でじっくり描けるというスパロボ者として望外の幸せ(これ以上となると**「自分原作の参戦」**ですが、これは相当にハードルが高そうだ)。機会を与えてくださったバンプレストの皆様には心から感謝いたします。次のスパロボも楽しみにしています!

最後にもう一度、応援してくれた皆様、お世話をかけた皆様、

本当にありがとうございました!!

よろしければ次回作も応援してやってください! 富塚昌幸.



新しく開かれた未来… α続編では
健在な(はずの)ソフィアとゼンガー。
二人には幸せになってもらいたいものですが…。
そして新たな危機に駆けつける外伝ゼンガー。
悪を断つ二本の斬艦刀!! …ムリか？(笑)



ACTION COMICS

鋼の救世主

2002年7月12日　第1刷発行(検印廃止)

©葦プロ ©国際映画社©創通エージェンシー・サンライズ©ダイナミック企画©東映©東北新社©ビックウエスト©BANPRESTO2001

[著者]
富士原昌幸

[発行者]
諸角 裕

[発行所]
株式会社双葉社
〒162-8540　東京都新宿区東五軒町3番28号
TEL.03(5261)4818(営業)　03(5261)4837(編集)
振替00180-6-117299

[カバーデザイン]
星野ゆきお
Volare inc.

[本文デザイン]
能島健二

[印刷所]
三晃印刷株式会社

落丁・乱丁の場合は小社にてお取り替えいたします。
定価はカバーに表示してあります。

ISBN 4-575-93787-8 C9979
©Futabasha 2002 Printed in Japan